

野村萬齋
ラーメルズ
コンドルズ
TEAM NACS

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
PHOTO
MAGAZINE

JUN.2007 vol.127 750yen

6

【特集】クリエイトする俳優たち

ロングインタビュー

池田鉄洋

(猫のホテル)

【表紙のヒト】

成宮寛貴 × 小栗旬

全方向から見せます
『サボテンの花』
演劇集団キャラメルボックス

004

【CHEER UP!】観月ありさ

005

【CHEER UP!】森山未来

【特集】クリエイター俳優たち

008



野村萬斎

010

【ラーメンズ】
TEXT

小林賢太郎・片桐仁

014

【コンドルズ】
太陽にちゅけ7
石淵聡・オクダサトシ・勝山康晴・
小林顕作・橋爪利博・藤田善宏

020

【TEAM NACS】
HONOR〜守り続けた痛みと共に
森崎博之・安田顕・佐藤重幸・
大泉洋・音尾琢真

024



皆川猿時・村杉蟬之介

026

【モッカモッカ】
加藤啓・辻修

027

【モモンガ・コンプレックス】
白神ももこ・高須賀千江子

028



清水宏

029



長田奈麻

030

工藤千夏・島林愛・
多田淳之介・松井周

050

“期待の俳優”101人に聞く! “感性”の法則

032

【全方向から見せます!】
演劇集団
キャラメルボックス
サボテンの花
西川浩幸・
渡邊安理・コング桑田
伊藤保恵
黒尾芳昭
清水一雄
成井豊

040



殺人者

041



TOMMY

042

橋を渡ったら泣け
小松和重・戸田恵子

044

【TAKARAZUKA
2007 NEW SCENE】
大和悠河

046

【黒色綺譚カナリア派】
繭文〜放蕩ノ吊ラレ作家〜
赤澤ムツ

048

【表紙のヒト】
成宮寛貴・小栗旬

060

【ロングインタビュー】
池田鉄洋(猫のホテル)

066 【シバイのミカタ】ク・ナウカ/ボツドール/ハイバイ and more!

068 【シバイのミカタ〜チケブレ編〜】

シベリア少女鉄道/リリパットアーミーII/拙者ムニエル and more!

070 【特捜!えんぶスクープ関西版】吉永美和子

071 【インディ高橋のPatchy小道具研究所R/27】

072 【連載読み切り小説『娼男』第三章 田口のいない朝】赤堀雅秋

073 【束から1枚/10】久住昌之

074 【素晴らしきギャグ人生2007/47】西川浩幸

075 【栗根まことの人物ウォッチング/坂口理恵】【次号予告】

076 【ENBUゼミニュース】

081 【ミニレボ/オーディションニュース】

082 【シバイのミカタ+】公演データ編(5月9日〜7月10日)

088 【フロム・リーダーズ/プレゼント広場】

演劇ぶっく社が運営する
エンタテインメントスクールENBUゼミナール
2007年5月開講生募集中!!最終バチ
5/18
先着順にて
受付中!様々な“演劇”に挑戦!
“自分の表現”を探る!

演劇コース【一年制・昼間部/夜間部】

長い時間をかけても体験できないような様々なジャンルの表現を一年間で凝縮して経験し、
「自分だけの表現」を探り、自分の「魅力」に気づくためのカリキュラムです。

基礎力をつける!

- 身体と声の使い方を学ぶ「ヴォイストレーニング&ストレッチ」
- 人前に立つ基本を知る「演技基礎」
- リズム感を培う「ダンス」
- 脚本を読み解く力を養う「台本の読み解き方」「リーディング」
- 活躍中の演出家から学ぶ「表現講座」

台本の読み解き方
板垣恭一

リーディング
明神慈(ボカリン記憶会)

表現講座
平田オリザ(青年団)

表現講座
近藤良平(コンドルズ)

表現講座
河原雅彦

3つのジャンルの演劇に挑戦!!

- 台本をしっかり読み解き演じる
“最も基本的な演劇表現”を学ぶ「ウェルメイド」
- “笑い”を呼び起こすためのポイントを学ぶ「コメディ」
- 歌とダンスと演技を“魅せる”ことを学ぶ「ミュージカル」

ウェルメイド(昼間部)
黒川麻衣(101)

コメディ(昼間部)
土屋亮一(シベリア少女鉄道)

ミュージカル(昼間部)
田辺茂範(リリータ男爵)

ウェルメイド(夜間部)
高井浩子(タガリ)

コメディ(夜間部)
故林広志

ミュージカル(夜間部)
浅井さやか(One on One)

舞台に立つ!

劇場公演の演出を担当するのは、
第一線で活躍中の演出家です。
演劇コース生全員が4つのクラス
に分かれ、一年間の成果として劇場
の舞台に立ちます。

演劇コース劇場公演の様子。



昼間部
赤堀雅秋
(THE SHAMPOO HAT)

昼間部
江本純子
(毛皮族)

夜間部
青木豪
(クランク)

夜間部
横山仁一
(東京オレンジ)

特別講義

表現の世界で活躍中のアーティストたちによる講義。「演劇」や「表現」について貴重なお話をうかがいます。

ケラリーノ・サンドロヴィッチ
(演出家/ NYLON100%)成井豊
(演出家/演劇集団キャラメルボックス)松尾貴史
(タレント/ AGAPE store主幹)宮沢章夫
(演出家/遊園地再生事業団)柳家花緑
(落語家)細川展裕
(プロデューサー/有限会社ヴィレッジ「劇団☆新感線」代表)

・オーディション講座

・演劇制作講座

・俳優講座

●教育クレジットによる分割払いも月々27,300円からご利用できます!

資料請求・説明会の申込は☎03-5282-1341にて受付中! 詳しくはP76を!

もりやまみらい◎84年生まれ、神戸市出身。5歳でダンスを始め、15歳で宮本亜門演出の舞台「ボーイズ・タイム」で本格デビュー。その後、テレビ「ウォーターボーイズ」で人気となり、映画「世界の中心で、愛をさけぶ」で賞を総なめに、最近ではドラマ「危険なアナキ」「役者魂!」や舞台「BAT BOY THE MUSICAL」「メタル マクベス」などで高い評価を受けている。今冬には主演映画「スマイル〜聖夜の奇跡」が公開予定。

次回予定◎アドリエ・ダンカン プロデュース公演「血の婚礼」(演出:白井晃)5/3〜20◎東京クローブ座、5/23〜6/12◎松本、富山、大阪、名古屋、広島、福岡で公演。

CHEER UP!

森山未来

現実逃避という逆説

いて、こんな興味深い話もしてくれ。

「15歳でデビューしたとき、ある雑誌の取材で、舞台に出ることは「現実逃避」と答えたことがあるんです。僕はずっと「うまく人とコミュニケーションできない」という感覚を持って生きてきた。でも舞台という空間ではいろいろな人間とそこでキャッチボールしなくてはならないし、観客ともコミュニケーションをとらなくては行けない。そういう状況に自分をおくことが必要で、それは今でも変わらないんです」

5歳からダンスという身体をきさず表現で「ミニメット」を続けてきた、彼ならではの逆説なのだろう。

数日後に「血の婚礼」の製作発表があった。会見の席上で、森山未来はこんな言葉を口にした。「生身を削るつもりです」やや気負った言葉に聞こえたが、会見後のパフォーマン스로、彼が劇中のフラメンコを踊ってみせたとき、その言葉以上の熱い思いを知ることができた。

渡辺香津美の深く哀切なギターに合せて、しなやかに、鋭く、激しく、足先やかかとを打ちつけて踊るサバティート。乾いた風と光に色濃く伸びる影……。天折した詩人の愛したアンダルシアが彼の身体を通して浮かび上がる。生身の森山未来の命が口力かの命と重なり、燃え上がった瞬間が、確かにそこにあった。

ダンスキャリアは17年、舞台歴は7年、だが、まだ20代を歩みだしたばかりの森山未来。彼が今回挑むのは、スペインの生んだ伝説的詩人ロルカの「血の婚礼」へヴィな物語である。ある結婚式の日、レオナルドはかつての恋人である花嫁と駆け落ちをする。しかしレオナルドには妻子があり、花嫁になるはずの青年とは深い因縁が繋がっていて、結末は凄惨な悲劇で終わる。そんな、スペインという風土ならではの、生々しい本能や欲望を映し出す世界に、彼はどう立ち向かうつもりなのか?

「血とが情念の深い世界に見えるけど、実は全員が何に向かっているかという、自分自身に向いている。男も女も結局は自分自身を求めている、だからこそめき合うんだと思うんです。それに白井晃さんの演出は原作の本質を描き出すために、余分なものをとって削いでいて、抽象化しています。そのなかで逆リアルさをどう出すかが、役者には課せられている」

白井晃の演出は、03年の「音楽劇ファウスト」を観たときから、いつか出会いたいと願っていた。

「言語感覚、空気、埋めかた、捨てかた、居かた、どれもが僕の感覚にぴたりして居心地がよかったです。今回の稽古場も言葉を探す作業から始まりましたが、とても刺激されます」

キャリアと感性の豊かさから、森山未来は自分について明晰で自己分析的だ。その延長上で、舞台上に立つ「キャラクター」につ

CHEER UP!

構成・文◎渡辺敏恵 撮影◎竹中圭樹 スタyling◎東知代子 ヘアメイク◎重見幸江 衣裳協力◎ピーシーピー マックスアスリアジャパン(お問い合わせ:03-3562-1481) プリプリ(お問い合わせ:03-3486-5777) イマック(お問い合わせ:03-3409-8271)

みつありさ◎76年生まれ、東京都出身。91年にCXドラマ「もう誰も愛さない」で女優デビュー。同年「伝説の少女」で歌手としてもデビューし、その年の日本レコード大賞新人賞を受賞した。96年に主演したテレビドラマ「ナースのお仕事」ではコミカルで愛らしい演技で注目を集めた。主な出演ドラマに「私を旅館に連れてって」「あした天気になあれ」。出演映画に「7月7日、晴れ」「ナースのお仕事 サムービー」「鹿が泣く日」などがある。現在、CXドラマ「鬼嫁日記 いい湯だな」に出演中。

次回予定◎「歌の翼にキミを乗せ」7/12〜22◎新国立劇場小劇場、7/25・26◎大塚劇場、8/1・2◎共済ホール

まっさらな気持ちで

観月ありさ

背筋をしゃんと伸ばし、まっすぐ立つ観月ありさ。その長身は、さぞかし舞台上で映えるだろう……と思わせる。彼女の全身から発せられる健康的な清々しさには、見ているほうもパワーをもらえるかのようだ。そんな彼女が、初めて舞台に立つ。

「もともと舞台には興味があったんです。舞台を豊富にやってらっしゃる方に話を聞くと、皆さんやっぱり「すごいいいよ」とおっしゃって。だから、ずっと舞台をやりたい、と言い続けていたんです。30歳になってやっと実現したという感じですね」

初舞台に選んだのは、羽原大介脚本・杉田成道演出の「歌の翼にキミを乗せ」。名作「シラノ・ド・ベルジュラック」を、17世紀のフランスから1944年の北マリアナ諸島に舞台を置き換え、太平洋戦争を生きた男女の純愛を描いた物語だ。観月が演じるのは、原作ではロクサスにあたるヒロイン・フミ。

「初舞台なのでわからないことだらけなんです。フミの持っているピュアさのようなものは、きちんと表現していきたいですね」

意志の強さを感じさせる大きな瞳を輝かせながら、こう抱負を語る。

観月が女優デビューしたのは14歳のとき。以来、数々のテレビドラマで主演を務めてきた。あるときはクールビューティーに、またあるときはおとぼけキャラにと、役によって全く違った顔を見せ、その演技力には定評がある。しかし舞台はテレビドラマとは違い、なんといっても“ライブ”。初舞台のプレッシャーなどはないのだろうか?

「今のところはまっさらな気持ちでいます。今回の共演者の方たちも、西村雅彦さんはじめ舞台の経験が豊富な方ばかりなので、すごく心強いんです。舞台はテレビドラマと違って、一からストーリーを演じきるわけですから、より役に入り込みやすいんじゃないかなと思います。そこはすごく楽しみなところですね」

恋にあれこれ考え込むよりも、「舞台」を楽しもうとしている彼女。きっとそこには、テレビでは見ることのできない“観月ありさ”が、鮮やかに存在しているに違いない。

ENBUゼミナール

サマースクール

4日～8日間くらいの数日で、俳優・監督への新しい第一歩を踏み出すチャンスです。まったく初めての人も、少し経験のある人も、違う自分★を発見しませんか？さまざまな講座をご用意して、お待ちしております！

短期集中！

特集
俳優の
クリエイティブ
☆
私たち

演技の 基本 を鍛える！



俳優として人前に立つために、知っておきたい身体のこと。立ち方、動き方、動かし方を学びます。

開講予定★

演技基礎

アクション

ダンス

ヴォイストレーニング

演出家・ 映画監督 の直接指導を受ける！



舞台を目指す人には演出家、映像を目指す人には映画監督の演出を直接経験することができます。

開講予定★

演劇ワークショップ

俳優ワークショップ

作品を つくってみる！



映像俳優コース作品「Start Line」

夏の間に学んだことの成果として、一つの作品に仕上げます。他人の目を通して自分の姿を確かめるチャンス。

開講予定★

演劇講座

演劇に出演する！

俳優講座

映画に出演する！

監督講座

映画を作る！

演じながら、創る。創りつつ、演じる。
創造力の、連鎖は続く——。
演劇という創造現場において、
様々な形で創造性を発揮している俳優たち。
その“積極的なクリエイティビティ”は、
舞台上で見事に昇華され、
観る者のココロをしっかりと魅了する。
演じることも担うクリエイター、
創造力豊かに躍動する俳優、
自ら創造現場を切り開く表現者、etc……。
そんな“クリエイトする俳優たち”の
豊かな好奇心を訪ねてみよう。

受講料 一講座 31,500円～

受講期間 8月の数日間(各講座4～8日間くらいです)

6月1日より申し込み受付開始！

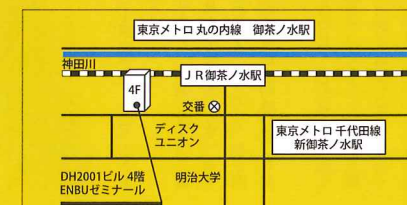
<http://www.enbu.co.jp/zemi/>

講座の詳細内容・日程・申込方法は、HP(5月20日予定)にてお知らせいたします。

会場・お問い合わせ

ENBUゼミナール

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3DH2001Bldg.4F
TEL. 03-5282-1341



特集
クリエイター
の☆俳優
たち

野村

萬斎



狂言に通じるキャラクター

——これまで手がけられたシェイクスピア劇は2作とも喜劇でしたが、今回はなぜ悲劇の『リチャード三世』を？

私の狂言師としてのバランス感覚でしょうか、ふだん喜劇的なことをやっているの、新しいことをやるなら悲劇的なものにしたという気持ちがあったんです。『リチャード三世』は王位争奪に揺れた中世イギリスを描いた史劇ですが、たぶん悲劇的というか、ある意味ダークな部分があって、狂言のからつとした笑いは明らかに線画を描いてます。それに狂言には小悪党は出てきますが、最終的に善なる人間讃歌です。ですから悪に徹した人間という点でもリチャード三世には興味がありますね。悪とはいってもトリックスターのなぞみきれない部分もあるんです。『国盗人』のチラシやボスターで肩に掛けている。武悪、という鬼の面(おもて)はアゴを上げていて、情けない顔に見えますが、面を曇らせる、つまり下に向けていかめしい。角度を変えて、そこで恐ろしくも飄逸にも見える。それはリチャード三世にもある顔なんです。

——どこか気を許してしまうところがあるんですね。

絶対的な悪ではなくて、知らずどこか惹きつけられてしまったようなチャミングな悪。そういう人間味のあるキャラクターは狂言でいうと太郎冠者などがそうです。シェイクスピアでもたとえばハムレットなどは近代的自我に悩んで、悲劇に進んでいくという造形ですから、狂言になりにくい。『リチャード三世』は、シェイクスピアでも初期の作品で、ルネサンス前の、ある種置かれた状況を突き抜けて行ける人物像は、狂言の発想にもなじみやすいんです。

——出演された『オイデプス王』などもそうですが、人間の力の及ばない世界があつて、それは能や狂言とも重なりますね。

この『リチャード三世』のなかでも、実は滅ぼされたフカスター家の王妃の呪いが、彼の運命を大きく動かしていると感じています。古典芸能の作劇のバックボーンには、そういう人間の手に負えない力が存在しています。ですから、神を信じる、信じない、ということとはまた別の、人知を超越したもの、その悲劇性による悪というものをきちんと見せていくことに、私がやる意義もあると思っています。

古典と現代が彼の中で出会うとき

狂言という古典芸能をベースに、役者として演出家として、スケールの大きい舞台を見せてくれる野村萬斎。彼はまた、今年10周年を迎えた世田谷パブリックシアターの芸術監督でもある。その記念プロジェクト『国盗人』は、シェイクスピアの『リチャード三世』を翻案したもの。これまでも『法螺待』『まぢがいの狂言』など、シェイクスピア作品を演出・主演してきた彼の、作品作りの中心にあるものとは？

——出演者は、それぞれ独自の身体性を持っているかたばかりですが、セリフが説得力を持つシェイクスピア戯曲を身体化することの苦労があるのでは？

シェイクスピア作品は言葉の量が膨大で、ある面、私たちは言葉という情報に惑わされてしまっているところがあると思います。今回は『リチャード三世』ではなくて、あくまで『国盗人』ということ、シェイクスピアの言葉のなかで、身体に置き換えられるものは、あえてカットしているところがあります。人間同士の強弱の関係はたとえば目に見えてどちらか強い場合、あるいは、拮抗しているように見えても実は片方が優位に立っている場合など、言葉の量の多さでは計れなかったものを身体性で見せられる。さらに、夫を殺された、という女性性が、なぜあの状況でリチャード三世に惹かれるのか、言葉からはなかなか理解しがたいと思うのですが、生きていく人間の身体を介在させることで、なるほど、と思えるような、具体的で説得力ある場面を見たいと思っています。

——より深い解釈をよりわかりやすい表現でいこうとするね。

そうなることを目指しています。あえて全編をそのままやるのではなく、物語を分解し再統合することで、より『層』『リチャード三世』的な世界を浮かび上がらせる。それが私がやりたいことです。

同じ地平の1つのジャンル

——そして世田谷パブリックシアターの芸術監督を、次の5年も務められることになりましたが、この場所は異文化がミックスされる刺激的な場として定着してきましたね。

私が就任する前からの劇場の志向性もあつてのことですが、海外から招聘する作品も多くなっていますし、こちらで創った作品を招聘していただくことも多くなりました。それから古典芸能の知恵や技を生かすことで、この劇場の創作活動に幅を加えることになり、ご覧になるかたともども、古典が特別なものではなく現代劇と同じ地平にある1つのジャンルなんだという発想になってきているのは嬉しいことです。昨年再演した『敦・山月記・名人伝』は、現代劇として評価していただきましたし、一歩一歩自分のやりかたで進んでいけるなという実感があつた。この『国盗人』も、ジャンルを超えたかたちと、一緒に作っているのが、現場で意見を出し合うのを楽しみにしています。

——日本の古典芸能という基盤と、身体という共通言語を持つ萬斎さんだからこでできる、グローバルなソフト作りということですね。

古典の発想と現代劇の発想、古典の身体と現代劇の身体、それがどうぶつかりあつていくか、そこからどんな表現が生まれてくるのか、その試みは続けていきたいし、ジャンルや国を超えた発想を広げていきたいと思っています。これからの5年の間に、全員が現代劇の俳優たちという作品を演出することにもチャレンジしたいし、外国の劇団や俳優たちに、まぢがいの狂言を上演してもらうなど、さらに耐久性のある、そして普遍性のある作品作りをしていけたら、と思っています。

【野村萬斎】

のむらまんさい 〇66年、東京都生まれ。狂言師野村万作の長男。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台、東京芸術大学音楽学部卒。『狂言ござる乃座』主宰。狂言での舞台だけでなく、蜷川幸雄の『オイデプス王』、映画『陰陽師』の主演など、幅広い活動で知られている。また02年より世田谷パブリックシアターの芸術監督に就任。初の演出作品となった『敦・山月記・名人伝』では紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞などを受賞した。

次回予定 〇世田谷パブリックシアター10周年記念プログラム『国盗人』6/22〜7/14 〇世田谷パブリックシアター

①アイデアを思いつく瞬間は？
台本を読んでいるとき。あるいは移動中の乗り物の中で。稽古場で俳優たちの動きを見ているときに。

②何にインスパイアを受けやすいですか？
絵画や他の舞台作品をはじめ芸術作品から触発される機会は多いです。

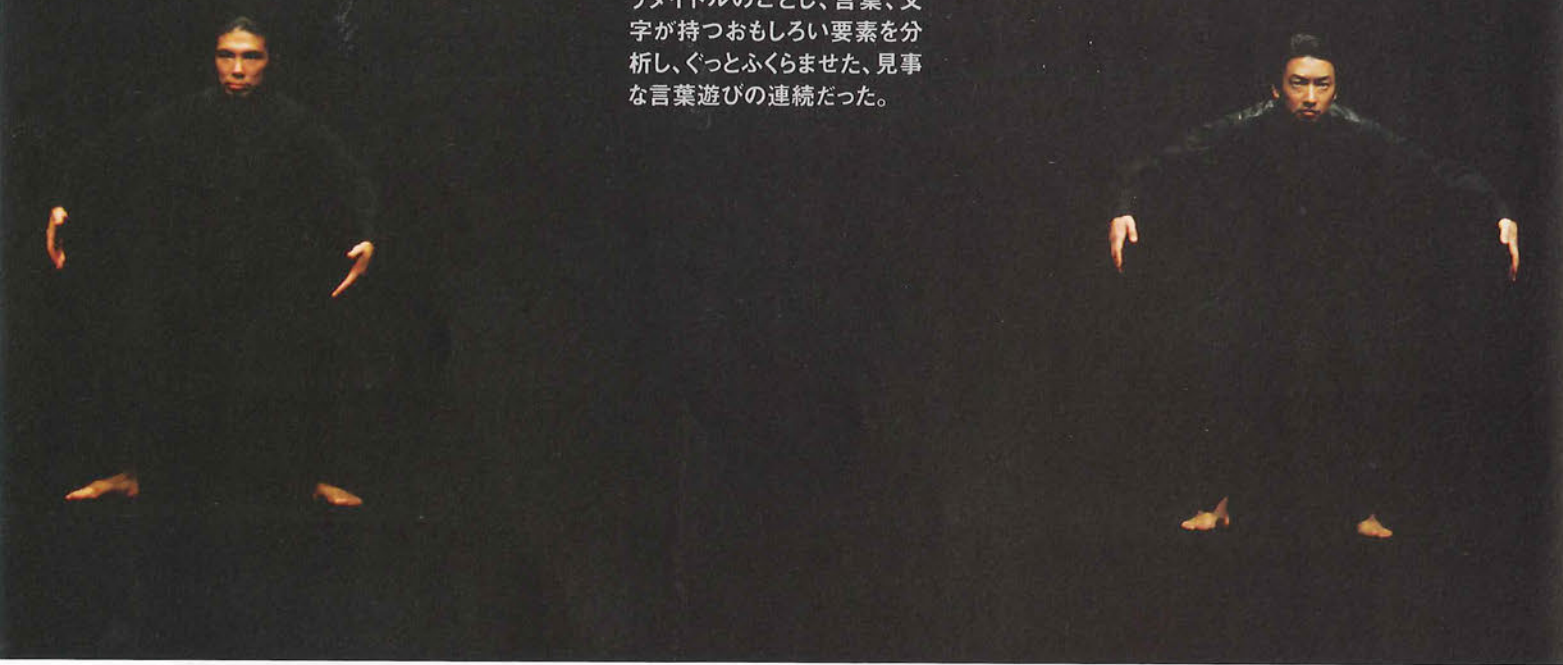
③俳優として喜びを感じるのとはどんな時？
自分を舞台上で集中させることで、針の落ちる音さえ聞こえる程の静寂感に包まれたとき。

ラーメンズ第16回公演

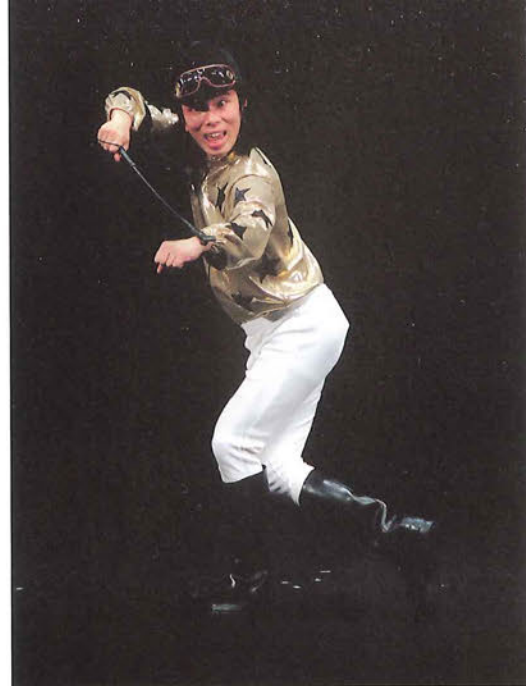
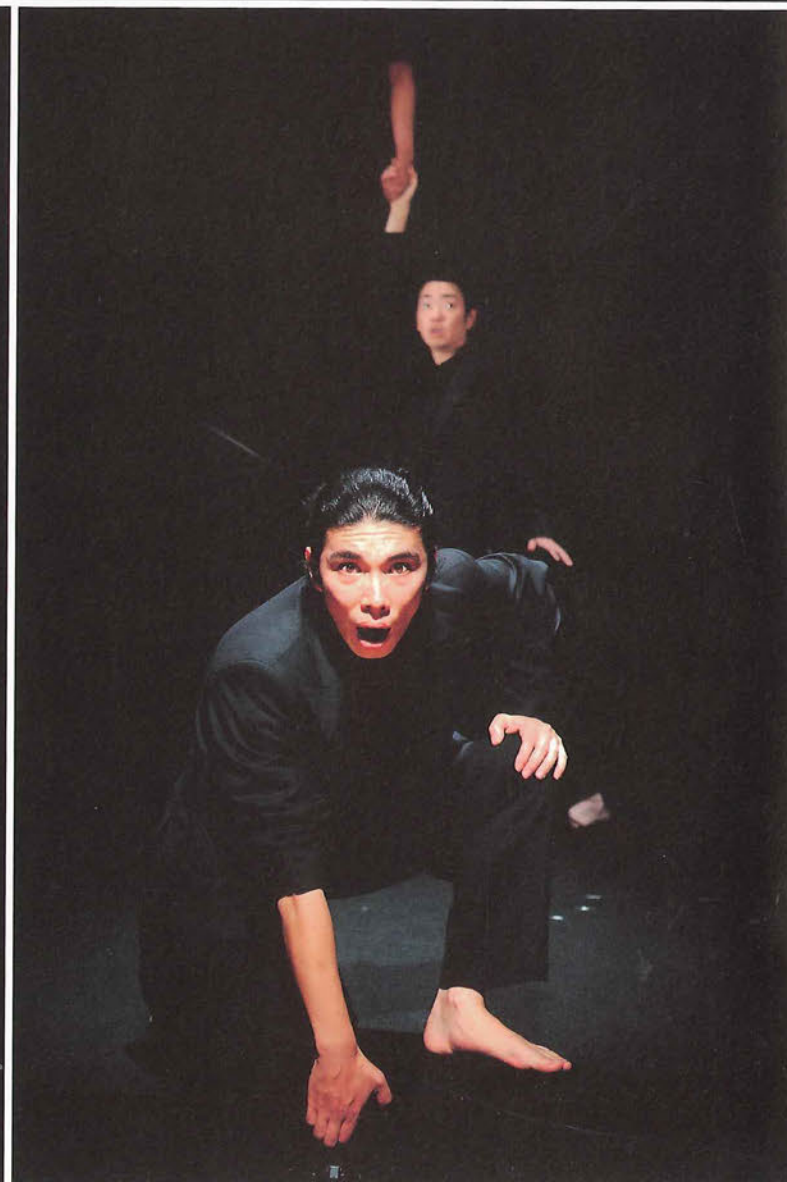
TEXT

作・演出・出演○小林賢太郎 出演○片桐仁
2/1~10◎天王洲 銀河劇場、2/21~28◎新神戸オリ
エンタル劇場、3/2~7◎西鉄ホール、3/13~25◎東京
グローブ座、3/28~4/1◎かぞえるホール

2年ぶりとなったラーメンズとし
ての本公演は、『TEXT』とい
うタイトルのごとし、言葉、文
字が持つおもしろい要素を分
析し、ぐっとふくらませた、見事
な言葉遊びの連続だった。



斬新な発想で「50音ボスター」を作ること
になった社員とバイト。別の場所で別の話をし
ている冒険家と商店街コンサルタントの言葉が
見事にからみあっていく。とある町に出された
奇妙な条例。それを馬鹿正直に守りきる男2
人。馬とハイテンションなジョッキーの絶妙な
関係性……など、言葉に隠れたおもしろさを、
たくさんトリックを使って見せてくれた6本。



片桐 「ボッセン、〇」のDVDを観てお
いたのでいい予習になりましたとかつて書いてく
れる人も多かったですね。
——もはやコントではないような気さへしてき
たんですが。
小林 コントの概念を、振り幅を広げるのも
使命かなと。じゃあコントってなんですか？つ
て言われたときに、誰も答えられないはずだ
と思って。コントに関してはごく流動体なので、
時代によってどんどん変わっていくものと思
うし。だから僕はコントを作ってます。こんなも
のコントじゃないっていう人もいるかもしれない
し、これはコントの新しい形だっていう人もい
るかもしれない。それは受け手の自由だと思
います。
——スポーツのルールだって最初に作った人がい
るんですよね。
小林 本場にそう思います。例えばサッカーの
国際的なルールはヒールで、カッコイと思
いますが、もつとカッコイのはサッカーを作
った人だと思っんです。100メートル走世界一
の人に僕たちが挑んでも勝てないのは当たり前
で、すよね。でも、例えば99メートル走だつたら僕
は世界で一番速いって言える。なぜなら、99メ
ートル走はまだやってないから。結局それはルー
ルです。

ブックを作るところから始めることに大きな要
因があつて。先駆者であることに意味があるん
ですね。だからコントひとつひとつにも必ず発
明と呼ばれるものが入っていないと。発明は重
要です。
——発明の現場に片桐さんは一緒に携わって
いるわけですが。
片桐 お客さんの前でやって初めてわかること
も多いんですけどね。理解した上で乗けてる
つもりだつたんですけど、こんなにもつと反応が
来るんだ！って思ったり。
小林 それこそサッカーのオフサイドですよ。一
番前に自分のチームの人がいない、敵が1人も
いない状態でパスを受け取つたら無効つて。そ
れつたぶんやってみて生まれたルールですよ
ね、きつと。
片桐 それずいよ！それなしにしようよつ
てね笑。
小林 これちよつと不利だな、とか、こうなつ
ちやつたらつまらないゲームがつて。やつてみ
ないとわからないこと、そういうものが今回の「テ
キスト」という競技に關しても舞台の上に転
がっている。そういうのは積極的に取り入れてい
くようにはしています。さらにゲームをおも
しくするためのルールを作つていきたいですね。

①アイディアを思いつく瞬間は？
小林 一種古中ですね。考えるとか思いつくというよりは、油
つくとか磨き出すとか、そういう感じですね。
片桐 うーんと一種古中です。あと、好きな食べものはぶりです。
②何にインスパイアを
受けやすいですか？
小林 演者として、答えるのと音楽。違うジャンルのエン
ターテインメントがくるとたくさんあると思います。作
り手としては手品が多いかな。手品にも名作と言われるもの
があつて、名作になるものは名作になるだけの理由があるん
です。マジックの台本には裏と表があるんですよ。特に今回の「テ
キスト」のトリッキーな台本にはいい影響をくれたと思います。
片桐 全然思いつかない。去年いろいろな芝居に出てきて、ああ
こういう風にやるんだなつて他の役者さんから影響も受けたん
ですけれど……ちよつと忘れちゃつた笑。(片桐は片桐の影
響を受けているというか、ネイティブコンターなんです。それは
それで完全なオリジナルで、すごいなと思います「小林」)

③俳優として喜びを 感じるのはどんな時？

小林 それはもうお客さんの反応と笑い声。それしかないです
ね。笑い声がないとコントは完成しないですから。お客さんの笑
い声が足されて目の前で完成していくことは、何事にも代え難
い喜びですね。エディングとかもやばいです。何か出ますも
ん、身体から笑え！
片桐 僕も同じですね。だって生でラーメンズを観に来てくれ
るんですよ。そういうことです。やっぱり嬉しいですよ。



オウダサトシ

橋爪利博

石淵聡

藤田善宏

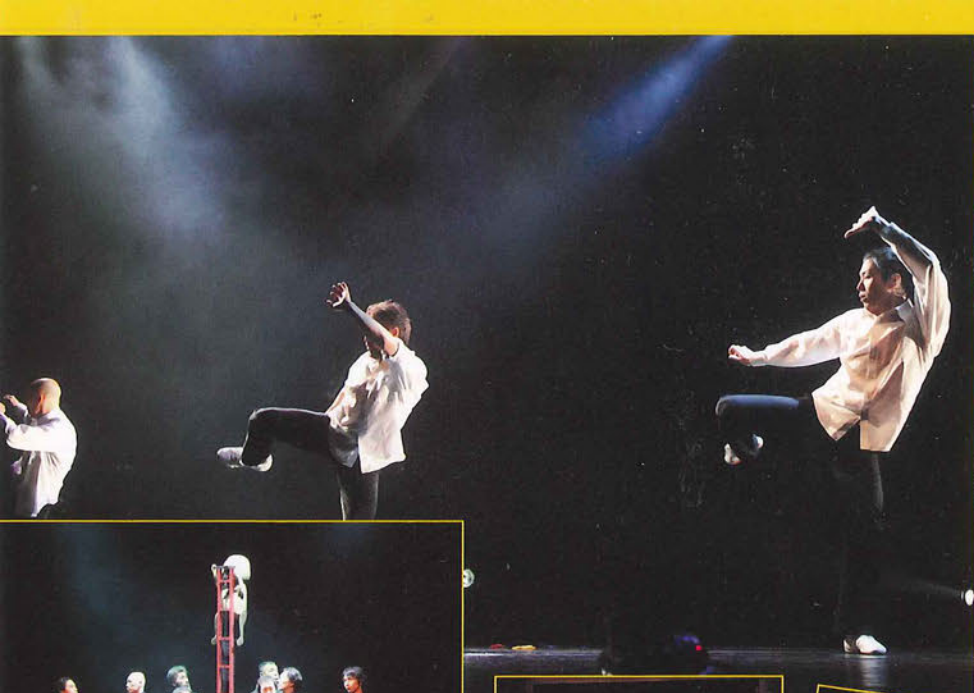
勝山康晴

特集
エイリ
るト☆
俳優
たち

混乱を楽しむ
ダンスフル
悪戯盛りだく
くり盛だすの
つ戯りだすの
。大人たちが
ユー・トピア
は

小林顕作

エイリ



コンドルズ公演
太陽にくちづけ7
“ヨーロッパツアー2007東京凱旋特別公演”
と銘打って、なつかしいタイトルの作品
『太陽のくちづけ7』が「原点回帰なし
(当日配られたチラシの近藤氏メッセージより)」に、
春らしく、ゆらゆらとグロウプ座の舞台に
立ち上がった。

構成・映像・振付◇近藤良平
出演◇青田潤一 石淵聡
オクダサトシ 藤山康晴
鎌倉道彦 古賀剛 小林顕作
高橋拓行 橋爪利博
藤田善宏 山本光二郎
3/28~31 東京グローブ座



次回予定◇コンドルズ埼玉スペシャル公演「太陽にくち
づけ7〜トモロー・ネバー・ダイ!」5/12、13◇彩の国さい
たま芸術劇場◇コンドルズ夏の日本縦断ツアー2007
8/11、12◇福岡、8/22◇広島、8/25◇大阪、8/31◇
仙台、9/21~24◇東京



出るんだ。藤田君とかかつちゃんとか顕ちゃん
とか。意外と良平さんはどっかで影みたいな感じ
でいるはずなんだよ。
全員 「(お前の夢の話じゃねえか)」「アイディア
の話から外れてるよ」など騒然となる。
—— お願いします、ひとりひとりに文章を付けた
いで!
オクダ 大丈夫ですよ、頭に「全員」つけてと
けば(笑)。
勝山 ああ、全員の話を割ってきてもいい
ですよ。あと、思い出した! 僕ね、割と突然妄
想に入ることが多いんですよ。妄想癖があるか
ら、ふつと違う世界に行く時が。こういう時でも
あるんですけど。
小林 ああ、それは知ってる知ってる。「どうし
たの?」って聞くと「いや、これは話せない」って。
「何?」言ってるんですよ。5回くらい聞くと
「あ、ね」って話すの(笑)。
勝山 それ面白い時もあるし、つまらない時
もあるんだと、それが割とふつと入る時が。
小林 神が宿った瞬間だね。
勝山 つかないかな。時でもふつと入ることがある
んですよ。
小林 缶バッチ
見てる時!
どうでもいい
缶バッチですよ!
勝山 こういうやつ
(と見せる)
小林 これが露店に並んでたら、もうそこで
ずーっと(目を見開いて凝視)「どうしたの?」
って聞くと「待って待って!」あと5秒待って
て。で、近すぎてなんだか分かんないの(笑)。
勝山 いや、いろんなものが見えてくるんですよ。
小林 3Dの絵みたいだね。
石淵 全部読んだら、缶バッチの字を。
オクダ 今すみません、ほかのこと考えてたの
で。

石淵 やっぱ、
アイディアをね、
腰を据えて
考えてる時かな。
オクダ 石淵さんのそんなの見たことない!
全員 いっぱい!? (騒然)
石淵 アイディアを考えた時はほら、アイディ
アを考へる必要がないじゃないですか。
勝山 たしかへてるだけじゃん。
小林 バカボンかよ(笑)。
オクダ 適当に時間つぶしてるだけじゃん。
藤田 俺はなんだろう、結構バイクで町中を走
ってるじゃないですか。そういう時に目に入ったり
するものが、Tシャツのネタになったりするん
ですけど。看板が目に入ったりとか。
オクダ どっか海外
の段ボール箱に
書いてある絵と
かね。看板とか。
藤田 バイクで走ってる時とか、そういう人な
ことを。でもたまに色んなことを考えすぎて、
オクダ だから事故するんだね。
藤田 とか、結構スピードオーバーでつかま
りするんですよ。
—— お願いします……。
藤田 橋爪さんは店にいろんな人が来てさーと
あるでしょ。
橋爪 もちろんそれはあるけど……。
オクダ カウンターの中のステップが生きて
とかね。
小林 そんな瞬間ないでしょ。何でカウンターの
中でステップ踏むのよ(笑)。
橋爪 面白い人がいるとか、面白い話があると
か、それで話がふくらんだりすることはあるけ
ど、それが直接とか全然分らないし。あとさ
きのアイディアの話も、よっぽど近くにならないと
脚本を覚えるとか、何かを探してくるとか以外
は、コンドルズのことを考えないようにしてるこ
とが多いかな。お店でも。それ以外の時間でも
藤田 お店に集中できるようにしようって?
オクダ そのくせに夢は見ちゃうんだ。
橋爪 俺10日くらい前からさ、3個にひとつく
らいはコンドルズの夢だからさ。何かもう、
ならちゃって、考えないようにしてる。
石淵 欲望があるんだよ。
藤田 石淵さんは、大学の次期教授だね。
石淵 いや、まだ次期教授だつて……。
オクダ 何やらしい話してんの(笑)。
石淵 そう、だからね、あんまり全然関係ない
ですよ。全く僕にとつて。今の職業と、舞合
つていうのはね、だから、そこは全く無視して
いいじゃないかな。
全員 (フーイング) 気に合無にするなよ!
石淵 何て言うんだろ、例えば僕がこの「世
界のダンサー」としてさ、ここで生業を立てた
としたらさ、現実が2つあるじゃない? 私の
で。

—— 何と何? このダンサーと、
石淵 このダンサーという現実と、私が生計
を立てている、給料をもらっている大学の講師。
で、その場合は、かなり干渉すると思うん
ですよ。関係ができるはずなんです。でもね、自
分にとつて、こっちはかなり非日常的だから、そ
んなに干渉しないんですよ。現実つても、
くそまんないです。だからもうほら、毎日同
じことをやってさ、ルーティンでしかないじ
やないですか。家族をやしなつて……。子供の面
倒みなきゃとかさ。買い物、誰か行かせなきゃと
かさ。
オクダ なんていつも上から目線なの?
石淵 つまらない話ばかりじゃないですか。現
実つて。多分絶対そうなんです。マリリンモン
ローも、現実生活で面白くなかったと思うん
ですよ。
全員 (引き合いに出すのが間違ってる)と騒然。
石淵 だから、そんなに干渉し合わないところ
がなんかやっぱり、バランス保てるから。
—— じゃあ、石淵さん、コンドルズがなかったら、
大変ですね。
石淵 いやいやいや、だって別に、そういう人
はいないじゃないですか。現実の生活に。だから、
釣りとかと一緒じゃないですか。
(一同(爆笑))

TEAM NACS ふるさと公演

HONOR

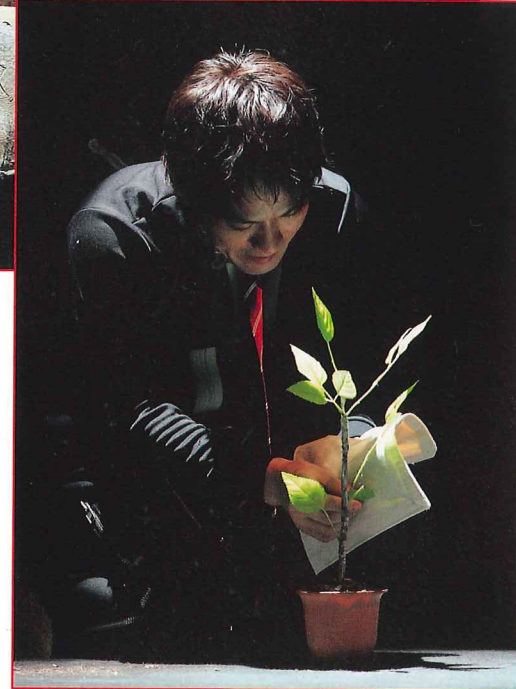
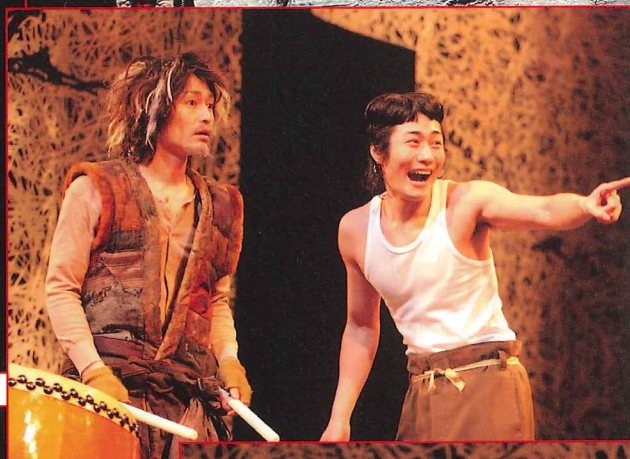
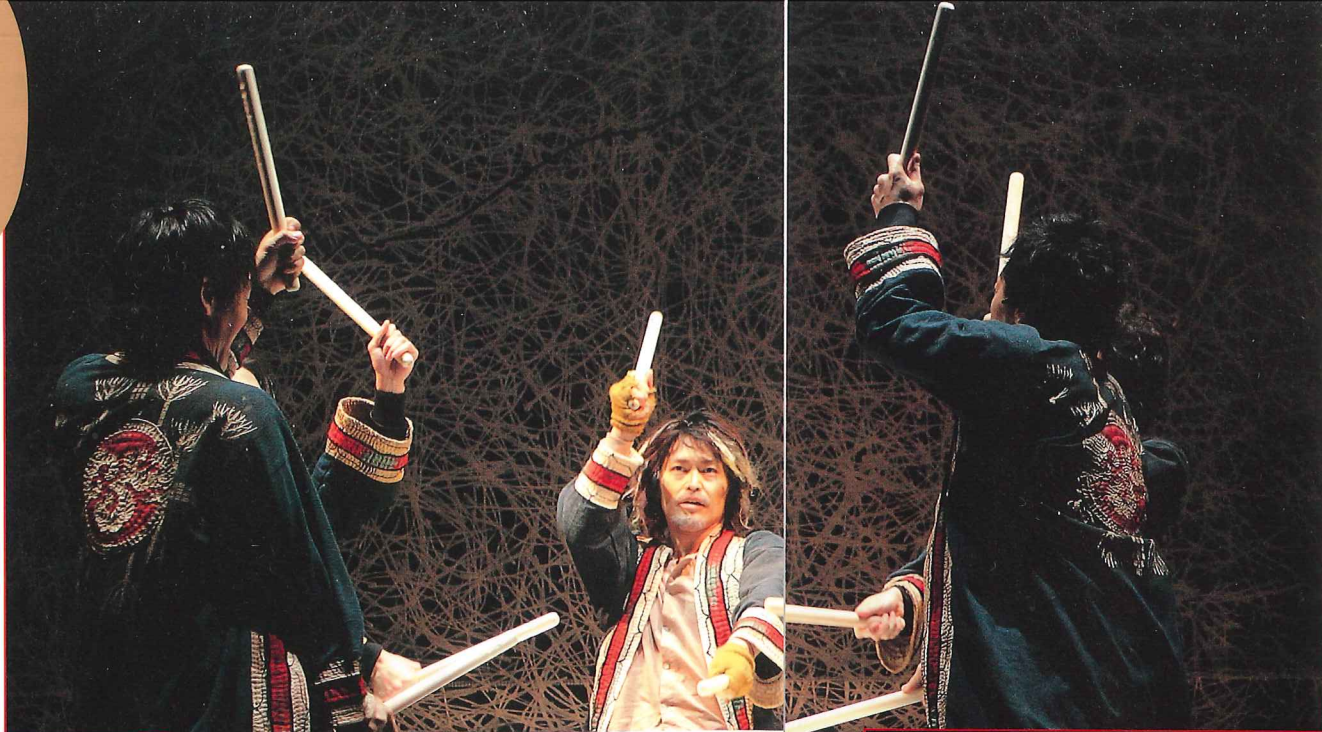
守り続けた痛みと共に

作・演出・出演◎森崎博之
出演◎安田顕 佐藤重幸 大泉洋 音尾琢真
3/9〜4/1◎天王洲 銀河劇場、4/6〜15◎シアター・ドラマシティ、4/26〜5/13◎道新ホール

ふるさとが、全ての心に。

北海道の架空の村を舞台に、そこに生きる人々の70年という歴史を描いたTEAM NACSの新作「HONOR 〜守り続けた痛みと共に」。忘れられない想い、喜び、挫折、そして、人の優しさに触れた時の不思議な温かさなどが、ダイナミックなシーンや定番の笑いと交錯し、観る者の心の中にゆっくりと注ぎ込まれる。終演後、公演チラシのキャッチフレーズが「全ての心に、ふるさとを。」だったことを思い出し、これに対する返歌(?)として、こんな言葉が頭をよぎった。ふるさとが、全ての心に――。

北海道にある人口650人の小さな村、恵蔵村。村の五作(安田顕)という老人は、ひとり山に籠もり村の神木を守り続けている。村人は彼を人扱いし近づくことがないが、門田(森崎博之)、花男(佐藤重幸)、秀一(大泉洋)、光太(音尾琢真)の小学生4人組だけは彼の元を訪れ、彼の話を傾けていた。代々に受け継がれてきた神木とこの村との関係が絶たれたのは、子供達の祖父の青春時代に起こったある火災が原因らしい――。



森崎 スタイルはその時々によって違いますね。今回は5人の個性をぶつけ合いながら芝居を作り上げていく感じがあります。でもこれは我々にとってもやはり苦しい作業です。普段はそんなにもめることもないんですけど、この芝居に関しては本気でぶつかり合っています。

音尾 やっぱ、5人がそれぞれナックスの看板を背負っているのが大きいんじゃないでしょうか。ナックスは5人ありきの劇団だから。

大泉 うちはいい意味で決定的な指導者がいないというか、本当に五本柱という感じの劇団なものです。それが大変な所でもあり、良所でもあるんですけど。みんなそれぞれに頑固な部分があるから、全員が「面白い」と思う道に本気で向かっている……疲れますよ、正直(笑)。

――自分達が納得出来るお芝居を作る為に、衝突も辞さず積極的に参加していく姿勢は力強いと思います。衝突した結果があれだけの熱い拍手に繋がっているのだから感じました。

大泉 みんなが簡単に折れていたらお客さんにツケを回してしまいますからね。大変ですけど……しやうがないね笑。結局、「もういいの」「みたいなことが出来ない集団なんだろうなあ」と思います。僕なんか正直、もう少し楽にやれたらなと思うことがありますもの(笑)。

森崎 11年も「結」をやってきたから、ずいぶん変わってきましたよね(メンバーにはありがたき意見を頂戴して、お芝居を牽引してもらっています)。

稽古場で自由にクリエイティブを發揮できるように、現場全体の舵取りをしている森崎さんがいるからこそ、皆んながアイデアを出しやすいんだと思いますよ。そういう積極的な現場であると同時に、自由に踊っている方もいた(笑)。面白い現場だなと思ったんです。

佐藤 それは単純に俺達が遊んでただけかも(笑)。

音尾 芝居のことに関してはぶつかり合いますが、何だかんだいっても基本は仲良し5人組です。だから笑。芝居以外ではどんなに気を配りても怒れない、それだけのことで(笑)。

――僕達の原点を作る芝居だったのではないかと。――では「HONOR」という作品に関するお話を。

佐藤 そうですね。アドリブで演じるシーンとかは今まであまりなかったんで、やってとても楽しかったですよ。やりながら「俺らしいな」と。

安田 あそこ、楽しそうだよな(笑)。

佐藤 昔からナックスを知っているお客さんが「ああ、ナックスってこんな感じだな」と言ってくるような気がして。

安田 僕らのいい所はベタであるということだと思います。深くベタなことをやりたいんですよ。それは、全てに関してという訳ではないですけど、尖っているか? といえそうでもない。

やっぱ、お客さんに笑ってもらえて泣いてもらえて、「楽しかった」と言いながら帰ってもらえることが、僕らにとって一番いいことなんじゃないですか。それを目標にやっていると、共通認識が今作にもあったと思います。

音尾 ええと、楽しみ方はお客さんそれぞれだと思ってるので、ぜひ楽しんでください! あなたなりの楽しみ方を見つけてください! って感じですよ(笑)。

――個人的な感想ですが、僕は、絆、みたいなことを感じました。ヒトとの絆、ふるさととの絆、大切な記憶や思い出との絆、みたいな。

大泉 70年間という長い時間の中で、世代を超えた想いが巡り巡って繋がるという話ですからね。ナックスって、自分達に自信を持ってない、ある意味弱い5人組なものですから、そのぶん人との関わりとか絆を大切にしている所があるのかも。俺が俺がというほど、一人でいることに自信がないんですよ。そういう意味では、僕らならではの作品なのかなという気がしますね。

森崎 今作は、僕らのスタンダードにしたい、原点回復にしたいという話を以前しましたが、今考えると原点回復じゃなかったなと思います。逆に、僕達の原点を作る芝居だったのではないかと。色々と楽しんで頂けるシーンが多くなっていますので、観る人を選ばずに、それぞれ演劇というよりもちょっとシヨック的といいますか、「僕達なりのエンターテインメント」に仕上がった作品になっていると思います。

1 アイディアを思いつく瞬間は?
2 何にインスパイアを受けやすいですか?
3 俳優として喜びを感じるのどんな時?

森崎博之

1 コーンスを見た時や、映画や雑誌などを読んだ時かな。何を見ても何を聞いても、題材は沢山あるなあと感じます。

2 不動のものに受けます。今作でいうと樹木だったりとか。樹齢何百年の木なんて、ちょっとおかないぐらいの迫力があるじゃないですか。それをどうやって象徴的に物語にできるかな? と考えたりしました。

3 ナックスの公演で自分で書いていくせに「どうやればいいんだろう?」と迷う時があるんです。それが「これだ!」と分かった瞬間は嬉しいですね。役者としての解答が分かった時、かな。

安田顕

1 電車に乗っている時が多いですね。

2 過去の名画ですね。なるべく外国のもの、洋画が多いです。

3 板の上で立っている時に、リアルな会話が出来る瞬間が嬉しいですね。まだ、ごく稀にしかないので、少しずつ増やしていきたい……。

佐藤重幸

1 映画や演劇を観た時が多いですね。それがギャグにせよ何にせよ、思いついたことは忘れたくないので、急でネタ帳に書きます。

2 SF系の本が多いです。小説も漫画も大好きです。

3 褒められるのは好きですね(笑)。稽古の段階から作戦を立ててやっていると、かいて、見た人から具体的に「ここが良かった!」と言われたら嬉しいですね。

大泉洋

1 会話が好きなんで、楽しい会話、面白いシチュエーションにくすぐられたりします。だから、日常から拾うんじゃないかなあ。家族で話している時に、ふと「親父ってこんなこと思ってたのか?」と考えたその後、これを舞台にしたら面白いな、みたいな感じで。

2 男の中の男、みたいな漫画に惹かれますね。小池一夫先生とか本宮ひろ志先生とか笑。あとは……定番に惹かれます。古き良きものにこそ、憧れがあるんです。ドリフが好きだったりとか、落語のお話面白かったりとか、子供の頃に観ていたドラマだったりとかね。

3 他の役者さんと絡んでいて、錯覚する程リアルな関係を作れるというか、その世界にリアルに入った瞬間は嬉しいですね。お芝居ってやっぱり人との関係ですからね。全員が何かに向かっていくような、そんな気持ちのいい瞬間は、とても楽しいです。ずっと本番を続けていたような、居心地のいい空間だなあと感じる時がありますね。

音尾琢真

1 本番中ですね(笑)。遅いんですけど、終わってから「すれはよかった!」って。

2 映画とかテレビのドキュメンタリー番組ですね。他には、初めて出会った人と話している時かな。

3 いや、僕は休演日ってことで笑。

僕の台本の中にはあるんです！

以前「ウーマンリブ先生」の取材で、松尾スズキさんと古田新太さんが「皆川は稽古場でアイディアを沢山出して、それをやり捨てていく」というお話を聞いていました。そこで今回はお二人にクリエイティブなお話をと話を聞いて、皆川 誤解のないように言っておきますけど、僕はクリエイティブではないです(笑)。

皆川 あ、だって僕は、稽古場でやっことをほとんど覚えていないんです。稽古はすごい好きなんです。松尾さんなり宮藤(官九郎)さんなりが目の前で笑ってくれたりするとすごく嬉しいんで。クリエイティブなアイディアというよりも……基本的に何も考えずに思いつきでやっただけなんです。

稽古場で閃いたことを瞬時に演技へ取り込めるということは、とてもクリエイティブな行動だと思うのです。

皆川 でも、忘れちゃうのは良くないと思います(笑)。

ウーマンリブの場合、宮藤さんから「好きにやってみて」という指示があるのでしょうか？
皆川 台本に、〇〇とかって書いてある所があるんです。空欄になってアドリブでやる「コナー」じゃないですけど、そういう箇所がありますね。

村杉 皆川君はまたまた出た言葉が気に入ると、繰り返して言う感じが面白いですね(笑)。
皆川 その言葉が気に入ってしまっているんです。「ウーマンリブ先生」の時は、バンストを破るシーンで「これは約束」って僕が言ったんですけど、「約束」という言葉の響きがすごく面白いなと。実は僕、「約束」っていう屋ドラに出演した事がありました(笑)。宮藤さんには「約束」ってセリフはないんだけど、つづいたんですけど、「僕の台本の中にはあるんです！」って(笑)。

特集 クリエイティブ俳優たち

僕ら、クリエイティブじゃないんです

皆川猿時



村杉蟬之介

俳優のクリエイティブについて伺うこの特集。お話を聞こうとすると、大体皆さん謙遜されていたのですが……この2人は正にそんな感じ。いやいやいや、それでもじっくりお話を伺うと……、やっぱり出ました、興味深い発言の数々が！俳優としてタイプは違えど、様々な表現の現場に積極的に関わり、それを全うして人気を博している皆川猿時と村杉蟬之介。そんな2人の、謙遜の裏側にはあるものとは？

むらぎせみのすけ 65年生まれ、群馬県出身。94年より大人計画に参加。グループ魂では「ババ君」という名前前でMCを担当。02年1月には、村杉蟬之介、荒川良々と共に、劇団内ユニット「とびだせボーイズ」を立ち上げ、紀伊國屋ホールでの公演を成功させた。

みながわるとき 71年生まれ、福島県出身。94年より大人計画に参加。グループ魂では「港力丸」という名前前でMCを担当。02年1月には、村杉蟬之介、荒川良々と共に、劇団内ユニット「とびだせボーイズ」を立ち上げ、紀伊國屋ホールでの公演を成功させた。

次回予定 大人計画「ドブの輝き」5/10～6/3 下北沢 本多劇場 TOKYO FM「カンクロード・ファンダム」毎週日曜23:00～23:30 O.A. NHK「ババサウルス」毎週月曜22:50～23:00



試されている感じがして好きです

村杉 皆川君はそんな感じだ……僕に関してはそういうのはないです(笑)。二つ台詞通りのことか言えない。

でも、村杉さんは大人計画の新作公演「ドブの輝き」で、宮藤さん作品の主役を担うんですよ。宮藤さんに信頼されているからこそのことかと思っただけです。

村杉 僕は軸になっている役なんですけど、周りの人が面白いのは、僕はそんなに(笑)。

皆川 主役ってさあ、どうなの？やっぱりいつもとちょっと違うよね。

村杉 よろしきの自分みたいな感じだね。僕は松尾さんの作品でも宮藤さんの作品でも、芝居の後半から出てくる役が多かったので、最初から出ずばりな役は初めての経験です。稽古場でお菓子を食べられないんです。

「ドブの輝き」では、皆川さんが、〇〇を埋めていくような箇所はあるんですか？

皆川 〇〇じゃないんですけど、「お任せ」でやつてくれるって言われているシーンがありまして……無理だよと笑。

でも「好きにやってみて」と振られるのは好きなんです(笑)。

皆川 好きですね。自由にやりたいという気持ちがあります。いい意味でふざけたいという。演出家にそういうことを求められるのは、俳優として試されている感じがして好きです。

一番良くない3人ですよ(笑)

お2人が俳優を目指されたきっかけというのは？
皆川 渡辺美奈代さんがすごく好きだったんで

すけど、中学生の頃、渡辺美奈代さんと共演しているドラマを観て、「俳優になれば憧れの人が一緒に仕事ができるかな？」と。村杉 僕は中学生の時に「俺、役者になる」と宣言していたみたいです。みたくいいうのは当時理めたタイムカプセルから、そんな作文が出てきて判明したからなんです(笑)。そのことはずっと忘れて、実際役者になったのは28歳頃です。その頃は毎日同じことの繰り返しがつまらなくて、本当にイライラして。バンストを取りつた後、もうどうでもいいやと(笑)。

皆川 役者にならなかつたって、最近もイライラしてるとね(笑)。

村杉 最近マナーを守らない人が多くて、多少のルールは破つてもマナーは守って欲しいな。

(笑)。それでですね、この特集で取材させて頂いた俳優さんは、ご自身のユニットを持っている方が多くて、そこで、とびだせボーイズ(※注 大人計画の皆川猿時、村杉蟬之介、荒川良々、3人が結成したユニット。02年の「紀伊國屋プロレス」では、4本のオムニバス作品、映像という構成で、作家として岩松了、松尾スズキ、宮藤官九郎が脚本を提供した、思い出したんです。あの結成のいきさつというのは？

皆川 あれは松尾さんに「お前たち暇なんだから3人でなんかやれば？」と言われたんですよ。

村杉 でも言われてちっと嬉しかったな。

皆川 で、やるうか？小部屋はどこ？ 紀伊國屋だ！ っ。バカなんです(笑)。うーん、あの、あれは大変だった印象しかないな。

村杉 一番良くない3人ですよ(笑)。全部人任せ。

でも、3人で作られた作品もあったじゃないですか。

皆川 3人でネタを考えている時明らかにみんな考えているフリなんです。自分もそうだから相手の気持ちがよく分かる。

いつの間にかオリジナルに変化している

(笑)。ところで、お2人はグループ魂でも活動されていますよね。そこで受ける刺激というのは演劇と比べいかに違うのか？

皆川 すごく違いますね。ライブに来るお客さんのテンションはすごく高いんですよ。発散するエネルギーがすごいから、それに負けないように、村杉 同じことをやってるのに、色んな場所



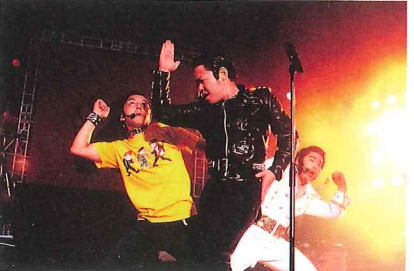
ウーマンリブvol.10「ウーマンリブ先生」06/11/2～19 ©サンシャイン劇場



とびだせボーイズvol.1「紀伊國屋プロレス」02/1/29～31 ©紀伊國屋ホール



グループ魂「グループ魂の雨の野音(晴決行)」04/7/18 ©日比谷野外大音楽堂



1 アイディアを思いつく瞬間は？
2 何にインスパイアを受けやすいですか？
3 俳優として喜びを感じるのはどんな時？

皆川猿時

1 立ち稽古をやっている時が多いです。
2 電車とかに乗っている時に見かける「生身の人間」です。去年、大事件があって……。稽古が終わってから飲みに行くと、酔っていい気持ちになって電車に乗ったんです。すると白髪まじりの人がいて、僕はそれにすごく触れたかったんです(笑)。そのことを一緒にいた人に止められてたら、しばらくして髪が全部白髪の人が車両に乗ってきて。どうしてもその白髪に触りたくなっちゃったんだけど、やっぱり止められたから、「ふっ、ふっ」って息を吹かけてたんです(笑)。そしたらそのおじさんがいきなり僕の首筋にボールペンを突き立てて、耳元で一言「ボールペンで人が殺せること、知ってるか？」って呟いて。全面的に僕が悪いんですけど、その時の恐怖感はないですよ!! 本当にすごいのは、やはり生身の人間ですね。

3 舞台上で無責任になった瞬間です。お客さんも関係ないし、共演者も関係ないや、みたくいものすごく自由になる瞬間がたまにあるんですけど、個人的にはそれが楽しくてしょうがないです。自分がすごく楽しくなっている時って周りが関係なくなるんですよ。その瞬間の喜びが俳優として一番大きいです。

村杉蟬之介

1 物真似ですかね。「誰かみたいに」と言ってもらえるとすごく分かりやすいです。松尾さんも宮藤さんもよくそういう風に言ってくれます。雰囲気損なうのが一番やりやすいですね。

2 映画の登場人物が面白い仕事をしたりとか……。共演した俳優さんとか……。それから、ダメな人を見ると「こっちゃんいけな」と思ったりします。僕はやらないうちにしようと思ったり。

3 ギャラが振り込まれた時ですね(笑)。嬉しいと同時に「果たして、僕はこれに合うだけの演技をしたのか？」と考えたりもします。お金をもらうにふさわしい演技をしなきゃいけないな、と思います。

収まり方が変な形に

モッカモッカ結成のいきさつを教えてください。
加藤 僕がバクと面白くことやりたくて、メルで誘ったんです。それなら「いいよ」と返事が来て、実は後から聞くと、その時入院してたんですよ。僕は「あの時は気持ちが弱ってたから、希望の光のように感じた」というくらいなんですけど(笑)。彼が弱ってたおかげで結成できました(笑)。
辻 その時は気持ちが萎えていたんで、たまたまOKしたんです。
辻さんと一緒にやろうと思った理由というのは？
加藤 基本的に僕は変人だから(笑)。まとまらないようにしたかったんです。いわゆるボケとツッコミみたいなニヤンスはある程度想像できちゃっているんですけど、そうじゃない形で何か面白いことにならないかなと。2人ともまとめた

リツコミするタイプじゃないので、収まり方が変な形になるんじゃないかと期待があつて。まあ単純に変人同士が組んだら面白くないかなという興味です(笑)。
辻 逆に、辻さんから見た加藤さんというの？
加藤 彼はいい意味で逃げないですね。例えば、ウケが悪かったりすると「これは演技ですよ」みたいに小さくまとめちゃう逃げ方であると思うんです。でも、彼の場合そういう守りの精神はまったくないので、どんどん深追いしていくんですよ。
辻 長所が、深追いと言われても(笑)。

加藤さんの場合、モッカモッカのプロデューサー的な役割も担うわけですね。劇団の中からは役者に集中出来るじゃないですか。作家さんも制作さんも、もつといえはお客様もついているわけですね。
加藤 受身的な部分があるんですけど、役者だけというのは、先方から最初から意図があつて、その役があるから呼ばれるわけなんです。そうすると、僕なら僕、ある程度固まったイメージでやって欲しいとお願ひされてしまふんです。モッカモッカは、ゼロから好きなものをシンプルに作っていくってなるかな？という実験みたいなもので、そういう活動があつた方がいいと僕は思います。絵を描くとか何でもいいんですけど、俳優だけというのは勿体なくて。
辻 同じ活動の繰り返しになっちゃうとつまらないですよ。モッカモッカの活動が俳優に影響を与える部分もあるし、これをやり始めて「みんな、こんなに楽しいから劇団作つたんだ」と初めて気付きました。しんどいしんどいと言いな

ら、なかなかみんな劇団を解散させませんよね。自分達で責任を取るほうが基本的にはとても楽だし、シンプルなんです。僕も、同じものを求められることに飽き飽きして(笑)。モッカモッカでは、リアクションとか、いつもは周りの人がやっていることをやったりするで、自分でもすごく新鮮です。「この俳優はあの状況ならこう演じなきゃいけない」なんて、マニュアルみたいなものはないですかね。もうちょっと自由に。僕的には、モッカモッカの活動を通して、ちょっと新しい境地に入ってきた感じがします(笑)。

かとうけい 74年生まれ、愛知県出身。94年、劇団の作・演出を務める村上大樹と共にナンセンスギャグ劇団、拙者ムニエルを旗揚げ。以降、全ての作品に出演。モッカモッカではプロデューサーの一面も見せ、第二回公演も大盛況に終わった。

次回予定 赤坂RED THEATER プロデュース VOL.1「鈍頭とか偏漫とか」5/8〜23 赤坂RED THEATER 拙者ムニエル「ヤバ口さんちのツトム君」7/21〜8/6 下北沢 駅前劇場

つじおさむ 74年生まれ、岐阜県出身。93年、政岡泰志が作・演出を務める劇団、動物電気の旗揚げに参加。以降、ほぼ全作品に出演している。変幻自在な体の動きと特徴ある声で異色な存在感を放つ個性派俳優。06年には、加藤啓と共にモッカモッカを結成した。

次回予定 動物電気「先輩へのおこがれ」9/12〜16 本多劇場 映画「東京タワー〜オカンとボクと、時々オカン〜」公開中



モッカモッカコントライブ2「バツが邪魔で乳首が見えない」3/20〜25 下北沢 OFF-OFFシアター

拙者ムニエル所属の俳優・加藤啓と動物電気所属の俳優・辻修が結成したコントユニット、モッカモッカ。この俳優たちが織りなすクリエイティビティは、観る者を惹きつけるのは勿論、自らのスタンスにも影響を与えているものとか。お話を聞くとその充実ぶりが窺えるこの2人。今が正にブレイク寸前の「旬」なクリエイターなのかもしれません。この取材は、今まであまり見られなかったちょっと意外な素顔が見えるものとなりました。

俳優だけの勿体ない体たけ



加藤啓 辻修

モッカモッカ

辻修

- 1 アイディアを思いつく瞬間は？
- 2 何にインスパイアを受けやすいですか？
- 3 俳優として喜びを感じるのとはどんな時？

加藤啓 ①トイレとか、喋っている時とか。考えようと思えばどこでも出てきたりしますね。
②テレビのドキュメンタリー番組とかインタビューとか……ドキュメンタリーって決められたい台詞じゃないですね。そういうのを見ながら「どういつ時何を考えるんだろう？」と思った。笑っちゃうくらい「いい」が可笑しかったり。
③稽古中が楽しいことが多いですね。何かが生まれたり、発見したりすることも多くて、それが編集したりまとめた時に、舞台上にのせるわけなんですけど、何かが生まれた瞬間は、やっぱり楽しいですね。

辻修 移動中ですね。特にバスが多いです。胸のポケットとか出しやすい所にメモを入れておいて、思ったことはすぐ書けるようにしています。
②小説、音楽、映画が多いですね。あと……歴史ですね。歴史で物事を考えたりします。戦国時代と太平洋戦争辺りが詳しいです。だから、お年寄りの話からもインスパイアされます。生き証人ですか。
③たまに街角で声をかけられる時が嬉しいですね。ささやかな喜びです。すごい疲れて死にそうな顔でバスに乗っている時に話しかけてもらえると、さっきまで疲れていた自分が情けないなと感じます。あまたバスの話で(笑)。好きなんです。バスとて、自分でも料金と同じ所なんて。タクシーと比べてドキドキ感が少ないのいいです。やっぱりバスです。

白神 基本的に人に脅かすのが好きなんです(笑)。だから、舞台からはけて袖に入った瞬間に「やつやつた」って興奮していると、お客さんが「きよとん」といって「あー」みたいな感じになる。
高須賀 え。すっぴん分りにくい(笑)。
――ダンスのみの表現を物足りないと感じているのかと想像したのですが。
高須賀 ただダンスをやるというよりは、それこそダンスパフォーマンス的なものに惹かれちゃうんです。
白神 今、演劇と音楽とダンスの境界線がかなり薄くなっていると思います。だから、その周辺を自由に往き来するような、パフォーマンスに近い形にしていきたいですね。それが一番やりたいことです。

特な振付が続いたかと思うと、こんなメッセージがモモンガ・コンプレックス vol.3「どこまでいってもあなたを」2/22〜25 横浜創造界隈ZAIM別館401号室 撮影◎松浦伸也



屋上から横浜スタジアムが見えます AAPA+モモンガ・コンプレックス「できないことはできません」3/31◎ZAIM 本館屋上特設空間 撮影◎AAPA

しらももこ 82年生まれ、東京都出身。桜美林大学にて高須賀千江子と運命的に出会い、ダンス・パフォーマンスのグループ「モモンガ・コンプレックス」を結成。モモンガでは構成・演出・振付・出演・加害者・迷惑を担っている。

次回予定 モモンガ・コンプレックス ワークショップ「うろろうします」6/7〜9◎桜美林大学 PRUNUS HALL ◎子供向け劇場探検ツアー「キラリ」の国のあらわ(バックスステージツアーの構成・演出)8/25◎キラリ☆ふじみ

たかすかえこ 82年生まれ、神奈川県横浜市出身。桜美林大学にて白神ももこと運命的に出会い、ダンス・パフォーマンスのグループ「モモンガ・コンプレックス」を結成。モモンガでは企画・演出・被害者・お気の毒・可哀想を担っている。

次回予定 モモンガ・コンプレックス ワークショップ「うろろうします」6/7〜9◎桜美林大学 PRUNUS HALL

構成・文◎園田喬 撮影◎コスダスガ(人物)

高須賀 確かに出オチをするんです。その様子が可笑しい。
白神 私、ホントは裏方志望だったんです。それで、照明の授業とかでスポットの下に移動するのが嫌で……。泣々移動したら、その瞬間にみんながドッと笑ったり笑。
高須賀 そんな白神が当時ミュージカルサークルというのをやって……。
白神 そこで上演したんです。へっぽこミュージカル(笑)。

高須賀 まず、舞台上にしゃべり TENT を張って、全員ジャージで登場して……そんなひどいミュージカル(笑)。ほんと今のモモンガスタイルの原型ですね。ほんとおかしいんですけど、次に純粋なダンス公演をやるって聞いて、私も出てくれ！とお願ひして。それで以降、白神と一緒に作品を作るようになりました。
――公演を見ても「さくさく感じるの、何をしても良い的な自由さなんです。それがとても気持ちいい、面白かったんです」
白神 芸術的なバレエとかは、トウシューズの紐が解けようが衣装がはだけてもパンツが下がるのが、絶対に踊りを崩さないでやるんです。モモンガはそれをやります。振りの途中でもパンツが下れば上げればいじゃん(と笑)。振りの中に、それがアリな空間。を作りたいんです。そういう瞬間の方が面白く、人間らしいって。

高須賀 私達にとっては、隙のある人の方がより魅力的に見えるんです。
白神 パンツを上げてはいけな作品より、みんなに隙がある中で自由に存在する、そういうアンサンブルがいいなと思うんです。
――今後、モモンガが目指したい。表現、というのはありますか？
高須賀 表現、というのはあります。

白神 ももこは白神と話している時に浮かぶことが多いですね。白神がアイデアをもってきた時に「それならこうしたら？」と提案したり。
②公演する場所からはインスパイアされますね。ここから人が出てきたら面白くないか。とか。サンドバッグがあるから顔つけないか。とか。ロープがあるから上っちゃえ、みたいな。場所からその「画」が浮かぶ感じ。
③身体の使い方とか、舞台での立ち方(存在の仕方)で新しい感覚を見つけた時が嬉しいですね。あと、「これ観たらお客さん肝振くかな(ニヤリ)」っていうシーンでできた時はニヤニヤします。本当に抜けてくれたら尚嬉しいですね。

いのびのびと、いきいきと



構成・文◎園田喬 撮影◎コスダスガ(人物)

- 1 アイディアを思いつく瞬間は？
- 2 何にインスパイアを受けやすいですか？
- 3 俳優として喜びを感じるのとはどんな時？

白神ももこ ①アマチュアロックバンドのライブなどに居合わせたとき。素晴らしい計算された舞台を観に行った時より、すっぴんアスなものを見たらした時に、不謹慎なことを考えていたり。
②音楽は結構強いんですね。ゆるくてダメなバンドからインスパイアされます(笑)。あとは、「あー、やってしまった……な」という人やそういう状況を見て、「使えるな」と思ったりします。
③隙だらけの自分をお客さんの前にさらした瞬間が好きです。「あ、やべ、見つけた」的な、みんなの視線に打ちのめされる快感というか。本来なら鑑を被って舞台に出るべきなのに、下着を出ちゃった、みたいな(笑)。動物園でみんなに見られてることに気付いてしまった瞬間の動物園とか。

俳優☆クリエイター 特集



モモンガ・コンプレックス

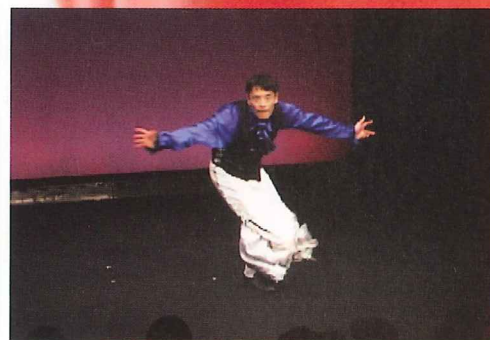
構成・文◎園田喬 撮影◎コスダスガ(人物)

しみずひろし○66年生まれ、愛知県出身。山の事務情社を経て、ナイロン100℃をはじめ多数の舞台に出演するほか、テレビ、ラジオでも活躍している。近年の主な出演舞台に「こちら通信公園派出所」「志村魂」などがある。95年から続く「サタデーナイトライブ」は今年3月で19回目を迎えた。

次回予定○「志村魂2」6/16～27◎東京芸術劇場中ホール、7/5～24◎中日劇場○「日比谷野外音楽堂単独ライブ」8/8(水)19時○ラジオ「くまのうた」放送中◎テレビアニメ「遊戯王デュエルモンスターズ」クロス教団役(声)毎週水曜18時～放送中

清水宏

「清水宏」とは、もはや一つのジャンルであると思う。舞台俳優としての活躍はもとより、95年から続いているソロライブ「清水宏のサタデーナイトライブ」、自身が作・演出を手がける劇団「乱発タックル」と、活動の幅の広さもさることながら、そのどれもが「清水宏」にしかできないことだから。時として「なぜ、そこまで?」と思ってしまうほど、舞台上での清水は異様にハイテンション。観る者は圧倒され、呆れさしてしまふ。一体、そのエネルギーの源はなんなのか?話を聞くと、「演劇」に対して極めて真摯に向き合っている姿が見えてきた――。



「清水宏のサタデーナイトライブ19～やる気吹雪のお通りでえ!!～」3/30～4/1◎下北沢サズナリ

「サタデーナイトライブ」は、やる気マンマン男がキャッチフレーズなんですけど、意外に冷めてるんですよ、やる気マンマン男は。ただカーッとやってたらできないですからね。「オラオラー!」って言うてる自分に対して、わりと冷ややかなんです。でもそれでいて、自分が突然口走ったことに対して、自分で驚いたりしてる(笑)。おいおい、こんなこと言ってるよって。ネタもたくさん作りますよ。そのなかから面白いと思ったものを組み合わせて、問合いいなかも考えて構成するんですが、それだけではダメなんです。

す。その場で思いついたものがないと。きつちりとするだけじゃなくて、なんか壊れてくれた方がいいと思うてるんですよ。ライブのなかで、ゴルフとか乗馬とかフィギュアスケートとか、まったく経験のないことになり挑戦するという冒険ルボがあるんですが、観てる人には無謀に思えるかもしれないけど、自分では自分のことは見えてるつもりなんです。それは年齢的にもそうです。だけど、自分のことが見えてくると、たいいてい人はきつちり体験ルボなんてやらなくなるんですよ。でも僕

はそこを敗えてやる。やってる時には、辞めちゃうとかと思うこともありますよ。別に誰も俺にやれって頼んでるわけじゃないよな、って思ったり。でもそういうのを乗り越えてやり切ると、気持ちいいんですよ。最後までやり切つて、痛快な感じにしたいと思っています。自分で「乱発タックル」という劇団もやってるんですが、そこはダメな人を描くコメディをやりたいと思っていて、でも、僕がやるならダメな人間のダメさを笑いながら、そいつがちよと一歩を踏み出したる様を描いていきたいな。ダメ

メな人間のリアルさと、それを乗り越えていくものと、両方が必要だと思つて。劇団でやる芝居と、一人でやるライブとは、泳がすところが違いますね。ライブでは、キメの部分はしっかりキメますが、後の部分は泳がせたりする。その場で出てきたものを出したり、お客さんの反応を見て押したり引いたり。でも芝居だと相手の役者がいますから、その人に任せて泳がす部分が大きいですね。舞台上に客演させていたくときは、演出家の意図を汲みながらも、自分の匂い、というのをを出していきたいと思つてます。僕のアプローチはしつこいですよ(笑)。OKが出るのに、「ブーン」と考えたりして。でも、やっぱり「これは清水にしかできない」ということを求めていただけだと嬉しいですね。「誰でもないやな」を思われたらつまらないですから。今年の夏に、日比谷野外音楽堂で単独ライブをやることになりました。大変なことになったな。演劇出身の男が、日比谷野音で一人やる、というむちゃくちゃ(笑)。僕はいわゆるお笑い芸人さんとは違うので、お客さんをつかむのにも、笑いとかを徐々に散りばめてつかんでいくのではなくて、物理的につかんでいくとか。お客さん全員に「よー!」って言って触っていきたいと思ってるんです。こういう原始的なやり方で2000人のお客さんを相手にしてやろう。そういう意味でも、かなり、演劇的。なライブになると思いますよ。

- ①アイデアを思いつく瞬間は?
電車の中や町中で人の会話を聞いている時。ライブで使う映画予告編のネタは、実際に映画の予告編を見ている時に思いつきます。
- ②何にインスパイアを受けやすいですか?
人間。普通のおじさんやおばさんとか。
- ③俳優として喜びを感じるのはどんな時?
お客さんに呆れた顔をされた時。「なんじゃこりゃ!」っていうリアクションが好きです。

長田奈麻

俳優優たち

ナイロン100℃の看板女優のひとり、長田奈麻。彼女は現在、女優、振付師、演劇プロデューサーの三役をこなしている。ナイロン100℃関連の公演において、長田が振付を担当した作品は数多く、自身がプロデューサーを務める演劇ユニット「Cherry Bombers project」とは、宮藤官九郎・河原雅彦・ケラリーノ・サンドロヴィッチ・ブルースカイ等々が、脚本や演出を担当していた。自らの手を休めることなく活躍の場を拡げ続ける長田奈麻。彼女にとつて、表現すること、は、とても素直な行為のようだ。

- ①アイデアを思いつく瞬間は?
振付の時はその曲を何回も聴いている内に、わーっと出てきます。役者の時は最初に台本を読んだ時、かな。
- ②何にインスパイアを受けやすいですか?
音楽とか映画ですね。
- ③俳優として喜びを感じるのはどんな時?
劇場の空気がひとつになっている時。劇場全体がひとつの空気を共有していて、お客さんが何かを感じ取ってくれているのが舞台上からでも分かる瞬間がとても好きです。

役者を目指したきっかけは、小学校4年生の時に観た、劇団四季の「ジーザスクライストII スーパースター」でした。その時に「こんなすごい職業があるんだ!」って感動して、大きくなったら舞台役者になりたいって思ってたんです。その後、役者がダンサーかで悩んだんですけど、ダンスも大好きだったこともあって、高校生の時にダンスの勉強をする為ニューヨークへ短期留学したんです。ところが、そこでそのレベルの高さにぶちのめされて、挫折して帰ってきたんです。その後、高校3年生の時の文化祭で、全校生徒にダンスの振付をすることになったんですけど、その時に「ダンサーは無理だけど振付なら出来る!」と気付いたんですよ。演技と振付は、それぞれ過程は違うんですけど、最終的には緒な気がします。ダンスって、鏡を見るとどう動かししてるのかがよくよく分かるんですけど、演技は自分がどう動いてるのかが分からないんです。だから、頭のどこかで自分を客観的に観察しないといけない。使う脳は違うんですけど、自分を客観視するという意味では最終的に一緒かなと思います。私が振付をする相手は大抵役者さんが多いので、役者さんが劇中いかに楽しく、そしていかに気持ちよくなるかという意識をしています。サービス精神全開で振付をしている感じ(笑)。やっぱり、お互いに役者だからこそ、相手の気持ちが理解出来るという部分もありますね。

者。辞めるつもりで思いついたんですけど、これ。これを最後にやり逃しちゃうと思つて……。ね、ひどいでしょ?笑。それしちゃうと意外にも大好評だったんです。そこで初めて「私も頑張れば出来るのかな?」もつちやと役者を続けたいのかな?」と思えたんです。私ね、やることなくなら引きこもっちゃうんじゃないかと思う程、何もなくなっちゃうタイプなんです。常に何かしてないと人としてダメになりそう、とも思うし(笑)。私の場合、普段の表

おさだなお○東京都出身。ナイロン100℃旗揚げ公演「予定外」に参加し、以降ほとんどの公演に出演。女優として活躍する傍ら、ナイロン作品の多くで振付を担当。00年には自らのプロデュースユニット「Cherry Bombers project」を立ち上げ、大好評を得た。

次回予定○ナイロン100℃ 30th SESSION「大は鎮につなぐべからず～岸田國士一幕劇コレクション～」5/10～6/3◎青山山形劇場

現力が非常に乏しいんです。ボキャブラリーも少ないし、話がすぐ別の方向に飛んじゃうし、日本語もきつと正しくない。だからこそ、役者をやることで、普段は上手く言えないことを表現出来るってことがすごく嬉しいんです。結婚式でスピーチをして下さいと頼まれても絶対にできない。素で人前に立つなんて絶対したくない(笑)。普段の自分に自信がないから、いろんな表現方法を借りて自分を表現しているのかもしれない。



Cherry Bombers project
「The Cherry Bombers」
00/12/13～17◎下北沢 サズナリ

演じるコト、演出するコト、そして、クリエイトするコト

特集 クリエイティブ俳優の優待たち

平田オリザ氏が主宰する劇団、青年団。この劇団には、不定形のユニットを作り、独自の公演を行う「青年団リンク」と称される活動スタイルがあります。こういった活動や若手自主企画などを通して、数多くのクリエイターを輩出・支援する青年団。今回は、その演出部並びに劇団と親交のある演出家4名に、こんな座談会にご参加頂きました。当日、マルとバツのブカードを持たされた演出家達が語った、真剣かつちょっぴり赤裸々なトークをどうぞ！

「本日はお忙しい中お集まり頂きありがとうございます。ご来場ありがとうございました。今回はこんなものを持って来ただけです……（と、お手製ブカードを出す）」
おもしろい。
「はい、さつき作ってました。」
多田 すげえ。
島林 すげえ。
島林 心温まる感じがする。
（割り箸で作った小道具で盛り上がりつつある演出家達に、多田と島林は、お手持ちのブカードを挙げて頂いて、マルかバツかでお答え下さい。それでは参ります。）

1 自分は「表現」に対して強い好奇心を持った子供だった
多田 学芸会とか主役で出てましたね。そこそこ人気は集めるけど部には嫌われる典型的なお調子者タイプ（笑）。
松井 逆に俺は絶対手を挙げられなかったけど、観て「俺の方が上手い」と思うタイプ（笑）。
島林 お芝居よりも、絵を描いたり歌を歌うのが好きな子供でした。でも、お話したいなものは小学2年生から書いてました。
工藤 私も小さい頃から書いてましたね。父が田舎で劇団を主宰していたもので、原稿用紙が遊び道具だった（笑）。

2 俳優と演出家では、演出家としての自分の方が好き
多田さん以外の3人はマル。多田さんは悩んでらっしゃいます。
島林 俳優と演出家は結構分けてます。俳優をやっている時はすごく無責任かもしれない。演出家をやっている時の方がしっかりしているのマルです。
多田 パーソナリティが……。でも、俳優をやっている時でもパーソナリティは発揮されるからなあ。すげえ（笑）。
松井 僕の中の単純な欲望として、支配したい欲望と支配された欲望があつて（笑）。それが場面によって違うんですけどね。確かに俳優の時では支配された気持ちがあるんですけど、一方で俳優をやっている時は、ある空気を支配している感じがする。これは難しいんですけど。
工藤 私がエドワード・オールビーの「動物園物語」を演出した時、松井君が出演してくれたんですけど、彼は演出家でもあるからうけるんですけど、彼は演出家でも思っているんですけど、こちらが言ったことをすぐ的確にやってくれるし、建設的なアドバイスも沢山言ってくれて、とてもやりやすかったのを覚えています。
松井 演出やっていると、どうも、どうもにも働くんですよ。多田君とかもそうだと思うけど。
島林さんは先ほど、松井さんの支配欲の話



サンブル「シフト」1/26～2/4◎アトリエ春風舎
作・演出◎松井周 撮影◎青木司



青年団リンク 東京デスロック「東京デスロックのアトリエ公演 unlock#1」3/2～11◎アトリエ春風舎
作・演出◎多田淳之介



娘給玉「頂戴」3/28～4/2◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎島林愛



青年団リンク うさぎ庵「チキチキサクサク」4/4～9◎アトリエ春風舎、4/13・14◎AUGA男女共同参画プラザ5F AV多機能ホール
作・演出◎工藤千夏 撮影◎田中流



島林愛

工藤千夏

多田淳之介

松井周

5 「ズバリ、俳優って楽しい？」
——全員マルです。
多田 支配される楽しさ（笑）。
松井 他人に見られているという感覚は、俳優ならではの快感だと思います。ただ、青年団の役者ってそういう人が多いのかなと思うんですけど、見えないように見て欲しいという俳優としての自意識がありまして、その辺の椅子や机なんかと同じような感覚で見て欲しいという（笑）。ちょっと屈折している自意識、できれば無様な様を見て欲しい。どんなに無様な姿でもそんな自分も好きだと（笑）。
多田 松井さん、前に「縛られて、自由を奪われて舞台で踏みたい。それが俳優としての理想だ」と言っていましたね（笑）。
松井 それで痙攣している感覚を見られたいというのが本音なんです（笑）。
島林 私は、日常で感じたことのない感情や気持ちを経験出来た時が好きです。「これは俳優

6 「ズバリ、演出って楽しい？」
——全員マル。そりや当然ですよ。演出家の魅力って何でしょう？
多田 自分の世界を創れることでしょ。かねえ。やっぱりその職業です。
松井 演出の時には俳優を「素材」と捉えるようにしているんですけど、AとBという素材があつて、それがある仮説に基づいて掛け合わせるんですよ。同じ空気を共有した時に、それぞれがどういった反応をするかを見ます。それで、自分の予想と近かつたり外れたりすると、今度はその仮説を直すのか？ それとも仮説はまだ有効なのか？ とか考えて、それを繰り返して細部を削っていくんですけど……その作業がすごく面白くて、空間と時間をどうするかを常に意識しながら、そういった仮説の全てが結果的にどう立体化していくかを見るのはすごく

で深く聞いてました。
島林 松井さんが「支配された」というのはすごく分かるな（笑）。
多田 それは、演劇の話じゃないよね？
多田 そうそう（笑）。
島林 エロい話（笑）。
島林 エロいこと考えたくなつた。ああ、きつとそうなんだろうなと思つて。
3 俳優を経験していることは、演出家として大きな武器だ
島林さんはバツ。他の3人はマルです。
島林 邪魔だと思つてます。あくまで私の場合で、それは私があまり演出が上手じゃないからなんですけど……。演出をやる時は「戯曲をどう演出するか？ どう見せたいか？」ということをもっと深く深く考えた方がいいと思うんです。でも、気が付くと俳優の技術と丁寧に直すことばかり気がとられちゃつて、ここが今、自分の一番弱い所だと思つてます。
多田 俳優の気持ちがある程度分かつちゃうから、俳優に気を遣えちゃうし。
島林 そうそう。
松井 もっと追いつめるはずなのに、演出家が俳優に遠慮しちゃつてるといふこと、ありますよね。自分が俳優をやっている時なら「もっと追い込んで欲しいの」って思うなあ。
多田 あー。もっと追い込んで大丈夫なんだぜ！ というのはあります。
松井 そうそう。まだまだその地点じゃないのに、演出家がそれ以上行こうとしないというストレスを、俳優として感じちゃう。
工藤 私は逆に、自分にもっと俳優経験があつたら理解出来るんだらうなと思つてます。松井、これは自分の弱さでもあるんですけど……。あまり俳優を傷つけないんですよ。なるべくいい気持ちで、幸せな気分芝居をしてほしい。どまて行ったら傷つくのか？ 何を言ったらダメなのか？ という所で逡巡しちゃうんですよ。
4 1 自分の演出理論には自信がある
分かれた！ 多田さん、島林さんがマル。松井さん、工藤さんがバツ。松井さんのバツがちょっと意外かも。
松井 うーん。俳優にどう存在して欲しいかというところは、自分が俳優としてどうその場に存在したかということに直結してくるので、それ

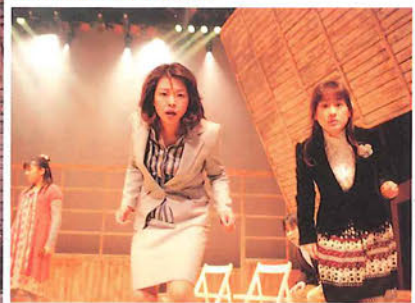
しまばやしあひ○82年生まれ、富山県出身。桜美林大学総合文化学科にて平田オリザ氏に師事する。01年に娘給玉を旗揚げし、以降全ての作品の作・演出を務める。06年「マトリョーシカの報酬」にて、第12回日本劇作家協会新人戯曲賞 優秀賞を受賞。
次回予定◎ハイバイ「おねがい放課後」(出演)5/24～6/3◎こまばアゴラ劇場 ◎娘給玉「たいくつな女の日」7/13～16◎アーク人形劇場
まづいゆう○72年生まれ、東京都出身。96年、俳優として青年団に入団。03年、処女作『通過』が未上演にして第9回日本劇作家協会新人戯曲賞に入賞。次作『ワールドプレミア』でも第11回同賞に入賞した。07年には自らのユニット、サンブルを立ち上げ、作・演出家として活躍している。
次回予定◎サンブル「カロリーの消費」9/14～24◎三鷹市芸術文化センター 星のホール
ただいんのすけ○76年生まれ、千葉県出身。01年に東京デスロックを旗揚げし、以降全ての作品の作・演出を務める。03年より多田本人が青年団演出部に所属。07年より東京デスロックを青年団リンクとして活動させることに。青年団リンク 二騎の会、サンブルの演出も務める。09年～06年までは動物電気にも所属し、俳優としても活躍している。
次回予定◎ジェットラグプロデュース「ハラウ吹く我が家によろこそ」(演出)5/24～27◎シアターサンモール ◎青年団リンク 東京デスロック「unlock#2 ソラリス」8/10～14◎こまばアゴラ劇場
くどうなつこ○青森県出身。広告代理店勤務と並行し、92年、俳優として青年団に入団。00年～03年にはニューヨーク市立大学大学院演劇科に留学、米国で創作を始め。03年に青年団演出部に所属し、日本の演劇活動を開始する。
次回予定◎渡辺源四郎商店「小治の長い夏」(ドラマターグ・演出助手)6/22～24・6/29～7/2◎アトリエ1007(青森)、7/12～16◎ザ・スナナ(東京)

Scene!

① アイディアを思いいつける瞬間は？
島林 歩いている時。
多田 自転車に乗っている時。
松井 電車に乗っている時。
多田 交通手段だ（笑）。
移動中という回答は多いですね。
島林 移動が大好き（笑）。
工藤 私は人の芝居がつまらない時笑。
同 あ、あるあるある（笑）。
② 何にインスパイアを受けやすいですか？
島林 くくく（質問を聞きながら何故か笑い出す）。
多田 音楽かな。ジャンルは……多岐にわたる（笑）。
島林 島林さんは笑つてしまいましたが、僕は島林さんに答えて欲しい回答が心の中にあるんですけど。
島林 あー、やっぱり？ それやだ（笑）。
松井 え、なに？
島林 あははは（笑）。
多田 この際言えよう。
島林 えー。男の人と恋愛している時とか……なんつてね。
松井 あ。
多田 インスパイアされるんだ？
島林 そんな、さえないさえない（笑）。自然とか、川とか、木とか。
恋愛をしている時にインスパイアされませんか？
島林 ええと……面白い男の人に会って触発される。だから面白い人と常に一緒にいたいなと思つてます。
多田（笑）。
松井 ステレオタイプな言葉に出会った時は、ちょっとあるかな。例えば、J・POPとか好きなんですよ。カウントダウンTVをただ流して、そこにでてる言葉とかの、ある意味安っぽいんですけど、その良さが、言葉とかが、そこにでてる文学チックな言葉とか、そういったものの混ざり具合が、中吊り広告とかで、さうなんですけど、その二重も、感じがします。
工藤 私も中吊りとか新聞広告、週刊誌の見出しとかかな。松井君と近いものがあるかも。
③ 俳優として喜びを感じるのってどんな時？
工藤 私は「北限の狼」に出て、終演後にお客さんから褒められたことが嬉しかった。「あなたはどなたですか？」って言われたのが忘れられない思い出です。
島林 えー。カーテンコールの拍手……。
「ごめんさ、それは回答多数を想定して最初からNGにさせて頂いてますよ」。
島林 NG？ やべー、NG出しちゃった。みんなが言うようなこと言っちゃった。ダメやな、ホントダメやな。
多田 いや、そんなことない（笑）。
工藤 でも、そりや嬉しいよね、絶対。
島林 あれはすごく嬉しい。
多田 そうだなあ……。普段出来ないことが出来る時ですね。人を蹴ったりとか（笑）。
島林 大きい声を出すときは単純に気持ちいいですね。大きい声で普段出来ないです。松井、全力で泣くとか。すぐスッパリ泣く。お客さんが見てくれるじゃないですか。その時以外は見ないともあると思うんですけど、出てきた瞬間っていうのは絶対に全員見てくれますからね（笑）。それはけっこう気持ちいい（笑）。
その中で、そのサクル発表みたいになつちゃうと、それは外部に衝撃を与えない、世界と繋がりが持たなくなつてしまふから、すごく閉じた印象が残ることもありますが、その辺は本当に難しい。でも（平田）オリザさんはクリエイターを育てようという気持ち強い人だと思えますよ。
多田 育てることのツボを押さえる人だと思えますね。こういう状況を与えれば人が育つだろう、という風に。
松井 それを1番面白がる人。自分のコピーのような作風が見たいわけじゃなくて、どれだけメチャクチャでもいいけど、とにかく自分が面白いと思えるものを創ってくれ。プロデューサーとして付いていても特に口を出すということもなくて。ただ、とにかく面白いものを「ですからね、



部内のある小学校で教頭を務める権藤(西川浩幸)は、学校の名物教頭。実直で厳しい一面もあるが、実は子供達の一番の理解者でもあり、恐れられつつも慕われている存在だった。そんな権藤が定年を間近にひかえた1月のある日、6年1組の生徒が自分達の卒業研究のテーマを「サボテンの超能力」にしたいと言いつつ出した。サボテンには人の心が分かる能力があり、それを証明したいのだ。と。当然、学校側は大反対、PTAも騒ぎ始めた。始めはテーマ変更を認めていた権藤だが、子供達の熱意に負け、そのテーマを認めることに。果たして研究は成功するのか?そして、頑なにサボテンの研究にこだわった彼らの真意は??



原作◇宮部みゆき 脚本◇成井豊 演出◇成井豊・白井直 出演◇西川浩幸 菅野良一 岡田さつき 前田綾 篠田剛 青山千洋 道遠安理 阿部丈二 多田直人 石原喜暢 小林千恵 阿部祐介 井上麻美子/コング森田 美術◇伊藤保恵 照明◇黒尾芳昭 音響◇早川毅 舞台監督◇村岡晋 音楽◇清水一雄 振付◇川崎悦子 スタイリスト◇花谷律子 ヘアメイク◇山本成栄 小道具◇和合美幸 高庄俊子 製作総指揮◇加藤昌史 プロデューサー◇仲村和生 企画・製作◇株式会社ネビュラプロジェクト 3/1~6日イオン化粧品 シアターBRAVA!! 3/14~4/1日シアターアプル

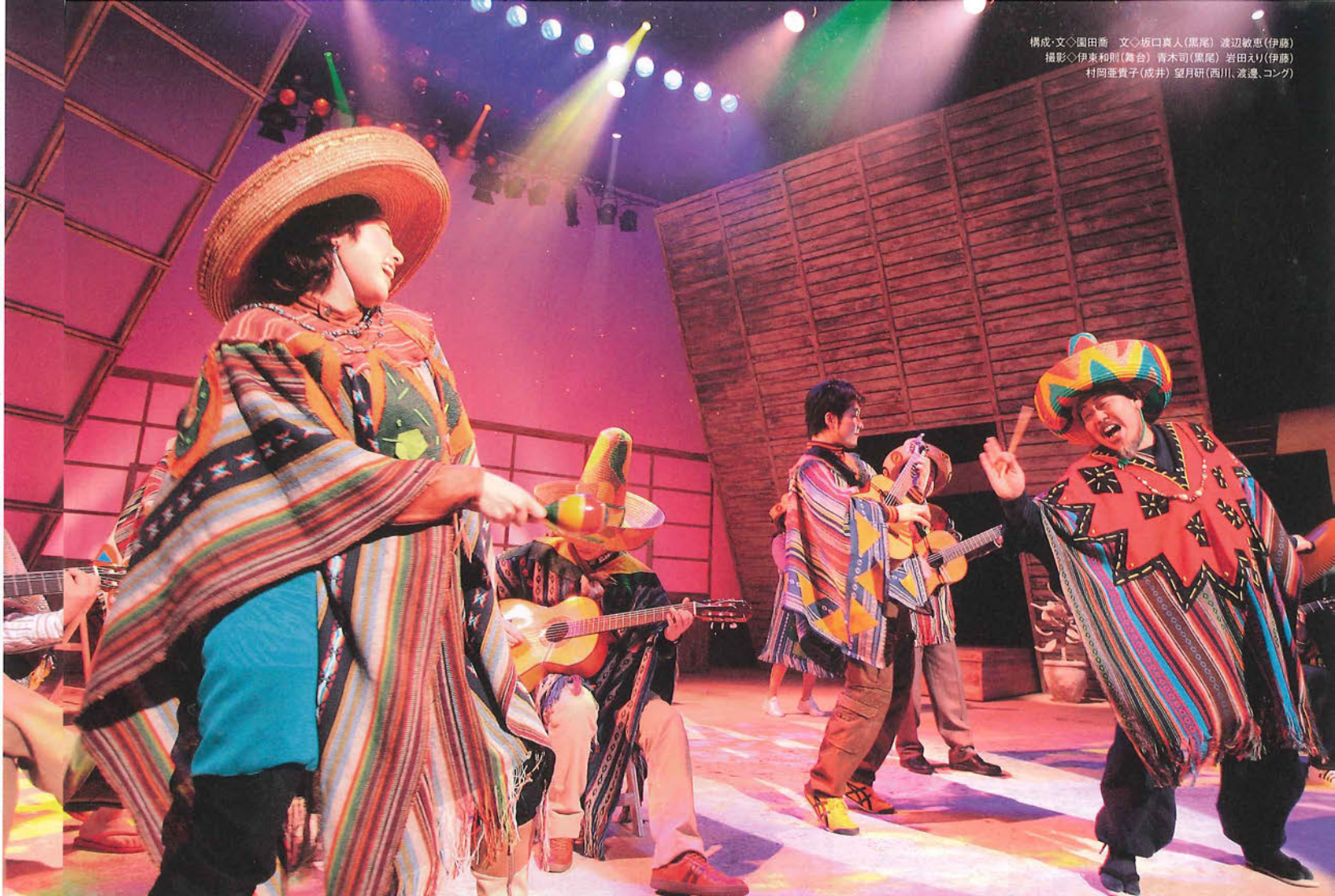
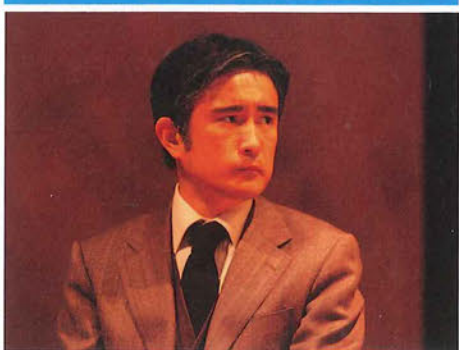
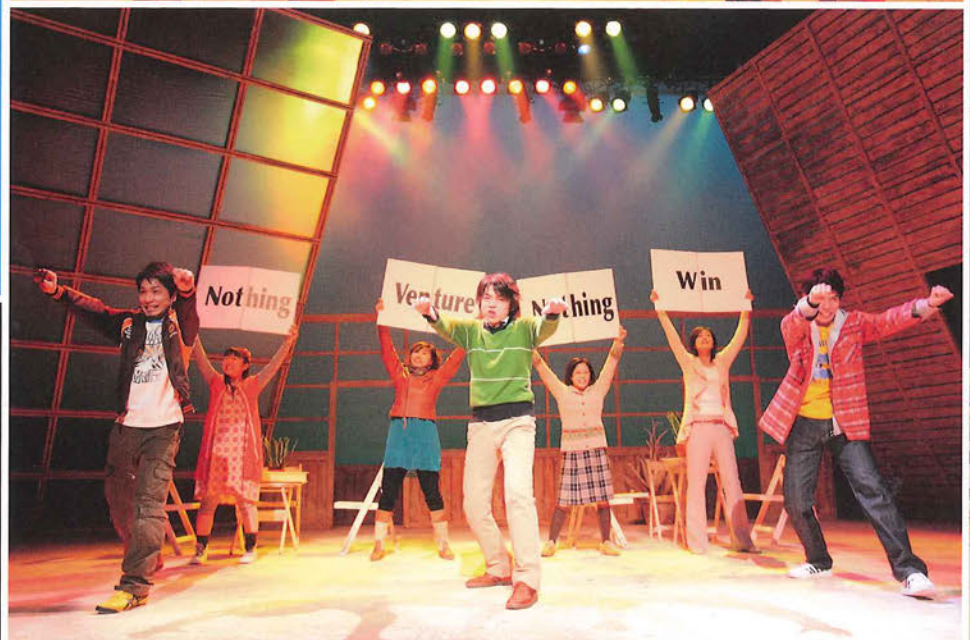
全方向から
見せます!

サボテンの花

演劇集団キャラメルボックス

歌が持つ説得力と、演技が持つ説得力と、物語が持つ説得力と……。様々な説得力が混在し、坩堝となってそこにあった——。公演ごとにサウンドトラックCDを作成するなど、音楽と共にあった演劇集団キャラメルボックスが、初めて音楽劇と銘打った『サボテンの花』。劇団一丸となって挑んだこの新たな冒険は、“鳴り止まない拍手”という結末を迎えた。

So, it is nothing venture,
nothing win.



構成・文◇岡田香 文◇坂口真人(黒尾) 演出◇伊藤 撮影◇伊藤和則(舞台) 青木司(黒尾) 岩田入り(伊藤) 村岡聖貴子(成井) 望月研(西川、渡邊、コング)

全方向から
見せます!
サボテン
の花

オンガクの チカラと共に

毎日緊張しておりました

——今作は、音楽劇という形で公演でしたが、
西川 初めての試みでしたし、最初は音楽劇という名前
を意識しましたが、要は「お芝居に歌が入っている」とい
う形になるんだなと気付きました。ただ、歌や演奏があ
る為、いつもより稽古期間が長く、全員で取り組んでい
る感じが「層強かった公演でしたな」。

コング 全員で演奏する1曲以外は、劇中で歌を歌う
というものでしたが、自分にとってこの音楽劇は本当に
特別でした。(掌)人を3回書いてたりと、毎日緊張して
おりました。ミュージカルをやらせて頂いたことはあるし、
それ以前にもお客さんの前で歌うということはありまし
たが……音楽劇は大変ですなあ。

——お気に入りの挿入歌はありますか？

渡邊 私が出ていないシーンは、いつもだんな水を飲ん
だり化粧を直したりする時間にあてていましたが、今回
は「歌が聞きたい!!」と思つて早く舞台袖に行ったりして
(笑)。それぐらいみんなの歌が好きですね。自分の歌
でいうと、ずっと秋山しずく役で歌っていた人が、最後に
「秋山しずく」として歌った(※注:実は秋山しずくは既
に他界しており、しずくという名前のみでみんなの前に現れ
ていた)「さよなら教室、さよなら校庭」が好きです。本
当に帰らないといけないんだ……という気持ちにどんど
んなつていくので、歌そのものが私の演技にすごくブラ
スされていく感じがするんです。私が歌っている所に和尚

子供達を愛する気持ちを胸の
奥に秘めつつ、厳格で重厚感
のある権藤教頭を演じた西川
浩幸。どこからともなく現れた、
抜群の歌唱力を誇る謎の女
性・秋山しずくを演じた渡邊安
理。そして、圧倒的な歌唱力と
コミカルな佇まいが印象的な
月真和尚を演じたコング桑田。
音楽劇と向き合い、戦い、そし
て、オンガクのチカラと共に舞
台に立った俳優達が、改めて
この舞台を振り返ります!



さんも出てきて歌うんですけど、そこにもぐつときや
うんですよ。そこに至るまでに色んな楽しいことがあつた
けれども、やっぱり私は、秋山しずく、なんだと思う曲で
す。

コング 和尚がしずくのゴーストの部分を包み込むよ

西川 体が喜び、震えるメロイだと思いますね。
私、ヒロインなんだ!

——渡邊さんの歌がとても素敵で、歌うことって表現
なんだなあとしみじみ思いました。音楽劇のヒロイン役にな
る自身が振舞されたことについていかがですか？

渡邊 成井さんに「音楽劇をやる際には是非出演した
いです」という話は自分からしていたんですが(笑)、あ
る日、公演ポスターの写真撮影を西川さんと渡邊さん
にお願いするという連絡がきて、そこで「私、ヒロインな
んだ」と初めて知って(笑)。キャラメルに入らなかつたが「成
井さんの書くお芝居に出たかった」という理由なので、も
し自分がそれなりに褒めてもらっている歌で成井さんの

お芝居に貢献できるなら、それは本当に頑張らなきゃ!!
というやる気はすごくありました。

西川さんとコングさんは、舞台上での渡邊さんの印
象はいかがですか？

コング 僕は初共演ですけど、毎日こんなにかわいいな
と思う人はいないですよ。一緒に歌うシーンもあるし、こ
の音楽劇の新星として苦労している部分も感じるし。お
互いに褒め合いつつ、ダメじゃんと言いつつ、毎日やっ
てますからね。ちょっとおぼちゃん(渡邊)の気持ちになつて
るね。コングおぼちゃんです(笑)。

渡邊 ありがとうございます(笑)。

西川 以前にも安理と共演しているんですけど、ほとん
ど絡みのない配役だったので、今回がほぼ初共演な心境



でした。安理にとっては初ヒロインだし、緊張しちゃうの
かな?と思つていたんですけど、意外と平気そうにやっ
てまして。そうしたら、大阪だっけ? 喉がちょっとおかし
くなつたからつて慌てて病院に行つて。あまり見せないよ
うにしているけど、やっぱり彼女なりに強い緊張感を覚え
てるんだなと思ひましたね。それでも彼女は歌という強
い武器を持っているし、非常に恵まれた初ヒロインだつた
んじゃないかなと思います。今はもう、すごく自然ですよ、
今いるポジションが。

コング 彼女じゃないと無理だったんじゃない?

渡邊 母親には、「最初は最後なんだから頑張らなさい」
と言われた(笑)。

西川・コング いやいやいや(笑)。

コング 初ヒロインは、そりゃ最初で最後だけ。いい作
品とマッチングしたという気はしますね。

超えられないハードルみたいな感じ

——そして、何といっても権藤先生の存在感が作品全
体をどしどしと支えていたのが印象深かったです。

西川 最初は、おつかないけどあつたかい大きな先生。を
目指そうと思つていたんです。でも、もし権藤教頭みた
いな先生がいるとしたら、その人はそれを目指してそ
うなった訳じゃないんだろなあと思ひ直したんです。権
藤先生は、先生自身の中で葛藤があつて、「自分はこのま
まじゃいけない、ダメだ」と思つたからこそ病気になるた
り倒れちゃたりしたと思うんですよ。だから、分り易い
イメージみたいな形を目指してしまつた瞬間に何かがス
トップしてしまう、お芝居つてそういうものだよなと思ひ
まして。まだまだ、と思つてなきゃいけないし、もっとと
と存在を大きくしたい。僕が初登場するシーンの直前
に、みんなが「大きな先生」と歌っているじゃないで
すか。出ていって「わ、ちっちゃい」とか思われたら嫌だ
なあつて(笑)。あの場面はまだまだ緊張するんですよ。ど
ういう風に入つていったらいいのかなと、いまだに模索し
てます。そういう意味で今回、とてもいい役をいただきました。
超えられないハードルみたいな感じで、とても面白い
と思つています。

渡邊 同期の多田直人と阿部丈一の3人で話をしてい
る時に、2人とも「西川さんというところが強い、大きい」
と言つて。呼び止められた時にぐつときやうのは、西
川さんが演じた権藤教頭だからなんですな。

コング 俺が見に行つた舞台袖の西川さんも、すごく
大きい。スタンバイして、アホなことばかり言ってますけど
(笑)、今回に関しては凄えぜ!と思つてました。

西川 えー? そんなこと言われたら袖で意識しちゃう
じゃないですか(笑)。

にしかわひろゆき○64年生まれ、埼玉県出身。86年
より演劇集団キャラメルボックスに参加。本誌連載
中のエッセイ「西川浩幸の素顔らしきギョウ人生」で
もお馴染みの、キャラメルボックスを代表する俳優
のひとり。ちなみに連載は今年で第50回を突破する。

次回予定○「錦織」7/21〜8/12○天王洲 銀河
劇場

西川浩幸

こんぐわん○61年生まれ、大阪府出身。コスベ
ル歌手・俳優。所属する劇団、リリパットアーミー
IIでは副座長を務める。「レミゼラブル」やG2プロ
デュースなどへの客演も多く、その存在感抜群の演
技と歌唱力には定評がある。

次回予定○リリパットアーミーII 男女完全入替劇
「夜の姉妹」7/6〜8○ワッハ上方ワッハホール、
7/27〜29○全労災スペースゼロ、8/4・5○西鉄
ホール

コング桑田



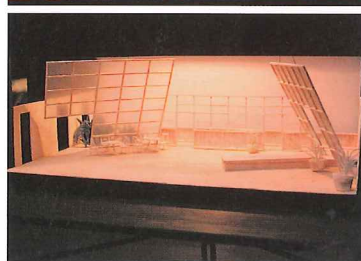
わたなべあんり○84年生まれ、千葉県出身。04年より演劇
集団キャラメルボックスに参加。学生時代に音楽の勉強を
しており、絶対音感を持つ自身の歌声で、見事に初ヒロイ
ンを演じた。

次回予定○演劇集団キャラメルボックス 2007サマー
ツアー「カレッジ・オブ・ザ・ウィンド」7/5〜8/5○サンシャイン
劇場、8/9〜16○イオン化粧品 シアターBRAVA!

渡邊安理

全シーンを
トータルな
イメージで

古い木造の校舎を思い出させるような、どこか懐かしい空間。木製で抽象的に作られた舞台装置は、シンプルながらダイナミックで、シーンごとに違った印象を与えた。美術を手がけたのは、キャラメルボックス初参加となった伊藤保恵。これまでのキャラメルボックスとは一味違う新鮮さで、舞台を彩った。



装置のミニチュア模型

今回初めてキャメルボックスに参加させていただいたんですが、演出の成井さんからは、美術に関して特別な要望はほとんどなかったんです。手前と奥に出入りがほしい、という話を承ったくらいで、そのせいか、自由に自分の思いを表現でき、わりと思う存分できたかな、と思います。

たとき、「きれいでいいと思います」とおっしゃって
いたのだ。それから「クルド」というようなこと
ともおっしゃっていたが、それはとてもいい寝か
言葉だなと私は受け取ったので、じゃあこれでい
けるかなと思いましたが、その後、現物が立ち上
がったのを見て、「あ、こういうことだったんです
ね」と成井さんがおっしゃって「笑。今回、床にいろ
いろな色を使って砂っぽく見せていたんですけど、
床にそういうふうには手を加えたことは初めてだ
とおっしゃっていました。新鮮に感じてくださった
ようなので、よかったなと思います。

うように決定でき、結果としてはそんなに「白っぽさ」は前面に出なかったですね。照明の黒尾さんや、ほかのスタッフの方々と話し合い、現場でいろいろ試行錯誤しました。スタッフのチームワークは本当によかったですね。

キャメルボックスは、場面の繋がりがないと、思いました。転換役がなくて、オーバラップしてあるんです。ひとつの場面が終わるとさー、それに重なった次の場面が始まって、それが映像的であって演劇的でもあり、面白いなと。その話を成井さんにしたら、「そこなすすよ」とおっしゃって「笑、場面の繋がりをもっと重視されていたのみたいですね。成井さんと一緒にさせていただくのは初めてですが、舞台作りへの考え方は共感できる部分があり、いろいろ勉強させていただきまして、なにより自由にやらせていただけたので、私にとっては楽しい仕事でしたね。

ていくうちに、だんだん私のなかでブランドが煮詰まってきた。基本的にはひとつのセラーで、場面転換をせずに作っていくのがキャラメルボウツのやり方だ、という話も伺ったので、ひとつの世界で全シーンを網羅できる空間を考案することが必要だと思つて、それをやっていくためにいろいろ考え、植物園と小学校とお寺、この3つの要素をトータルなイメージで包み込む空間、ということに行き着いたんです。それともうひとつ、サボテンに象徴される質感とか土の感じ、力強さみたいなものをミックスさせて、赤茶けた感じの、でもトータルでは白っぽくて、ちょっとベンキが剥けたみたいな、そういう世界を作れればいいんだなと、最初に成井さんにスケッチと模型をお見せし



伊藤保恵 (舞台美術家)

いとうやすえ○53年生まれ、神奈川県出身。舞台美術家。衣裳も手がける。美術を手がけた主な舞台に、『笑の大学』『そして誰もいなくなった』『検察側の証人』『ア・ラ・カルト〜役者と音楽家のいるレストラン〜』などがある。日本舞台美術家協会の協会員で、4年に一度展覧会を開催している。

次回予定◇『Live Act Tulip 2007～run～』6月～◎全国ツアー◇『MUSICAL
ザ・ヒットパレード』7/10～31◎ル テアトル銀座◇『佐賀のがばいばあちゃん』
7/20～29◎俳優座劇場

キャラメルボックスと20年間
一緒に作品づくりをしてきた
実力は伊達じゃない。今回の
公演でも、黒尾芳昭の創り
出した照明は、出演者たちと
いっしょに歌を唄い、物語を紡
ぎだし、あるときは悩む少年た
ちを励まし、そして、やさしき心
ゆえに戸惑う人々を元気に包
み込んだ。



キャラルボックスの芝居は、基本的に舞台装置は変わらなずに、場面がたくさんあるというスタイルなので、照明がわかりやすくお客さんに伝えていかなければ、というのは常に意識してやっています。それは20年前にキャラルボックスに関わってからずっとですね。

これはダンスの稽古に行きビデオに撮って、それを見ながらどんなものにしよかなと練つておく界をつくられるんで、まずはどうしてもたくさんキユーが必要で、うちもそれについていかなと絵が足りない。それは前もつてやります。それに加えてプラス何回か歌の稽古に行つたという感じですね。10回くらいは行つたかな。楽しかったですよ。

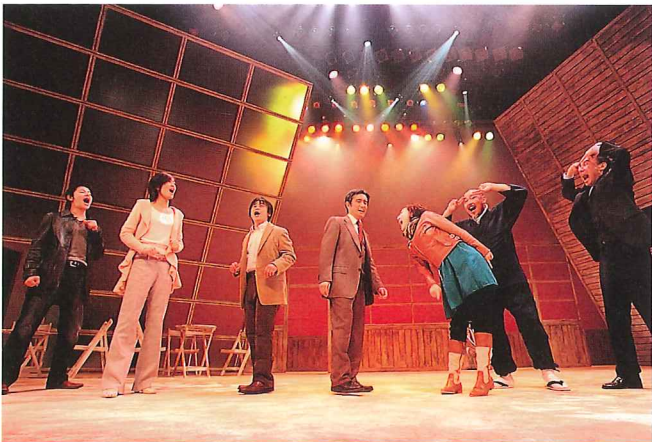
今回は初めての音楽劇だ、たということもあって、いつもと比べ、稽古にたくさん行ったんです。でも早く行けば出来上がっているかということや、どうでもなく、歌が先にできているんで、歌稽古ばかり前に進んで。でもそのおかげで通し稽古を見る前に歌をすっかり体で覚えられまして。歌の明かりを先につくって、シーンをつらなげて……というかたができたので、それは良かったと思いますね。

オープニングにダンスシーンがあるんですが、そ

最初に舞台セトのイメージができたときにはまだ照明のことをあまり考えてなくて笑、シンプルできれいだったと思うてたくらいで。実際に稽古を見てはめ込んだら全然違うと意外と照明を吊る場所がないということに気が付いて。斜めに天井が迫ってきているんで前から見るとわからないうですけど、いつものキャラメルに比べると上

の空間が非常に少ないい、半分くらいの容積なんです。でもキャラメルの場合は明かりでいろいろと表現するところがあつて、わりとたくさん照明を仕込まないといけない。装置が出来上がったからはかなり苦勞しましたね。

新作の場合は、劇場で3日間仕込みの時間があります。『サボテンの花』のときは、日スタッフワークの時間があつて、昔と比べると時間を贅沢に使えるようになりました。初日に舞台装置をつくつて、次の日は音響や照明のスタッフワーク、その次の日は場当たりをして……という流れもなってますね。僕も成井さんめっせがちなのかもしれないけど、逆に時間があつすぎるとうまくいかないとときもあるんですよ(笑)。



水一雄 (ミュージシャン)

しみずかずお○62年生まれ、東京都出身。01年『ミスター・ムーンライト＜月光旅人＞』より演劇集団キャラメルボックスの音楽製作に参加。その後、数多くの公演サウンドトラックに携わっている。この他、スタジオミュージシャンとして数多くのアーティストの作品に参加している。清水一雄オフィシャルサイト <http://s.kazuao.at.infoseek.co.jp/>

音楽劇にかかせないヒト、それは勿論……ミュージシャンです！ 今作の劇中歌を作曲したのは、キャラメルボックスの公演サントラに多数携わってきたギタリスト・清水一雄。研ぎ澄ませた感性や緻密な計算に裏付けられた爽やかなメロディは、“キャッチボール”に秘密があるのだとか——。

キャッチ ボールを 積み重ね

「サボテンの花にに関して僕がやった仕事は、曲を書いて、アレンジをして、レコーディングで演奏して、役者さん達の演奏指導をして……。ざっとこんな感じですよ。僕は基本的にギタリストなのでスタジオやライブで演奏するのが主な仕事なんです。でも、作曲やアレンジに若い頃から憧れがあって、映画も好きなので、以前から絵と音楽の接点というのは面白くなくないと思っていましたから、キヤメルさん関連の音楽を作ることは僕にとってすごく楽しいことなんです。最近はいつもアンテナを立てておいて、面白そうなアイデアを思いついたらそれをストックする……と言ったかいいですけど、笑、いつでもイメージを膨らませる作業をしていますね。」

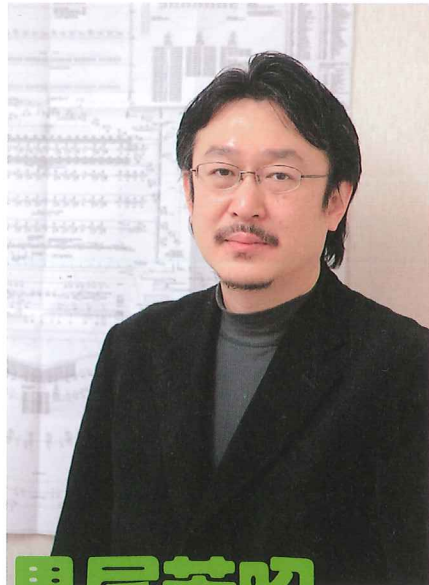
この「サボテンの花」は、成井さんと最初にお話した際「メキシコ音楽を入れた」と言われたんです。それから「メキシコ音楽って何だっけ?」と思って色々調べていたんですが、それがどんどん面白イイメージに繋がっていった。「メキシコはスペイン領だったから、フラメンコか?」とかラテンのサンバはどうだ?」とかね。その後、成井さんから8曲ほどの歌詞が送られてきました。脚本のあらすじはすでに教わっていたので、それらを意識しつつ、歌詞を見ながら曲をあてていったんです。その曲を成井さんに聴いて、それから



1曲ずつめる作業を進めていった感じですね。歌詞のイメージだけ残して新たに曲を作ってみたり、歌詞の部だけ残しておいて、他の歌詞は成井さんに書き換えてもらった。そういう、歌詞↓メロディー↓歌詞、というキャッチボールのようなやりとりで仕上げていきました。

曲の中で印象深いものは……、そうですね。

今回は小学生の話じゃないですが、やりたいことの為にエネルギーを沢山注ぎ込むようなお話を聞いて、元氣の出る曲が1曲は欲しいねって話をしたので、元氣の曲が出来るかなって時には「Nothing venture Nothing win」が出来上がった時には「正解!」って思いました笑。それから「私の夢」という曲があるんですけど、あれは酒飲みがテーマの歌詞なんです。で「酒飲みの曲ってどんなのだ?」と笑。それで、色々考えた末「3拍子って滑稽で可愛いメロジがあるな。酔っ払っていてそんな感じがするかも」という所から入って、コード進行はそんなに複雑じゃないようになって、メロアの方には緊張感を持たせるようなハーモニーにした箇所がありました。そうすることで、ちょっと不安定な感じを出したくて。わざと音程を外すのではなく、最初から計算したうえで、外し、というか。結果的には、3拍子という弾む感じの曲でありながらも笑える感じに仕上がったなあと感じています。でも、そういう試行錯誤も含めて、やっぱり曲は1人で完成出来るものじゃないですよ。成井さんや加藤(昌史)さんとも色々話し合っていてアイデアを出し合っています。初めて出来るものだと思います。だから、そのキャッチボールを繰り返すことが、僕にとってすごく意味のあることなんですよね。



黑尾芳昭 (舞台照明家)

くろよあき◎東京都出身。慶応大学卒業後、つかこうへい事務所公演に照明スタッフとして参加。服部氏に師事。1992年(株)アザーを設立。演劇集団キャメルボックスに所属して日本照明家協会・優秀賞を受賞。2005年、文化庁芸術家在外研究員として、オランダ・ベルギーにて特別研修。最近の作品は、世田谷パブリック「エンドゲーム」、文化庁「メアリス・シュート」、キャメルボックス「まごころ」など。

次回予定◇G2プロデュース「ツゲノフの森」5/18～6/3◎三鷹市芸術文化センター 星のホール◇地人会「朝焼けのマンハッタン」7/7～19◎紀伊屋屋サザンシアター



KOMACHI 2007年公演

源狼記 Ju-chi

2007年6月28日(木)～7月2日(月)
紀伊國屋ホール

嘉島 典俊

若葉 ひろみ

片岡 暁孝

鷹 月 笙

佐藤 ミツル

渡辺 志保

植原 健介

幸前 政綾

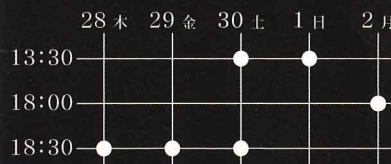
笹原 涼子

岩井 良一

5月1日(火) 前売開始

料金/¥5,000 (全席指定・税込)

※学生チケット/¥3,000
(office KOMACHIのみの取り扱い)



※開場は開演の30分前です。
※未就学児童はご入場をお断りさせていただきます。

チケットお申し込み

- 電子チケットぴあ
0570-02-9988 (オペレータ対応)
0570-02-9999 (Pコード: 376-310)
- キノチケットカウンター
新宿東口 紀伊國屋書店 本店5階
(店頭販売のみ/10:00～18:30)

お問い合わせ
(株)office KOMACHI
03-3361-1118
office-komachi@cocoa.plala.or.jp

劇団KOMACHI 劇団員募集

◆募集要項◆

応募資格: 16歳以上の健康な男女
応募方法: E-mailにて応募資料を請求下さい。
宛 先: (株)office KOMACHI
劇団員募集係 担当・青木
office-komachi@cocoa.plala.or.jp



成井豊

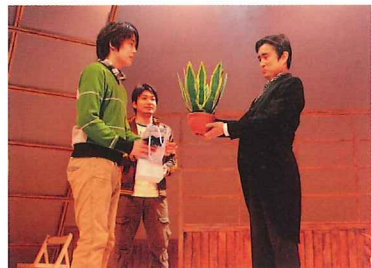
なるいゆたか○61年生まれ、埼玉県出身。
85年に演劇集団キャラメルボックスを結成、以降数多くの作・演出を担当。[成井豊のワークショップ]、エッセイ集、戯曲集など著書も多数。

次回予定○演劇集団キャラメルボックス
2007スプリングツアー『まっさなを』(作・演出)5/10～12◎ももちパレス、5/18～27◎新神戸オリエンタル劇場 ○演劇集団キャラメルボックス 2007サマーズツアー『カレッジ・オブ・ザ・ウィンド』(作・演出)7/5～8/5◎サンシャイン劇場、8/9～16◎イオン化粧品 シアターBRAVA!

ことにより元々のドラマ性が強くなるんじゃないかと考えたんです。で、そうすることでお芝居が面白くなるとは思っているんですが、実は私自身、脚本を書くというところが本当に楽しく感じるときがあります。演出はいいんです。稽古は本当に楽しいです(笑)。そんな時に「よし、頑張ろう」と思っているためには、権藤に思入れるとか、信のお父さんに思入れるとか、そういうのがないとね(笑)。もしかしたらそういう事が、物語を楽しくして頂けた要因なんじゃないでしょうか。

恐れずに どんどん 歌って いいんだ

劇団初の試みとなったキャラメルボックス版・音楽劇。作・演出の成井豊は「ミュージカルではなく音楽劇」というこだわりを持ち、見事にキャラクターの新たな魅力を引き出した。「音楽劇」という新たなカードを手に入れた、成井豊の好奇心は止まらない。

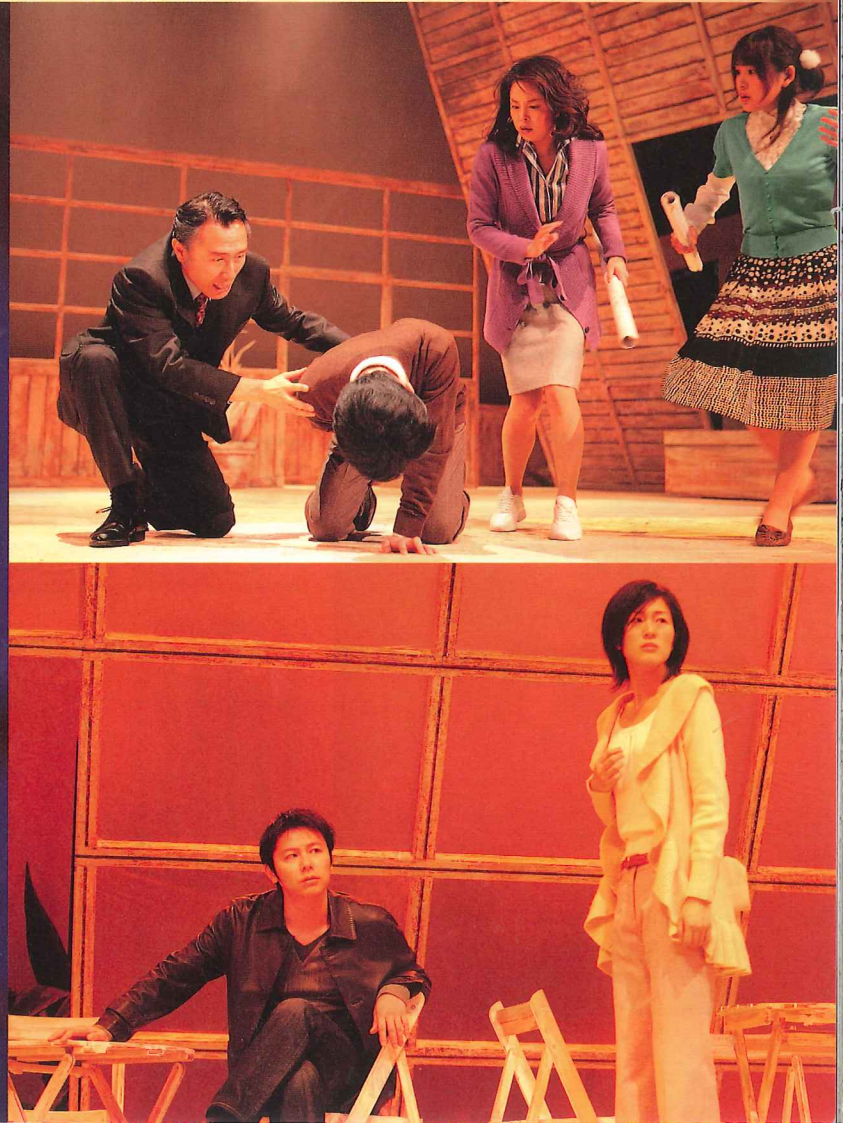


「昨年に、音楽劇をやろう」という目標を立ててから、本格的に音楽劇に取り組んだ初めての公演でしたが、初の試みとしては成功したんじゃないかな。作・演出をする立場からすると、物語と音楽をもっと融合させられるのでは?とも思いましたが、現時点でのベストは尽くせたと感じています。音楽劇をやりたいと思ったにも関わらず、僕は結構ミュージカルアレルギーのある人間なんです。登場人物の感情が高まって歌に入る、という場面にとっても違和感を感じてしまっているんです。だから、井上ひさしの言う「ドラマ・ウィズ・ミュージック」劇中歌を「歌を歌うシーン」という形式で挿入することを自分でもやってみたくて、それを自分達でやるなら音楽劇というキャッチフレーズかな、と思ったわけなんです。ところが、いざやってみると、感情が高まって歌う場面が2、3箇所できちゃったんですよ(笑)。後半に菅野良一がソロを歌う所とか。あれはやっぱり気持ちが高まって歌っているんですよね。それをどう演出していいのかわからなくて、菅野

に「この流れで歌える?」と聞いたところ、「いや、歌えませんが」と言われたり(笑)。本当に難しかったです。あそこはかなり話し合いました。でも、日常生活で決まっていた歌をわけていけやないんですよ。西川が酔って歌うシーンなんかは極めてナチュラルですよ。あと、子供も(日常的に)歌い出しますし。初日に客席から観てみたら、菅野が歌い出す場面も全然唐突じゃなかった。すごく心配していた部分だったんですが、音楽劇だからむしろ歌って当然と思えて、それが自分にとって大きな発見となりましたね。恐れずにどんどん歌っていいんだと。

劇中歌を作る手順というのは、まず、私が書いた歌詞を作曲家の清水雄さんにお渡しして、それに当てはめてメロディをつけて頂くのですが、そうすると自分の書いた歌詞からは想像していなかったメロディが来たりするんですよ。すると今度はそのメロディに合わせて歌詞を変えちゃって、というのを8曲中6曲やってたんですね。特に「Nothing venture, Nothing win」という曲は、最初に書いた歌詞は「サボテンを育て」というタイトルで、みんなサボテンを育てるという歌詞だったんです。でも、あのメロディを聴いたら、全然サボテンを育ててない(笑)。すごく元気、勇気の出る曲で。ちょうどその頃、うちの小学校3年生の娘が、逆上がりができなくて毎日2人で近所の公園に行っていたんです。その時に「あれこれ」と(笑)。そんなことを経てあの曲が完成したんですけど、私はあのメロディに何よりも惚れてんだんですよ。それで、このお芝居全体のテーマングはこの曲なんじゃないかと思いついて、カーテンコールでもう一回歌うようにしたんです。歌詞に「Nothing」という言葉を書いた時から、この言葉がキーワードなんだからと、脚本の中にこの言葉を散りばめました。ですので、やはりあの曲に一番思入れがあります。振付は小さくてですけど(笑)、あれは照れくささもあるんですけど、私は脚本を書く時も歌詞を書く時も、なるべく平素な言葉、誰にでもわかる言葉で書くことが心がけています。むしろ美しい言葉は嫌いです。nothing venture, nothing win、美しい言葉という感じがなくて、英米では当たり前の諺ですからね。そうじゃないとどこか恥づかしくないですか? (笑)

今作の原作は宮部みゆきさんの短編小説なんですけど、この小説はトリックが面白い所と、そのトリックが解明された瞬間に泣けるという所に惚れこんでいました。その題材が学校、教育だったということがよく自分の胸に響いたと思うんです。元教師の作家であるということとは動かしがたい根拠であり、権藤教頭という人の教師像を成立させる、あれを舞台上で表現する(ということ)にすごくこだわりがありました。それと、私は一貫して教育に興味があるわけですが、結婚して子どもができたというところで家族にも興味があつて、それを物語に加える



サイケなイメージを散りばめ

『TOMMY』は、69年にイギリスのロックバンド「THE WHO」により発表されたアルバム。「トミー」という少年の半生を物語る、ストーリー仕立てのロックオペラだ。75年にケン・ラッセルにより映画化され、92年にはブロードウェイでミュージカル化されて、トニー賞5部門を受賞している。

今回、いのうえひでのり演出で初めて上演された日本版『TOMMY』では、ブロードウェイ版を踏襲しつつも、ひとつひとつのシーンにサイケデリックでポップなイメージーションをふんだんに盛り込んだ。生バンド演奏による楽曲、CGを駆使した映像はど迫力。余計な説明を排し、一気に物語が進んでいく。一幕終盤には巨大なピンボールマシンが出現し、そこからピンボールの玉が客席へ飛んできたり……という、いのうえ演出ならではの派手さもありながら、「SEE ME, FEEL

ME」と歌うトミーの孤独もしっかりと描いている。トミーを演じた中川晃教のビュアな存在感は、まさにトミーそのものという感じ。三重苦のトミーの孤独と哀しみ、そして三重苦から解放されたあとの気持ちの高まりが、ダイレクトに伝わってきた。

構成・文◇渡辺敏恵 撮影◇田中亜紀



幼い頃に家庭内殺人を目撃してしまったトミー（中川晃教）は、見えない聞こえない話せないという三重苦に陥っているが、ある時、感覚だけでピンボールを打ち永遠にリプレイを続けることができる能力を授かる。トミーはピンボールの世界チャンピオンとなり、巨万の富を得る。ある日、大きな鏡に飛び込んだトミーは突然元の自由な身体に戻る。三重苦から解放されたトミーは教祖のように大衆から祭り上げられるが……。

ロック★オペラ
THE WHO'S

TOMMY

演出◇いのうえひでのり 作◇ピーター・タウンゼント デス・マカナフ 音楽◇THE WHO 歌頭◇湯川れい子 右近健一 出演◇中川晃教 高岡早紀 パクソンハ 右近健一 村木れ子 音藤レイ 山崎ちか ソム・タム ROLLY 他
3/12〜31 日生劇場 4/20〜26 梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ



殺人者

作・演出・出演◇赤堀雅秋

出演◇三宅健 石田ひかり MEGUMI 中山祐一朗 野中隆光 日比大介
黒田大輔 みのすけ 松本紀保 大谷直子 秋野太作
2/19〜3/11 東京グローブ座、3/16〜18 大阪厚生年金会館芸術ホール

脱出できない
もどかしさ

舞台は千葉県郊外の田舎町。そこに暮らす人々の平凡な日常を描いている。しかし、一見穏やかで幸せそうに見える人々だが、どの人も、心の闇を抱えている。舞台奥に不気味に広がる維多利亞林が、その闇を象徴している。



三宅健演じる勝は、両親とともに家業を営みながらも、心の底では凡庸な日常から脱出したいと願っている。三宅の抑えた演技からは、脱出したくても身動きできないジレンマが伝わってきた。密かに想いを寄せていた正江が殺人事件の真犯人だと知った勝は、正江とともに逃げ、この町から脱出しようとする。その時、勝は維多利亞林のなかで謎の人物の幻想を見、自らの心の闇と向き合う。

勝（三宅健）は鮮魚店の次男。鮮魚店を継ぎ、平凡だが穏やかな日々を過ごしている。だが隣家の子供が殺され、平凡な日常が少しずつ歪みはじめる。勝の妹・真理（MEGUMI）は殺人現場を目撃したせいで心を病み、隣家の主人・彰（赤堀雅秋）は妻・正江（石田ひかり）に辛く当たる。正江に密かに恋心を抱いている勝は、ある日、想いを伝えるが……。

構成・文◇渡辺敏恵 撮影◇コスガデスガ

目が覚めたら周りは海だった……。明日かもしれない近未来、日本は未曾有の大災害に襲われた。生き残った数少ない人達は、瓦礫の中で生きていくことを迫られる。周囲を海に囲まれた孤島のようなこの土地にも、男4名、女3名の計7名が共同生活を送っていた。ある日、観光船の船長だった佐田山(大倉幸二)が、遭難の末にこの土地へと辿り着いた。自分達以外にも生存者がいる事を確認した7名も、そして佐田山自身も、この先の未来にかなしい希望を持ち、にわかに活気づく。しかし、極限の中での人々の暮らしは、極めて不安定で曖昧なモラルの元に営まれているのだった……。



橋を渡ったら泣け

作・土田英生 演出・生瀬勝久
出演・大倉幸二 奥菜恵 八嶋智人 小松和重
鈴木浩介 岩佐真悠子 六角精児 戸田恵子
3/5~29 Bunkamuraシアターコクーン



その「強さ」を 浮き立たせ

作・土田英生、演出・生瀬勝久、そして、出演者に名を連ねるのは個性派俳優として有名な実力者ばかり……。話題の『橋を渡ったら泣け』は、過酷な環境で生き延びる人間達の不条理と二つの希望を描いた群像劇。唯一生き残った夫婦を演じた小松和重と戸田恵子は、ちくちくと胸に突き刺さる狂気も、クスリと笑える滑稽さも、しっかりと受け止め、絶望の中で強く佇んでいた。

「みんなで創っていく」

——今作は、個性豊かな出演者陣や、俳優の生瀬勝久さんが演出を担当されたことが話題になっていましたね。演出家生瀬さんとどんな方でしたか？

小松 ここはこういう風にして欲しいみたいなことをあまり強く言わない人でした。割と好きにやらせてもらいました。飽きられているだけかもしれないけど。

戸田 私が最初に想像していたイメージ通りで、無理を押しつけてくるのか、絶対こうしてくれとか、そういうことは一切なかったです。怒鳴ったり物を投げたりすることもない。

小松 あつたら面白かったな笑。

——生瀬さんの言葉で印象的だったものはありますか？

小松 ずっと「みんなで創っていく」と言っていたのが印象的でした。あと、多少ミクスがかわっても舞台で生きていければOKみたいなことを言っていて。僕はその方がやりやすいんですよね。

戸田 このお芝居はかなり特殊な状況から始まるんです。

「居たみたい」な事を

——お二人の役所は、赤柳夫妻という生存者の中で唯の夫婦役でした。

小松 僕はその亭主役なんですけど、はつきりしたキャラクターがない役なので、正直いつてももつと悩んでいる感じなんです。未だに模

るんです。で、生瀬さんが繰り返し言っていたのは「お芝居だから楽しく見せたいし、そういう要素もなくちゃいけないんだけど、でも、とても厳しい状況下にあるんだ」ということは忘れないう」ということでした。その厳しさそのものを表現するわけじゃないんだけど、根底には、今、ここは大変な場所なんだ、という意識が流れていないといけない。私はついそれを忘れがちになるので、常に心のどこかに留めておくこと、思っています。



案中で。

戸田 うふふ笑。そうなの？(笑)。

小松 だから、たまに自分の台詞でどきどきしたりして。「おおー、えらいこと言ってるな」とか思ったり。

——苦労されている点が割と多い感じでしょうか？

小松 はい。……あ、はい、きつぱり言っちゃった(笑)。

戸田 (笑)。

——でも、むしろ、凛々キャラ、というか、状況に翻弄されちゃうキャラクターです。

小松 そうそう。色がない感じがするので、欲を出す、色が出ちゃうんですよ。だから、普通にやろう普通にやろうと心がけてます。

戸田 私は一番正常な役といいますが、(煙草の箱の大きさと比較すること)物を計るセリスターの役目だと言っているんですけど、この人を基準にして他の人がどの程度おかしいかを判断してもらえないかなと思っています。

——断りももらえない存在かなと思っています。

戸田 (笑)。

——それはあります。

小松 ええと、そうですね。(小松さんの演じた赤柳宗治は、ちょっと真逆な感じなんです、自分と嫌いなよね、こういうタイプが笑)。

戸田 客観的に見るとどうしてもいららしてくるんです。そのいららを出さないようにと(笑)。

戸田 「ここで奥さんを抱きしめるだろう、普通!!」ってね笑。

——(笑)。でも、あの動揺や混乱の仕方が人間臭いなあとも思うのですが。

小松 すごく恥ずかしい部分を見せている気がするんです。全裸になつてさうけ出しているみたいな気恥ずかしさがあるんです。

戸田 (戸田さんが演じた)香織も、もし夫婦で

生き残っていなかったらこんなに強く生きてこれたかな？と思うんです。あんな状況の中で旦那の煮え切らない姿を目の当たりにしながら、それでも乗り越えていくとするのは夫婦ならではの強みです。私の場合、台詞とかじゃなくてその場の、居たみたい、な事を意識したかな。出るでも引くでもなく、旦那さんの傍にずっと立っている感じ、みたいな。台詞というよりも……いる感じ。(笑)。ずっと一緒にいる2人が出す空気感みたいなものかな。

小松 そうそう。そういう普段のね、佇まいを。

戸田 「私達、夫婦でござい」みたいな感じではなくて、そんな空気を出したいかな。

——この物語は、視点を変えようとすると、(ピー)なお話だと思つてますが、過度に重くならず、コミカルさやほほえましさをちゃんと楽しめる作品ですね。その辺りの、過ぎない、匙加減が印象的でした。

小松 当面の食料がある安心感もあって、「ここに8人で何とかなっていく」という気持ちの余裕があるからですね。そうじゃないとああやって笑うことも出来ないだろう。

戸田 こんな事態には絶対なりたくないと思ひますけど(笑)。でも、劇中の登場人物はともかくとして、今のキャストの8人が生き残ったら、結構つまづいていくのかなと思つてます。

小松 (笑)。そうですね。

戸田 何故かというね、みんながユーモアセンスを持っているから。それがいいとダメです。ユーモアは凄く大事。

小松 みんな色んなものを喰って試そうですよ。これは大丈夫とか。

戸田 そうそう、それで誰かがぼつくりいっちゃたりしてね笑。

小松 あはは(笑)。

戸田 遊びにしろって、小松さんとかがついでに色々してくれそうだし。やっぱり最終的には「モアとか明るさとかに持っていく」という、強く生きてはいかないと思つてます。そういうセン

ス、逆境を笑って乗り越えられる強さって、どうしても必要になつてくるものだと思います。今回の役者さんはみんなユーモアセンスを持っているから、このメンバーなら何とかいけるんじゃないかなって(笑)。

戸田恵子 小松和重

とだけいって愛知県出身。劇団薔薇座では数多くのミュージカルに出演。退団後も実力派女優として、舞台、テレビドラマ、アニメ声優などで幅広く活躍している。05年には朝日舞台芸術賞 秋元松代賞、読売演劇大賞 最優秀女優賞をそれぞれ受賞した。

次回予定◇「MUSICAL サビッド・レコード〜ショウと私を愛した夫〜」7/10~31◎ル テアトル銀座

こまつかずしげ◎68年生まれ、東京都出身。92年にサモ・アリナンスを結成。座長として劇団を牽引する。軽妙なテンポと飄々とした演技で人気を博し、数多くの外部公演に出演。04年に結成した劇団ワンダフルズでは、「小松チャンピオン」という名前前で活躍中。

次回予定◇劇団☆新感線 2007年夏休みチャンピオン祭り「犬顔家の一族の陰謀」7/17~8/4◎イオン化粧品 シアターBRAVA! 8/11~9/9◎サンシャイン劇場

大和悠河

宝塚のスター地図に大きな変化がある今年。
5組のうち3組で、
主演男役スターが新しく誕生した。
そのスターたちを、
最新の舞台とともに紹介するシリーズ。
第3回は宙組の大和悠河。



Yamato Yuga

やまとうが 〇宙組主演男役。東京都出身、獅子座、B型。95年「国境のない地図」で初舞台、のち月組に配属。スター性を感じさせる華やかな容姿で注目され、97年「EL DORADO」で新人公演初主役。同年、パウホール公演「ワン・モア・タイム」で初主演（ダブル主演）。98年に「WEST SIDE STORY」の新人公演で第2幕のトニーを演じる。また「シンデレラ・ロック」でパウホール単独主演。その後03年に宙組に組替えになるまで、新人公演やパウホール公演で次々に主役を演じる。04年には90周年イベントとして星組へ特別出演。また作家S・フィッツジェラルドを描いたパウホール主演「THE LAST PARTY」で話題を呼ぶ。06年にはパウホールで「不滅の恋人たちへ」では詩人ミューセ、本公演の大作「NEVER SAY GOODBYE」では義勇軍に加わる闘牛士ヴィセントに扮する。前主演男役の貴城けいの「維新回天・竜馬伝」では中岡慎太郎を演じた。今年2月より宙組主演男役に、プレお披露目の「A/L（アール）」を経て、6月に本公演のお披露目を行う。

次回予定 〇宙組公演「パレンシアの熱い花」
「宙 FANTASISTA」6/22〜7/30 〇宝塚大劇場、8/17〜9/30 〇東京宝塚劇場

前に進むしか道はなかった

6月に「パレンシアの熱い花」で宙組主演男役としてのお披露目をする大和悠河だが、3月〜4月に行われたプレお披露目「A/L（アール）」では、パレを舞台にした怪盗に扮して、大阪、東京、名古屋の客席を沸かせるという活躍を見た。宝塚の新しい魅力としてこれからの宙組を引っ張る大和悠河に、「A/L」の初日直前にインタビューした。

ルパン誕生秘話？

「A/L」は、アルセーヌ・ルパンという怪盗がなせ生まれたかというお話ですが？

本物のルパンが出てくるわけではなくて、主人公のラウルが、なぜルパンと名乗るようになったのかという物語なんです。自分の乳母が書いていた「怪盗紳士」という本が発売禁止になってしまったので、どうにかしたいというのが動機で、成り行きでルパンになるわけですが。

ルパンとして出てくる部分は、活劇もあるんですか？

仮面もつけるしフェンシングもあります。ビジュアルもルパンらしくマントをつけたりいろいろ凝ることができて楽しいですね。

サスペンスというよりはコメディタッチ？

テンポがよくてアニメっぽいんですよ。「ミカルなシーンもあるし、歌やダンスもいっぱいあります。下級生がたくさん出ているのですが、作・演出の齋藤吉正先生が当て書きをしてくださって、皆ヒットで個性溢れる感じなんです。それをさらに面白くしようとしてそれぞれ工夫しているので、稽古場でも

笑いが絶えないし、見ていてとても楽しいです。

自分との闘い

この作品がプレお披露目ですが、主演男役という話があったときはどんな気持ちでしたか？

お話をうかがったときは嬉しかったです。やっぱりそこを目指してきたわけなので、素直に「ワイ！」という気持ちでした。

これまでの宙組主演スター、和央ようかさんや貴城けいさんの下で、2番手としての経験も積んできましたね。

心構えをする時間があつたのがよかったです。ですから、主演として稽古場に入ってもいつも通りというか不思議なくらい自分らしくいられます。

大和さんは早くから披露されてきて、いつも背伸びしなくてはいけなかったんですか？

でもシンディって思ったことはなかったんですよ。プレッシャーが励みというか、絶対に期待に応えたいという気持ちだったし、実行しかないう感じでした。そういう馬鹿力みたいなもので、進んできた気がします。

合わせるから、迫力があつたんですね。

発足当時からそういうエネルギーのある組でしたね。

今年で10周年なんです。当時はほかの4組から集まってきたメンバーで、手探りで作って来られたと思うんです。10年経って、やっと宙組らしい形ができてあつて、それはこれまでのあたたかさが積み上げてくださったおかげだなと。ようやく整ってきた宙組の色を、よりくっきり打ち出していくのが、私たちの役目だと思っています。

男役としての大和悠河はどうなつていくんですか？

月組時代に、それぞれ魅力のある主演男役さんの姿を見て自然に吸収することができたのは、私の財産だと思います。その部分と宙組の自由なところとか、なんでもできるよさをプラスして、新しい色を出していけたら、やはり自分しかできないものをお見せしたいと思うんです。誰がやっても二緒ではつまらないし、お客様に何度でも見たいと思つていただくには、大和悠河らしい色を出す必要がありますから、もっと自分を出していきたいし、自分の

可能性を信じていと思っています。

そこで次の「パレンシアの熱い花」ですが、30年以上前の名作再演で話題になっていますね。

皆さんからすごく熱い思いを寄せられていて、たじろいでしまつていいんです。そんな素敵な作品だと知つて、どうしたら腑に落ちるかわからなかった。でもいい意味で、私なりに裏切つていきたいです。初演のビデオを見たら踊りも歌もすごくいいので、初めて観るかもきつと喜んでくださると思います。

ショーはタイトルに宙と付いてますね。

宙組10周年を記念するものになるので、宙組カラーをどんどんアピールできるといいですね。相手役の陽月華とは見せたいものが近いし、前作から組替えで来た蘭寿とむ、北翔海莉も頼りになるし、宙組全体がいま燃えていて、お客様にそういう熱い部分を見ていただくにはびつたりの、素敵な2作品です。



宝塚歌劇宙組ドラマシティ公演「A/L（アール）〜怪盗ルパンの青春〜」
3/15〜27 〇梅田芸術劇場シアタードラマシティ 他
作・演出 〇斎藤吉正
出演 〇宙組 大和悠河 陽月華 寿つかさ 悠未ひろ 北翔海莉 他
専科 〇光あけみ

「パレンシアの熱い花」



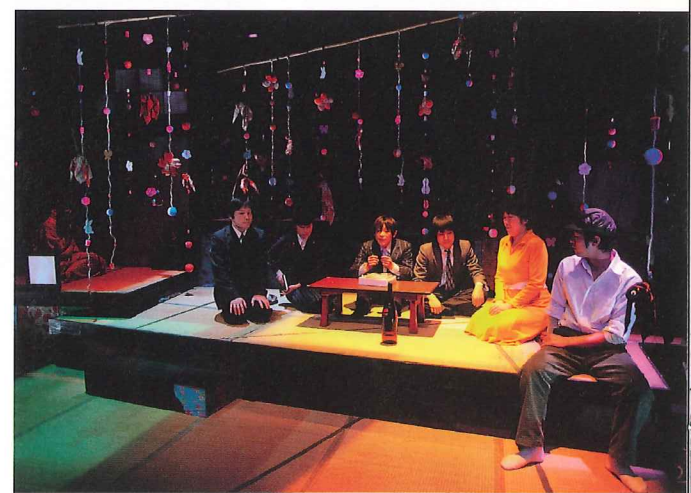
「A/L（アール）」



黒色綺譚カナリア派 繭文 ～放蕩ノ吊ラレ作家～

作・演出・出演◇赤澤ムック 出演
◇山下恵 吉川博史 斎藤けあき 芝
原弘 眞崎トロシ 牛水聖美 佐々木
幸子(野崎) 町田彦衛 池田遼 升
望 岡野健介(InnocentSphere)
2/8～13 青山円形劇場

矢代家は両親が失踪し、7人いる兄弟だけで暮らしているが、長男の引きこもりをはじめ、7人7様の問題を抱えている。次男の双次(眞藤とロシ)は、兄弟たちを覗き見してはその様子を日記に書き記していた。兄弟たちはこっそり日記を拝借し、それを小説にして出版し、生計を立てていた。ある日、突然双次は百子(佐々木幸子)と結婚して小説を書く、と宣言する。登場人物を演じる必要がなくなった兄弟達は本来の生活を取り戻すが……。



赤澤ムック



あかざわむく◇北海道出身。03年に「黒色綺譚カナリア派」を旗揚げ。以降全作品の作・演出を手がける。役者としても活動しており、毛皮族「エロを乞う人」や劇団タミアン「憂鬱機械」などに客演したほか、映画「スパイ道2」に主演した。最近ではCS「TVコメディークラブキング」(演出:桑原茂一)にも出演し、新しい一面を覗かせた。

次回予定◇黒色綺譚カナリア派「リュウカデンドロン」8/15～19 中野ザ・ポケット◇黒色綺譚カナリア派「葦ノ籠」08年3月中旬 青山円形劇場

【黒色綺譚カナリア派】 繭文の 心地よい混沌

耽美でアングラ的な作風が特徴の黒色綺譚カナリア派。

今作では、その作風は健在ながら、より高い“ドラマ性”を見せつけた。

七人兄弟たちが、覗き覗かれ、葛藤し、翻弄されながら、自分の居場所を確保しようともがく。

一筋縄ではいかない、なんとも面倒くさい人間たち。

そんな人間たちを見ているうちに、いつしか観客もまた翻弄されていく。

安易な着地点を拒否したその先には、混沌とともに不思議な心地よさがあった――。

“覗かれる”ことへの依存

――今回はいつもに比べると物語がわかりやすく、初めて観るお客さんも入りやすいんじゃないかと思いました。

やっぱり受け手が多いほうがいいかなと思って、意識してわかりやすくなった部分もあります。自分から閉鎖的にしてしまうのはもったいないなと最近思うようになって。やっぱりお客さんは、お芝居の第一印象で気持ちが開いたり閉じたりするんですよ。だから、最初に気持ちを閉ざされてしまうと、こちらが伝えたいことが届く前に嫌われてしまう。それってお互いにとって悲しいことだし、今まで自分がかった

いいと思っていたことが、それほどかこよくなかったかな、と思うようになったんです。自己満足からそろそろ脱皮する季節かなと(笑)。でも、わかりやすくしても、やっぱりアングラ的な猥雑感というものは残しておくたくて。結構その匙加減が難しかったんですが、今までのお客さんにも大体受け入れていただけたので、成功したのかなと思っています。

――物語が進行するにつれて、覗く者と覗かれる者の葛藤や、自分の作った“物語”に固執する人物……など、いろいろな要素が出てきますが、赤澤さんが今回一番描きたかったことというのは？
“覗かれる”ことに依存している人の寂し

さ、ですかね。最近、“見られている”ということを過剰に意識している人によく出会うんです。ブログとかもそうですよね。一般の人が、アクセス数を稼ぐために、絶対これはネタだろうというようなことを過剰に書いてたり。そういうふうには自分を見られていない”ことに依存しているのは寂しいなと思って。それと、昔から小説なんかも“覗く”側の人間の話はたくさんあるんですが、“覗かれる”側の話ってないんですよ。きっと“覗かれる”話は面白いだろうと思って、今回、書いてみました。

雑壇で位置関係を示す

――ラストに出てくる雑壇が興味深かつ

たです。一目で登場人物たちの位置関係がわかって。

それまでの物語で展開された役割関係を、最後に雑壇という視覚的な表現で示したいと考えた脚本なので、嬉しいです。私はいつも舞台美術を決めてから脚本を書き始めるので、雑壇があって、そこに人間が座っている、という絵がまず頭にあったんです。それで、そのなかに入れないで騒いでる人がいて……というそれから、たとえば二段目に座っている人には、その人がお内裏様である雑壇があるんです。一人一人違う見方の雑壇が。観ている方にも、自分と他者の雑壇を、想像して楽しんでもらいたかったんです。

――次回公演は中野ザ・ポケットで、そして来年には青山円形劇場へ進出となりますね。

非常にありがたいことだと思いますし、とても楽しみです。ただ劇団の主宰としては、後ろに劇団員たちを抱えているわけですから(笑)、プレッシャーも感じます。でも萎縮してしまったり、せっかく今まで応援してくださった方たちに対してでも失礼になるので、楽しんでやっていきたいですね。今回はカナリア派初の感動作です。号泣ものですよ(笑)。毎回違う切り口でとは思いますが、描きたい物の根本は変えられないでしょうね。

表紙のヒト

一生懸命な姿が滑稽さを生む



シェイクスピアの恋愛喜劇『お気に召すまま』。04年の初演では、蜷川幸雄によりオールメル（男性俳優のみ）で上演され、話題をさらった。そして今夏、待望の再演が決定。初演でロザリンドを演じた成宮寛貴と、ロザリンドと恋に落ちるオーランドを演じた小栗旬は、『お気に召すまま』で共演する前から友達だったという。初演から三年たち、舞台に映像にと様々な経験を積み重ねた二人が、再び『お気に召すまま』で出会う。

初演より高いところへ

—今回は再演になりますが、まずは初演のときのお話からお聞きしたいと思います。

成宮 僕は初演の稽古のとき、ずっと蜷川さんに怒られてました（笑）。僕が演じたロザリンドは女性役だけど、途中で男装するんです。男が女性を演じている状態を普通として、そこからさらに男装して、また女性に戻っていく……という、非常に複雑な役で。ロザリンドが男装したときに、「瞬女」が垣間見えるシーンがあったり。ロザリンドが一生懸命になればなるほど、滑稽さが出てくる感じがこの作品の面白さなので、そこをわかりやすくしていくことがすごく難しかったです。やっぱり蜷川さんにもすごく指摘されました。

小栗 でも本番が始まってからの成宮の輝きはすごかったですよ。ああ、これがスターっていうんだな、とか思いましたもん。

成宮 本当？でも自然に動いたり立ち回ったりできたのって、実はゲネプロ（最終舞台稽古）くらいからだんだんです。それまでは自分のなかで答えが見えてこないというか、すごく不自由で。小栗は一生懸命、感情を入れてやってくれ

てたのに、稽古のときは相手の言ってる台詞をちゃんと聞けなかったんですね。でもゲネプロで、やっと役が入ってきて、小栗の言ってることをちゃんと聞いてやるようになった。だから、初演では小栗にはすごく迷惑をかけてしまったなあ、という思いがあるの、今回はそういうことがないようにしたいです。

小栗 僕も初演はとにかく一生懸命でした。あの当時は声なんかもまだ出でなかったなと自分では思ってるんです。だから逆に、再演ではいろいろ考えたり試しながらできるんじゃないかな、と思います。一回やった舞台ですし、スキルも表現も、もっと高いところを持っているんじゃないかな、と思います。

—お二人とも蜷川さんの作品には何作か出ていらしゃいますが、蜷川さんに対する印象は何かですか？

成宮 すごくパワフルな方ですね。蜷川さんと同じくらい、いやそれ以上の情熱を持ってぶつかっていないと負けちゃうというか、対応できない。しかも蜷川さんは僕たちからパワーを吸い取るし（笑）。

小栗 ただもうすごい演出家だと思います。『タイタス・アンドロニカス』に出演させていただいたとき、稽古初日に顔合わせと本読みをする予定だったのに、蜷川さんに「よし、30分後に立とう」と言われて、いきなり立ち稽古になったことがあって、あのときは怖かったですね。すごい喝の入れ方だな。でも『お気に召すまま』は、『タイタス』と違って喜劇だし、悲劇をやっているときほどボルテージも上がらないと思うので、楽しい現場で、良い作品を楽しく作れるんじゃないかなと思います。

夏祭りのように盛り上げて

—再演ではどんなことに挑戦してみたいですか？

小栗 もう少しコメディの面白さみたいなものを入れたいなと思います。結局『お気に召すまま』にしても『間違った喜劇』にしてもそうなんですけど、あり得ないことを一生懸命やってみる人たちの面白さ、というのが醍醐味だと思うの

で、下手に当てつけの笑いを入れる必要はないと思うんです。ちょっとした相手とのやりとりで、なかでちゃんと理由があって生まれるコミカルさというものを、もう少し増やしたいなと思います。なんか変な動きをして笑いをとるのかではなく、相手との関係性のなかでできる面白さという部分をもう少し強められたらいいかなと思います。

成宮 僕は初演よりもいいものを作りたいという気持ちがあります。一番にあります。初演から三年たつて、今の自分がどのようにシェイクスピアの作品に関われるのかな、と。シェイクスピアの作品が面白いと言われているのは、どの時代にもフィットする部分があるからだと思うんです。そのフィットする部分というのを自分なりに見つけて、面白く新しくしていきたいです。小栗もさっき言ったけど、作品自体が充分面白いし、一生懸命やれば自然と笑ってもらえるような作品なので、変に笑いに逃げないようにしたいです。

すね。このことは初演のときも小栗と楽屋で何回も話してたけど、その気持ちは今も変わっていない。なんかやっぱり男が女役をやるのって、単純に面白いじゃないですか。でもそういう表面的なことではなくて、人間の一生懸命な姿が滑稽に見える。恋をする、人づて滑稽になる。そういう人間の姿を、小栗と二緒に作ってみたいですね。ね、小栗君。

小栗旬

おぐりしゅん○82年生まれ、東京都出身。映画やテレビドラマなどに数多く出演。今年は『花より男子2』で人気を博した。舞台にも積極的で、蜷川幸雄演出舞台は『ハムレット』（03年）『お気に召すまま』（04年）『間違った喜劇』（06年）『タイタス・アンドロニカス』（06年）に出演。ほかにも白井晃演出『宇宙で一番速い時計』『偶然の音楽』などに出演している。

次回予定○『お気に召すまま』7/5～29◎Bunkamuraシアターコクーン

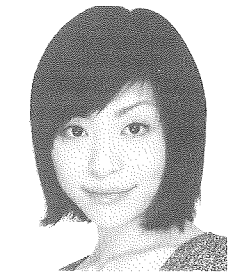
成宮寛貴

なりみやひろき○82年生まれ、東京都出身。00年に舞台『流びかけた人顔、その愛の本質とは……』でデビュー。後、映画やテレビドラマでも活躍。主な出演映画は『あずみ』『NANA』『さくらん』『乱歩地獄』など。蜷川幸雄演出舞台は『ハムレット』（01年）『お気に召すまま』（04年）『KITCHEN』（05年）に出演している。

次回予定○『お気に召すまま』7/5～29◎Bunkamuraシアターコクーン



内田 慈



①人の稽古見てる時。でも多分常にどっかで気にはしていますが役作りとか意識したことないです。爪かむとアイデアです。

②ドキュメンタリーとか。生きざまバンク系の漫画とか。西原理恵子とかいいですね。

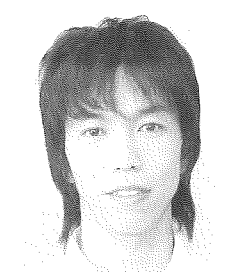
③俳優として、とかはよくわかりませんが、相手に動かされる瞬間を感じる時。あとウケた時。

うちだちが〇83年生まれ、神奈川県出身。大学中退後、フリーでペンギンパイルパイルズ、ボツドール、グリン、シベリア少女鉄道などの舞台に出演。

次回予定〇M&O plays + PPPPプロデュース「ワンマンショー」6/7~17〇シアターラム 他大阪・富山・福井・新潟公演〇内田越っばいブログ (<http://chikappoi.exblog.jp/>)

宇井 タカシ

[イキウム]



①ゆっくり長風呂したり、のんびり散歩をしている時。とにかくリラックス。

②新宿。混在した喧騒と雑音が同居した空間だから。

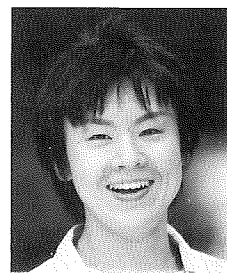
③役柄の心情と自分の気持ちの何となく重なり合った時。

ういたかし〇74年2月生まれ、千葉県出身。劇団主宰。長身で細身。黙っていても割と男前? 演技で持つ魅せる飛ぶ道具的個性派俳優。

次回予定〇イキウム「散歩する侵略者」9/12~16〇青山円形劇場

伊藤 一将

[メタリック農家]



①座禅。じゃないけど芝居に行き詰まった時は頭の中を空っぽに。おじいちゃんみたいに公園とかでボーッと過ごしてから役を作ります。

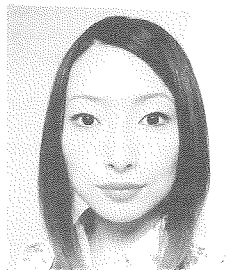
②「食」って芝居で妖怪の役だったんですけど、ずっと動物の映像ばかり見てました。『南極物語』とか。ビデオ屋でインスパイアを受けやすいかも。エンダ、マイケルジャクソン。

③居酒屋で役についてあーだこーだ言ってもらえる時。

いとうかつまさ〇83年生まれ、山形県出身。山形で育った愛嬌のある笑顔と真っ直ぐな演技が魅力のベビーフェイス役者。キャッチコピーは「微笑ましい馬鹿」。

次回予定〇インバラブレバート「きのこに花を」7/4~8〇王子小劇場

遠藤 留奈



①おかしな出来事や人間に遭遇しそれを傍観している時。バイト中に会った人々(葬儀屋、お坊さん、遺族、親戚、バイトなど)。

②嫌悪感、差別心、卑しさ、理不尽、歪み、現実、毎晩見る夢。

③台詞が私自身の本音となり自ずと発生し、それが相手にもつながった時。自分の存在が空気を生んだ時。

えんどうな〇81年生まれ。のぞき屋演劇20KKY、ボツドール「愛の滴」(岸田賞受賞)、『恋の滴』などに出演。橋口亮介監督「くろりのこと」出演予定。

植木 夏十

[NYLON100°C]



①何もしてない時。喫茶店に隣に座った人達の会話とか行動から。でも、殆ど活かした事ないですけど。

②おばさん。臭いような熟女とか。おばさんに殴らず、考え方にかなたよりがある人って、とても興味深いです。

③自分には思いもよらない発想を提案される瞬間。その発想がくだらなければくだらない程、興奮します。

うえきなと〇宮城県出身。01年「ナイロン100°C」新人オーディションに合格。現在劇団員として活動中。

次回予定〇ナイロン100°C「犬は鎖につなぐべからず」岸田國士一喜劇コレクション〜5/10~6/3〇青山円形劇場

伊東 沙保

[ひよっこ乱舞]



①電車やお店で近くの人の会話を盗み聞いているとき。真似したくなります。

②車に乗っていて道路のセンターラインやトンネル内のオレンジの光が通り過ぎる時の、いろんなリズム。

③稽古や本番などやっていて、日々の喜怒哀楽が無駄にならないでラッキーだなあと感じる時。

いとうさほ〇80年生まれ、千葉県出身。03年よりひよっこ乱舞に参加、以降ほぼ全作品に出演。外部出演も多数。

次回予定〇POTATIVES「竹向原編」界5/20~26・27・28〇有楽町線小竹向原駅前〇ひよっこ乱舞「タイトル未定」9/22~10/3〇こまばアゴラ劇場

大川 潤子

[三条会]



①外をぶらぶらするか、喫茶店でコーヒーを一杯、なんて時。

②役によるので、特定の何かはありません。

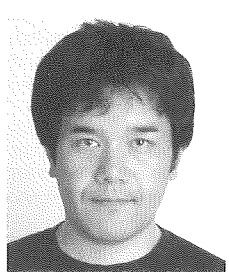
③本番はもろのここと、稽古場であれ、相手役との意思疎通が舞台上ではかれたとき。あるいは、呼吸がはまったとき、です。

おおかわじゅんこ〇東京都出身。千葉大学工学部卒。97年三条会旗揚げに参加。

次回予定〇三条会「秘密の花園」7/20~25〇千葉公園内特設三条会劇場(野外公演)

植田 裕一

[蜜]



①エロを中心としたバカ話をして気が狂うくらい笑った時。役作りはよくわかりません。

②長嶋、マラドーナ、松尾スズキ、マイケルジョーダン、スネークマンショー、アンジェリーナジョリー、ビヨンセ。

③稽古場や客席で爆発したかのような笑い声を聞いた時。

うえだゆういち〇66年生まれ、宮城県高千穂町出身。所属事務所を探しています。

次回予定〇「スーパーボリライブ 美味学院」5/15~5/20〇青山劇場 他蜜HP <http://www.d9.dion.ne.jp/~yeah23/>

岩瀬 亮



①芝居や役作りに関するアイデアを考えているとき。

②身近にいる人、身近で起こった出来事に鼓舞されることが多い。

③終わってわいわいビール飲んだとき。

いわせりょう〇80年生まれ、茨城県出身。早大在学中より映画製作・出演を始め、smartballなどの舞台に出演。自然体の演技で注目を集める。

次回予定〇jorro「トライアウト」5/10~14〇王子小劇場〇smartball「タイトル未定」9/6~9〇三鷹市芸術文化センター 星のホール

大久保 綾乃



①映画や舞台を見終わった時にふと考えたりする時。

②映画に出演している自分と歳の近い俳優さんたち(とくに最近、韓国の若手の俳優さんたち)から濃くエネルギーを感じています。

③喜びを感じたことは、まだありません。ただ、いつか「この役は自分にしかできない」と思える作品、役に出会えた時はもの凄く喜びを感じられると思います。

おおくぼあやの〇85年生まれ、東京都出身。15歳でドラマデビュー。出演舞台に「イヌの日」「きらめく星座」「明日にかけけるはし」など、今夏公開の映画に出演予定。

鵜飼 秋子

[tobugeki-union さかな公園]



①入浴中。

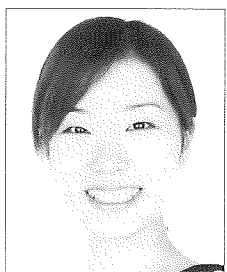
②勤め先にいる上司や同僚。邦楽。

③役の本質をつかんだ、と感じた瞬間。

うかいあきこ〇79年生まれ、愛知県出身。北九州の劇団「飛ぶ劇場」所属。06年からはユニット「さかな公園」を立ち上げ、作・演出を担当。

次回予定〇tobugeki-union さかな公園「月に吠える」5/18~20〇北九州芸術劇場 小劇場

岩本 えり



①日常で、自分が恥かしい行動をとっていると感じた時。夢中になって、我に返った後。

②好きな演出の人の作る作品。ピナ・バウシュ。ライブをみる。ほんと。

③喜び……。色んな出会いの機会があり、足りなさを感ずる時。その分日常に目標がもてるじゃん、と思える時。

いわもとえり〇79年生まれ、広島県出身。日本大学芸術学部卒。現在フリー。最近の主な出演は、チェルフィッチュ・ボツドール・中野成樹+フランケンズなど。

石川 ユリコ

[拙者ムニエル]



①もうわからんざってなった時。自分が考えた結果というよりつまらない自意識を捨ててご褒美に芝居の神様が助けてくれているの、という。

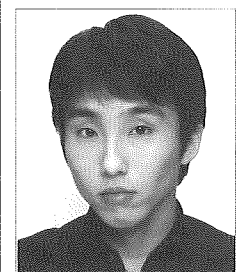
②女子全般。憧れの女性は猫村ねこさんです。小説。漫画。映画。人の芝居。身辺の事件。

③芝居で始めに登場する瞬間。ちゃんと出来てはまった時の暗黙のめくばせ。楽屋の差し入れのお菓子。様々です。

いしかわゆりこ〇82年生まれ、千葉県出身。不思議な存在感で舞台・映像多数出演。近作に映画「ラブ☆コン」、ラジオ「NISSANあ、安部礼司」など。

次回予定〇拙者ムニエル灼熱の夏休み2007「ヤバコさんちのツム書」7/21~8/6〇下北沢駅前劇場 TOKYO FM/NISSAN あ、安部礼司 beyond the average-1 千恵役(レギュラー)毎週日曜17:00~17:55TOKYO FM系全国37局ネット

荒井 タカシ



①中野ブロードウェイを歩いている時。

②あしたのジョー。

③モテた時。知らない人にうまいなって言われた時。

あらいたかし〇72年生まれ、神奈川県出身。02年より劇団「演劇弁当猫ニャー」に参加。04年解散以降、フリーで活動中。

①アイデアを思いつく瞬間は?

②何にインスパイアを受けやすいですか?

③俳優として喜びを感じるのとはどんな時?

佐々木幸子

【野鳩】



さきさきこ〇79年7月22日生まれ、千葉県船橋市出身。日本大学芸術学部放送学科卒。蟹座。O型。
次回予定〇劇団がお休み中のため、特にありません。お声がかればどこかに出たいです。

駒木根隆介



こまきねりゅうけい〇81年生まれ、東京都出身。
次回予定〇SQUASH「フレッシュボーイ」8/15〜19〇赤坂RED/THEATER

クレハ

【蜜細工】



くれは〇82年生まれ、福島県出身。ロックパレエ、モダンパレエ他出演、ENBUゼミ田辺茂範クラスを経て、05年蜜細工を旗揚げ。

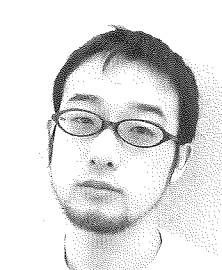
木村悟



きむらさとる〇78年生まれ、北海道出身。舞台「カメオレンズ・リップ」以降、舞台を中心に活動。最新出演作は「僕たちの好きだった革命」。

加瀬澤拓未

【ロリータ男爵】



かせざわたくみ〇77年生まれ、千葉県出身。
次回予定〇ロリータ男爵「タイトル未定」8/29〜9/3〇下北沢駅前劇場

沖田みやこ

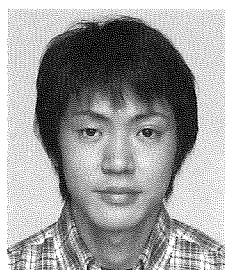
【のこされ劇場＝】



おきたみやこ〇82年生まれ、福岡県出身。「冒険王07」「サーカス物語」「テレビちゃん」などに出演。
次回予定〇のこされ劇場＝「夏休み番外公演(予定)」

佐々木光弘

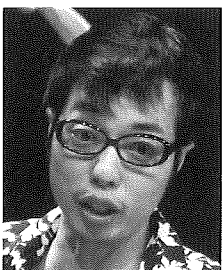
【猫☆魂】



さきさみつひろ〇76年生まれ、北海道出身。ナイロム100℃準劇団員時代に出会った西永貴文と「猫☆魂」を旗揚げし、現在劇団員として活動中。

小松利昌

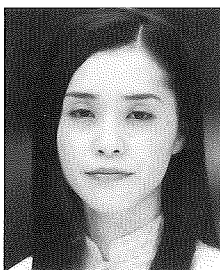
【sunday】



こまつとしまさ〇73年生まれ、大阪府出身。99年、劇団☆世界一団(sunday)入団。HEP HALL Theatre 14「ハムレット」『夏の夜の夢』、『地獄八景:浮世百景』等に出演。
次回予定〇中村橋之助主演「恐怖」9月〇新橋演舞場、10月〇大阪松竹座

黒岩美佳

【あひるなんちゃら】



くろいわみか〇長野県出身。05年よりあひるなんちゃらに所属。
次回予定〇あひるなんちゃら「毒と音楽」6/20〜25〇王子小劇場

日下部そう

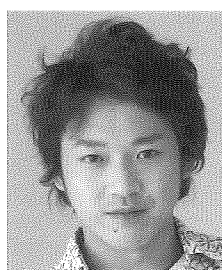
【ボカリン記憶舎】



くさかそう〇80年生まれ、東京都出身。00年よりボカリン記憶舎に参加、02年正式メンバーとなる。スロウライダーにもレギュラーで出演。
次回予定〇ボカリン記憶舎「息・秘そめて」6/19〜24〇こまばアゴラ劇場

加藤雅人

【ラブリョーヨー】



かとうまさと〇79年1月3日生まれ、東京都出身。ラブリョーヨーのほか、劇団宝船、シベリア少女鉄道など、客演も多数。
次回予定〇シベリア少女鉄道「永遠かもしれない」5/26〜6/3〇シアターグリーンBIG TREE THEATER

荻原もみぢ

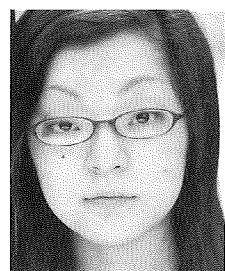
【劇団上田】



おぎわらもみぢ〇78年生まれ、長野県出身。劇団上田に旗揚げより参加。その後、ジャパンアクションエンタープライズにてアクション技術を修得。
次回予定〇「国盗人-W.シェイクスピア「リチャード3世」より」6/22〜7/14〇世田谷パブリックシアター

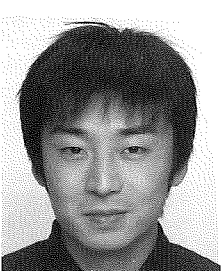
笹野鈴々音

【風琴工房】



ささのりりね〇84年生まれ、神奈川県出身。身長138cmのミニサイズな私です。見かけた方忘れないでください……。
次回予定〇プロカミショウネン18「ノモスワ」6/20〜24〇中野ザ・ポケット

近藤智行



こんどうともゆき〇82年生まれ、福井県出身。京都での演劇活動後、上京。ENBUゼミナールに入学し、倉持裕クラスを05年に卒業。
次回予定〇M&Oplays・PPPPプロデュース「ワンマン・ショー」6/7〜17〇シアターラム他、地方公演あり

こいけけいこ

【リュカ・Lucas [lyka]】



こいけけいこ〇10月21日生まれ、長野県出身。182cm。モデルとして東京コレクションなどに出演。リュカ、「そいゆ」(04年王子小劇場)で舞台デビュー。
次回予定〇ブラジル「天国」7/18〜22〇中野ザ・ポケット

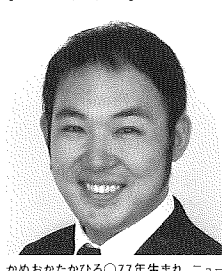
熊埜御堂彩



くまのみどうあや〇78年生まれ、福岡県出身。平成16年度ENBUゼミ赤堀雅秋クラス卒業。劇26.25団に平成17年末まで在籍。
次回予定〇劇26.25団の映画の上映会(詳細未定)

亀岡孝洋

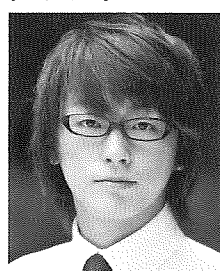
【カムカムミニキーナ】



かめおかたかひろ〇77年生まれ、ニューヨーク出身。おいしいニューヨークって言葉ががらんですが、これほんとです。まあ五歳くらいまではしゃべりなかつたんであれなんです。 次回予定〇バシリコ・バジオリ「グレートフルデッド」5/18〜21〇しもきた空間リバーティ

数間優一

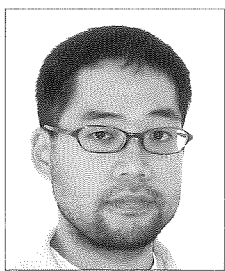
【スロウライダー】



かずまゆういち〇81年生まれ、千葉県出身。若者の現代語を流らかに話し、気鋭な演人生、ヤンキー、アニメオタクと幅広い役を演じる。野球部出身の健やかな精神の持ち主。
次回予定〇劇団フライングステージ「サロン」7/12〜17〇シアターグリーンBIG TREE THEATER

佐藤幾優

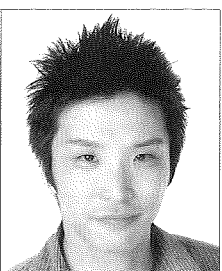
【boku-makuhari】



さとういくま〇74年生まれ、東京都出身。タテヨコ企画、boku-makuhari、散歩道楽、五反田、演劇企画ミルク、bulldoctringheadlock、等の作品に参加。 次回予定〇文月堂「明るい表通り」7/27〜29〇神楽坂die pratz

櫻井智也

【MCR】



さくらいともりや〇73年生まれ、千葉県出身。MCR主宰、AB型の双子座、よく知らない人には怖い、怖いを連呼されます。別に良いですけど。
次回予定〇MCR「MCR LABO #3「審判」」5/15〜20〇新宿村LIVE

後藤飛鳥

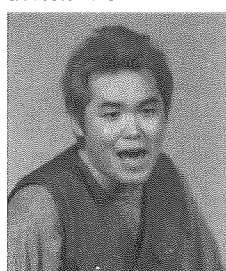
【五反田団】



ごとうあすか〇78年生まれ、神奈川県出身。しばしばフリーのような感じで活動していて、05年に五反田団に入る。
次回予定〇劇団宝船第4回公演/6〜11〇駅前劇場

栗原崇浩

【自己批判ショー】



くりはらたかひろ〇72年生まれ、茨城県出身。自己批判ショー「リーダー。全ての作品の作・演出を全ての小演劇マニアが死滅した後まで続ける予定」。
次回予定〇自己批判ショー「観客置き去りミュージカル(仮)」6/28〜7/1〇下北沢OFFOFFシアター

- ① アイディアを思いつく瞬間は?
- ② 何にインスパイアを受けやすいですか?
- ③ 俳優として喜びを感じるのとはどんな時?

福田靖久

[デス電所]



ふくだやすひさ○77年生まれ、和歌山県出身。俳優。NHK和歌山「わがままNEWSウェブ」ふしぎ大好き! きくのキッズ」などでレポーターとしても活躍。シンガソングライターとしても活動。次回予定○デス電所「輪廻は祈りつる(再)」17/13~16○HEP HALL. 8/16~21○駅前劇場

- ①徳川御三家、紀州は和歌山城天守閣から街を見下ろしている時、あふれんばかりのアイデアに恵まれます。
- ②堀之内九一郎著「どん底からの成功法則」&「野良犬の成功法則」。「俺はまだ、捨てたもんじゃない」と言う「気」になれるので、繰り返し読んでしまう。
- ③長い時間をかけて、遥か遠く故郷(和歌山)から両親が来てくれるのを、客席に見つけた時(親父がすこぶる亮けているので目立つ)。

羽鳥名美子

[毛皮族]



はとりなみこ○78年生まれ、東京都出身。文学座研究所卒業後、毛皮族に入団。以後、全公演に出演。映画、他劇団への出演も精力的に行う。次回予定○毛皮族7周年記念公演「オコメ(仮)」10/12~21○下北沢本多劇場○映画「クワイエットルームにようこそ」(松尾スズキ監督)出演

- ①何にも考えていない時に、思いつくことが多いです。考えこんで出たものよりも、ボーッとしていてひらめいたことの方が自分も楽しめる気がします。
- ②自分以外の人、モノ、すべて。
- ③やっぱり演技している時に、お客さんから反応をもらう時がうれしいです。

錦織伊代

[Pretty Pink Princess]

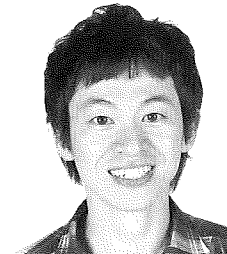


にしこおりいよ○千葉県出身。Pretty Pink Princess主宰。劇団座席出身。次回予定○Pretty Pink Princess「夢七夜〜Love Stars Day〜」17/4~8○池袋シアターグリーンBASE THEATER

- ①一人で歩いている時。稽古場に向かう途中、帰り道……何度も何度も台詞を巡らせて考えます。
- ②最近では同世代の演劇人。違う現場で活躍してきた同世代の人達と舞台を創った際に、とても刺激を受けました。
- ③劇世界が動き出した時。出演者、舞台、観客が一体化して、その世界が生まれる瞬間。そこに存在できる喜び!

永野宗典

[ヨーロッパ企画]



ながのむねのり○78年生まれ、宮崎県出身。クリエイターで俳優かどうか自信がないですけど、読んでくださってありがとうございます。次回予定○ヨーロッパ企画「衛星都市へのサウダージ」5/31~6/10○independent theatre 2nd. 6/20~7/2○シアタートップス

- ①近所にある二条城を散歩している時、というアイデアを出すために二条城を散歩しています。
- ②街中におじさん、おばさん、子供とか。いるだけで面白い人とか存在感のある人たち。
- ③良い悪いはおいという、はすみで台本にはない言葉がボロボロと出た時。

筒井加寿子



撮影○平野愛 つづいかず○77年生まれ、高知県出身。99年劇団衛星入団。02年退団後はフリーで活動。07年1月にはダンス作品にも出演。次回予定○トリコ・Aプロデュース「豊満ブラウン管」5/11~13○愛知県芸術劇場小ホール

- ①稽古場で、頭が真っ白になった時。追いつめられると、思ってもいなかった動きが出てくることがあります。
- ②どんなジャンルでも、すばらしいパフォーマンスを観るととても刺激されます。最初に雷を落とすことであったのは山崎努さんでした。
- ③自分たちのパフォーマンスで劇場の空気が変わったと感じた時。静かで張りつめた瞬間が生み出せた最高です。

田中あつこ

[バジリコ・F・バジオ]



たなかあつこ○79年11月24日生まれ、東京都出身。バジリコ・F・バジオのほか、劇団宝船、G-up presentsなど、客演も多数。次回予定○バジリコ・F・バジオ「グレイフル・アッド」15/18~21○しもきた空間リパティ

- ①ネタ的なもののアイデアは、稽古中、出番の直前に迫り込まれて思いつくことが多いです(苦笑)。役の心情は、普段のふりまの中で、今、今の感情、これなのかしらみたいなことになるように、わりやりもっていったり気持ちいい(笑)。ですかね……。
- ②本、ですかね。乱読、にもならないようなつま読、が多いですが。子供の役をやるときは、むやみに大人の女性が主人公の小説を読んでにやにやします。そういうときに、ハッと思ったりすること、ぼんやりイメージがついてあとで思い出したりすること、多いような、気がします。役立っているのかわかりませんが(笑)。
- ③自分のアイデアが、採用されたとき(笑)。それが演出家さんのアイデアや考え、求められていることから逸脱してなくて、お客さんにそこで反応してもらったりよかったといわれると、それやもう満腹ですね(笑)……あんまりそこまでばんばんない、なことは多くないですけど(苦笑)。

富士たくや

[プリセタ]

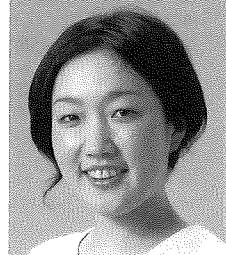


ふじたくや○74年生まれ、神奈川県出身。01年「ミラ」よりプリセタに参加。以後全公演に出演。最近では映画、CM等活動の場も多い。次回予定○プリセタ「ロス」15/16~21○下北沢駅前劇場

- ①美味しいホルモンをたらふく食べた時に、脳の何かが刺激され時々「ポンッ」と思いつきます。後はやはり人と接している時です。
- ②インパクトのある人にはインスパイアを受けます。俳優の山田辰夫さん、劇団の先輩でもある谷川昭一朗さん。
- ③自分が演じた役に対して周りから誉められた時。公演の打ち上げで美味しいお酒が飲めた時。その逆という事も多々ありますが……。

花田薫子

[IOJO!]

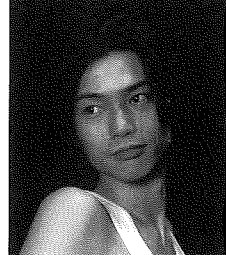


はなだかおるこ○79年生まれ、福岡県出身。誰からも愛されるキャラクターを演じながらもダークな人間描写を繰り返して、オッホ期待の新人。次回予定○IOJO!企画公演8/25~26○世帯Duo STAGE BBs○IOJO!本公演12/23~30○新宿THEATER/TOPS

- ①気温が高い時。
- ②オペラ歌手と花とおっぱい。
- ③大さじ2杯しかでないという、脳内物質βエンドロヒンが、たくさん出ることかな。

西山宏幸

[ブルドッキングヘッドロック]

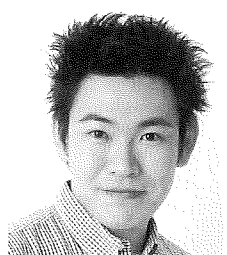


撮影○nana にしまりゆき○77年生まれ、山口県出身。第2回公演より参加。役者兼、劇中音楽の作曲・製作を行っている。次回予定○ブルドッキングヘッドロックVol.13「不確かな怪物(仮)」8/4~12○三鷹市芸術文化センター星のホール

- ①滝に打たれているみたい、シャワーを浴びている時です。
- ②音楽です。楽曲を構成する音色、タイミング、テンポ、アクセントを分析する事です。それを自分の演技に置き換えてみます。
- ③自分が出る前のシーンの空気を、演技をし、さらに濃い密度の空気を次のシーンにつなぐ事が出来た時です。

奈須崇

[スクエア]



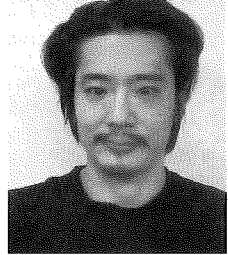
なすたかし○73年生まれ、大阪府出身。吉本芸能学院に13期生として入学。卒業後、吉本興業プロデュース劇団「G.V.」を経て、98年「スクエア」入団。次回予定○スクエア「本社イチャメル」15/24~26○フッパホール

- ①町で面白い人を見かけた時。そんな時、僕は大概、その人の後をつけます。
- ②大人のような子供と、子供のような大人。特に、まるで何も考えていないかのような人。
- ③僕が舞台上でしゃべるたびに笑いが起こる時。

- ①アイデアを思いつく瞬間は?
- ②何にインスパイアを受けやすいですか?
- ③俳優として喜びを感じるのとはどんな時?

古山憲太郎

[モダンスマイズ]



ふるやまけんたろう○76年生まれ、東京都出身。モダンスマイズ所属。舞台だけでなく映画「交渉人 野上正義」など映像でも活躍。

- ①自然体でいる時。
- ②岡本太郎先生やステイヴィー・ワンダーなどの形が印象的なワット。
- ③感動している時。

美斉津恵友

[花組芝居]



みさいづいすけ○83年生まれ、長野県出身。06年「ザ・隅田川」より花組芝居に入団。同年「百鬼夜行抄2」では主役の飯嶋俊彦を演じた。次回予定○花組芝居新シリーズ花組ヌーベル「恐怖時代」17/6~9○下北沢・サズナリ

- ①自転車で川沿いの土手を走っている時。小さい頃、延々と自転車に乗って回しながら空想に浸るのが趣味でした。
- ②偉大な花組の先輩諸氏(本当です?)。でも、お酒に関してはインスパイアされたくありません……。
- ③小→平日がoffになった時(街に人が少なくて良い)。大→たまにスーツを着た時(これを毎日着なくて良い)。

信川清順

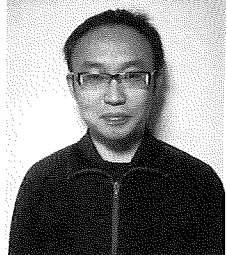


のぶかわせいじゅん○81年生まれ、埼玉県出身。00年から解散までハイレグジャーズに参加。現在フリーで活躍中。次回予定○PATHOS PACK opening Act.「BACANCY? NO BACANCY?」18/21~26○中野・ポケット真心一座身も心も第二章10/5~21○赤坂RED/ THEATER >映画「自虐の詩」(堤幸彦監督)今秋公開

- ①映画や舞台など素敵な作品を観た後はキャーって走り回ります。布団に入って1時間くらいは振り返って妄想。
- ②美味しい食事ができた時の素敵な環境。楽しい食事には楽しい会話と場所があるから。
- ③とにかく観るのも好きなので、自分が役者として本番を迎えられた時。

夏目慎也

[東京デスロック]



なつめしんや○75年生まれ、愛知県出身。01年東京デスロック旗揚げ時よりメンバーとして参加。スロウライダー、危婦人など外部出演も多数。次回予定○ジェットラグプロデュース「バラ咲く我が家ようこそ。」15/24~27○シアターサンモール

- ①寝る前ふとんにはいつても時とかお風呂はいつても時とか。あとは稽古する直前に思いついたり考えたりします。
- ②特にないです。過去に経験したことやみたことがゴチャゴチャになってそれから影響をうけていると思います。
- ③他劇団の主催の方に「今度うちにでてよ」などといわれるとうれしいです。必要とされるのはよろこびですね。

寺田剛史

[飛ぶ劇場]



てらだつよし○97年飛ぶ劇場に入団後、飛ぶ劇場の殆どの作品に出演。外部出演に「ルカ道流」(作・演出:岩崎正裕)等がある。次回予定○飛ぶ劇場「あーさんと動物の話」10/12~14北九州芸術劇場小劇場、他、全国7箇所ツアー予定

- ①一人で居るとき。一人で映画を見ているとき何かに思いついたりします。
- ②子犬とか子猫とか子供とか。
- ③良いものと思える作品を、観たり、演じたり、出会えた時。

チャン・リーメイ

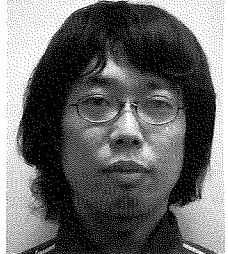


チャンリーメイ○82年2月2日生まれ、台湾と日本のハーフ。主な出演作品はG2プロデュース「キャンディーズ」、ハイバイ「ヒッキー・カンクン・トルネード」、KOYA-MAP「愛の讃歌」など。次回予定○テレビ東京系土曜朝10時半「家庭教師ヒットマンREBORN!」イーピン役でレギュラー出演中

- ①電車に乗っているとき。こういうタイプのひとはこうしゃべり方をするのか、とか。勉強になります。
- ②すべてのドキュメンタリーや実生活の中で、人が感動している姿。
- ③ドカンと笑いが来たときと空気の密度が変わったとき。

古澤裕介

[ゴキブリコンビナート]



ふるさわゆうすけ○76年生まれ、神奈川県出身。奥のオーラを放ち、歪んだ心を吐露する異色の役者。そのビョウな存在は、見るものに不快感を与える。次回予定○ALGOプロデュース「となり町戦争」15/8~13○ザムザ阿佐ヶ谷○ボツドル&三鷹市芸術文化センタープロデュース「人間失格(仮)」17/6~16○三鷹市芸術文化センター星のホール○利賀演劇フェスティバル 原作テネシー・ウィリアムズ「二十七台分の棉花」18/24○利賀舞台芸術公園

- ①体は疲労しているし、次の日早いから、早く眠りにつきたいのに、なんだからだらだ起きています。
- ②日常生活で、窮地に追い込まれている他人の所作、立ち振る舞い、または自分の感情を観察してみる。
- ③共演者と、日常での関係を越えて、真摯にコミュニケーションできた瞬間。体が軽くなる気分です。

ひのみもく

[少年王者館]

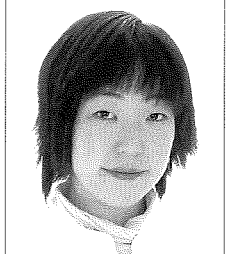


ひのみもく○83年生まれ、愛知県出身。02年に少年王者館入団。03年「それいゆ!」より同劇団の全ての公演に出演。次回予定○少年王者館「シフォン」18/3~8○セツ寺共同スタジオ、8/15~19○精華小劇場、8/24~9/2○サズナリ

- ①自転車をこいでいる時。
- ②音楽、絵、人間以外の動物(の動き方)。
- ③ここ(舞台)に自分の身体や声や気配が「存在している」と感じる時。その存在で舞台空間・作品世界を彩り創れた時。

端田新菜

[青年団]

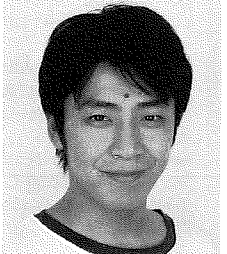


はしだにいな○京都府出身。97年青年団入団。他に、五反田団、高山植物園、チュルフィッシュ、ハイバイ、東京デスロック等に参加。次回予定○青年団「S高原」108年3月○ヨーロッパツアー

- ①台本を電車の中で読みます。思いついたことをその場で試せないでイメージが広がります。音は集中を助けます。
- ②近い人同士の罵り合いや自分自身の愚かさから。あと音楽やデビッドにもよくお世話になります。
- ③喜びがないのに続けられるわけがない気がする時、絶対何かあるはずなんです、どうしよう、思いつかない……。

成清正紀

[KAKUTA]



なりきよまさのり○74年生まれ、大阪府出身。KAKUTA代表・役者。演劇ユニット「雷電」ではプロデューサーを務める。所属事務所はY・M・O。次回予定○KAKUTA「神様の夜」6/23~7/1、7/7~7/15○ギャラリーSite (恵比寿)

- ①料理をしている時にふとひらめくことはあります。フライパンを振る時が特によいようです。
- ②映像ではドキュメント作品に刺激を受ける事が多いです。それからスポーツの試合中継。
- ③自分の役名をもらった時! この瞬間は嬉しい! 気持ち悪がられないようなニヤニヤを抑えるのに必死です。

中川智明



なかがわともあき○79年生まれ、東京都出身。舞台三昧です。毎日美味しいお酒が飲める日々、日々精進です。貴方と劇場でお会いできたら幸いです。次回予定○MCRラボ「審判」15/15~20○shinjukumuraLIVE○ブラジル「天国」17/18~22○中野ザ・ポケット

- ①演出家の意図するイメージとセンスを共有できた時。本番の最中。袖で待機している時とか。
- ②無防備な状態の人。グループを感じる音楽。あとギャグが秀逸な漫画。等。
- ③集中出来ている本番の最中。Live出来ている時。というのかな。あと、知らない人に、なんかやばやされる時。

津久井亜以

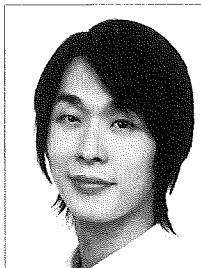
[はなとゆめ主宰・演出 / ロリータ男爵役者]



つくいあゐ○86年生まれ、千葉県出身。固定のメンバーを持たないユニット「はなとゆめ」を立ち上げる。次回予定○はなとゆめ第一回公演「はなとゆめ」6/29~7/1○アートスペースプロット

- ①工場で流れて作業のバイトをしているのですが、ベルトコンベアーに向かって鬱々と作業をしている時によく思いつきます。
- ②ムーミン谷の、ぼんやりしたキャラクター達、住みかくなる可愛い村などとても刺激を受けます。
- ③以前、頭の悪い役をやったのですが、わたしもあり顔が良くないので無心でやれる感じがとても気持ちよかったです。

吉井俊輔



①深夜に放送されている、マイナーな映画を見ている時。実は名作だったり、名演技だったり。勉強になります。

②偉人の伝記。検索エンジンを使い「偉人」で検索し、ピンと来た人の伝記を片っ端から読みます。

③なんですかねえ……いつも悔しい思いが募るばかりで。いつかそれが晴れたら手放しに喜べる気がします。

よいしゅんすけ○80年生まれ、東京都出身。戯曲劇だけでなく、即興・構成演劇等幅広く活動しています。何処かで見かけたとは思わずに声をかけて下さいな。

次回予定○東京オレンジ「インプロヴィゼーションシアターシリーズ#5(タイトル未定)」17/10~17○下北沢駅前劇場

山田美佳



①日常ではあまり思いつきません。稽古の中で相手役や作品の理解が深まっていくにつれて湧いてきます。

②墓地。月の表情。大阪の天王寺動物園とその周辺にいるおじちゃん、おばちゃん。

③衣装を縫ったり、洗濯している時。

やまだみか○82年生まれ、大阪府出身。MODE+近畿大学「唐版 風の又三郎」、MODE「唐版 俳優修業」、「秘密の花園」、「愛身」に出演。

次回予定MODE「審判」「失踪者」11~12月○シアタートラム

村上聡一



①基本的には稽古中に。本気で思いつくのは自分の出演直前。

②生真面目な人。一癖ある人。断定的な人。そしてそんな人たちのバックグラウンド。

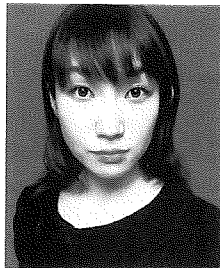
③舞台上で俳優とコミュニケーションがとれたとき。

©HIDA Kenki

むらかみそういち○75年生まれ、福岡県出身。日本大学芸術学部卒。中野成樹+フランケンズ全作品に出演。他にチェルフィッチュ、スロウライダーに出演。

次回予定○チェルフィッチュ「三月の5日間」欧州ツアー 5/16~26○ベルギー・フランス、7/7~8○高知○中野成樹+フランケンズ 新作「ボーイレイヴ・ガール プレイ(仮)」9/20~24○赤坂RED/THEATER

水野顕子



①普段の生活から。人との会話の中で、その人の考え方や興味を聞き、彼女(彼)の原動力みたいなものを感じたとき。

②最近母親。この間すごい喧嘩をしたので、あそこまで自分が他人に感情や言葉を投げたことがなかった。

③自分とは別人のキャラクターを生きて存在させられた時と、そうしようとする作業中(稽古中)。

みずのあきこ○東京都出身。アーノルド「G」以降出演。06年の外部出演は、バルコプロデュース「噂の男」、阿佐ヶ谷スパイダース「イヌの日」、劇団宝船など。

次回予定○G2プロデュース「ツグノフの森」5/11~13○福岡西鉄ホール、5/18~6/3○三鷹市芸術文化センター星のホール○アーノルド#8「ミートボール(仮)」8/8~12○THEATER/TOPS

吉田麻起子

【双数姉妹】



①ふと思いつく方なので、普段からできるだけばりやりにするようにしています。

②特にないです……。あるのかもしれないけど、意識的に覚えていたことがない。

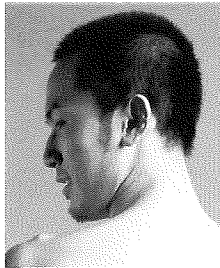
③自分を俳優だと思えた時です。

よしだまきこ○80年生まれ、東京都出身。小柄な体に愛くるしい表情と、ハスキーボイスが魅力。ONEOR8、椿組、オックス、ベテカンなど外部出演も多数。

次回予定○双数姉妹「チューブラーム」5/26~6/3○THEATER/TOPS

山本聡司

【劇団鹿殺し】



①バイクや車を、一人で運転している時。独り言が多くなって、色んなアイデアが浮かぶ。結局、ほとんど忘れるけど。

②プロアマ問わず、ライブを見た時。単純に爆音が恰好いいし、ステージ上でのアーティストの魅力や人柄は勉強になる。

③稽古中や本番中。共演者とのやり取り中に、演技ではない感情がでてきて、心を動かされた時に鳥肌がたつ。

やまもととし○鹿殺しの看板俳優。キレる動きと存在感で鹿殺しのパフォーマンスを支える。路上劇のフレイドでも別荘。

次回予定○鹿殺し「オカルタティクス」嵐人現る「8/3~7」○こまばアゴラ劇場○鹿殺し16回公演「殺 ROCK ME! (ザロメ)」9/8~13○新宿スペースゼロ

森口美樹

【ロスリスパージャー】



①一人でボーッとしている時ですね。コーヒーを飲んでいる時、半身浴をしている時、電車で行く人々を見ている時など。

②たくさんの小劇場の芝居を観に行き、そこで魅力を感じる俳優さんや舞台のつくり。あと、TVドラマより、CM。

③様々な役を演じる上で、新しい自分や可能性を見いだした時。観てくれた人に、何かを感じてもらえた時。

もりぐちみき○79年生まれ、東京都出身。05年6月、ロスリスパージャーの旗揚げ公演に参加。その後劇団化し、劇団員となる。

次回予定○ロスリスパージャー 第4回公演「濡れる」7/5~8○神楽坂die platz○劇26、25回第5回公演「(タイトル未定)」9/12~17○王子小劇場

宮川サキ

【pinkish!】



①何も考えずに油断している時。偶然会った人とか何でもない場所です「お」でなこってオモシロ。

②Janis Joplin、ひとり旅、Camp、銭湯、酒……。それぞれに、いろんな刺激受けてます。

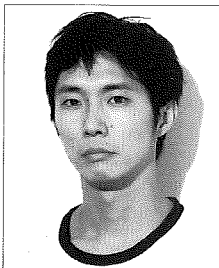
③一人芝居やっている時に一思うんですけど、この空間全部独り占めにしてみえんやろと思うと、もう、そー、わくわくしますよ。

みやがわさき○69年生まれ、兵庫県出身。「一人芝居 独-solo-」や、人気役者との二人芝居シリーズ「1x1」など独自の活動を展開。ラックスシステムや劇団☆世界一団(現sunday)などの客演も多数。

次回予定○GO! GO! マグナflowerモンガ! GO! マグ始動! maple charmプロデュース 2007「山」(仮)16/15~17○independent theatre 1st

升田学

【維新派】



①どうすれば良いのか解らず、見て聞いて悩んで、悩んでも思いつかず、とりえず寝た次の日の早朝。

②イチロー、深澤直人、浦沢直樹、大野和士のような超一流と言われる人たちのプロとしての姿勢。

③本番前の舞台上でストレッチをしている際、これから約2時間の集中した世界に入れることを思った時。

ますだがく○73年生まれ、兵庫県出身。97年維新派に入団。以後全ての作品に出演。04年の作品「キートン」にてキートン役を好演。

次回予定○維新派「nostalgia」6/29~7/11○ウルトラマーケット、11/2~4○彩の国さいたま芸術劇場 大ホール他

星耕介

【0i-SCALE】



①自転車に乗っている時が一番多いような気がします。

②本当に色々なものから受けているような気がするので、具体的なものをあげるのにはむずかしいです。

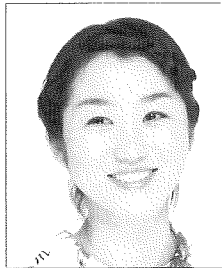
③「この職種以外向いている気はしません」と言われた事があり、その時は、何故か本当に喜びを感じました。

ほしこうすけ○79年生まれ、東京都出身。林英二、トモヒサを師事して0i-SCALEを旗揚げ。最近ではグリーン、シャンブーパード等に客演。

次回予定○0i-SCALE「ロールシャッパ(仮)」8/16~19○シアタートラム

吉原朱美

【ベターボーツ】



①お饅頭を食べている時などリラックスした状態のとき。

②とくにコレというのはなし。身の回りのいろいろなことか。

③なんか恥ずかしいですけど、芝居をしている時全般がよさこびのような感じかと思えます。

よしはらあけみ○茨城県出身。02年「並PLAY」よりベターボーツに参加。

次回予定○シベリア少女鉄道「永遠かもしれない」5/26~6/3○池袋グリーンシアター○はなとゆめ「はなとゆめ」6/29~7/1○アートスペースロケット○ベターボーツ最終公演「4人の美容師見習い」8/7~12○OFFOFFシアター

山本了

【同居人】



①ニュースをみている時間が多いです。「何でこうなっちゃったんだろう?」という疑問が、アイデアに変わります。

②あまり人が行かない場所(空間)に影響されます。最近では、飯田橋のボロノ映画館。人間の性欲が怖かった。

③何の嘘もなく、その舞台上に居た時。本番が終わって、どっと疲れた時。あと……ほめられた時(笑)。

やまもとりょう○75年生まれ、広島県出身。同居人主宰。同居人公演の作・演出も手掛ける。HP/http://doukyonin.info/

次回予定○ブラジル「天国」7/18~22○中野サウナ○同居人07年冬(予定)センター KAVCホール

森下仁佐恵

【PEOPLE PURPLE】



①どんな時でも、思いつく時は思いつくようです。電車でもイレでも、無意識的に役について考えている自分がいます。

②人なら、スポーツのファンタジスタとか。お笑い芸人とか。あと、季節の変わり目に感じる、空気や温度やにおい。

③魂のふるえる他人の演技に出会えたとき。

もりしたひさこ○78年生まれ、兵庫県出身。旗揚げメンバーとして全作品に出演。主演を務めた「The old CLOCK」は池袋演劇祭で大賞を受賞。

次回予定○PEOPLE PURPLE「crystal EVE」12/14~16○神戸アートビレージセンター KAVCホール

宮崎陽介

【山下総合病院】



①稽古開始直前。いっぱいいいのトキにふと思いつきます。それと資生堂パラーのチーズケーキを食べているトキですね。

②メンバーの価値観とかは気になります。あとは、いって言うなら資生堂パラーのチーズケーキですかね。

③自分と違う価値観の探求ができるコトです。これは絶対に役者の特権です。あとは、差し入れて資生堂パラーのチーズケーキをいただいたトキです。

みやざきようすけ○ケラリーノサントロヴィッチ氏に師事し、その後メディカルロックバンド山下総合病院をプロデュース。

次回予定○山下総合病院ライブ(ゲルビetc)5/24○渋谷club asia http://byo.in/

松村翔子

【チェルフィッチュ/ユルガリ】



①夜中、布団の中にいるとき。イメージが色濃く浮かぶと興奮して眠れなくなることが多々あります。

②グロテスクもしくはメルヘンなもの。最近ではサラ・ケイン、スーザン・ピット、ボツドール、劇団820製作所。

③舞台に出る瞬間。ダイブする感覚がやみつきになります。

まつむらしゅうこ○84年生まれ、横浜市出身。17歳より横浜を拠点に俳優活動を開始。現在、チェルフィッチュとユルガリを中心に活動中。

次回予定○チェルフィッチュ国内・海外ツアー○ユルガリ「サマーホリック 07」8/16~19○横浜STスポット

星野秀介

【田上ハル】



①PUNK★ROCK聞いているとき。歩いているとき。

②今まで知り合ってきた人達とジャック・ニコルソン。

③作品に対しての自分の中の目標・課題が一つずつ達成していく瞬間。

ほしのしゅうすけ○83年生まれ、熊本県出身。桜美林大学卒。在学中、坂口芳典、平田オリザらの指導を受ける。映像分野での活躍も視野に入れ、活動中。

次回予定○ハル「おねがひ放課後」5/24~6/3○こまばアゴラ劇場○田上ハル「アルカトラス合宿(仮)」9/5~11○アドリエ春風舎

和田ひろこ

【ONEOR8】



①舞台や映画を見ているとき。煮詰まったときは銭湯ですね。

②もちろん人に「良かった」と言われた時。ありがたいけど、めっちゃ嬉しい。あとは、台本が手放せない自分かな。

わだひろこ○76年生まれ、埼玉県出身。舞台芸術学院卒業後ONEOR8旗揚げ。劇団本公演他、東京タンバリン、三田村組、NHKサリマ・マンNEなどに出演。

次回予定○椿組07年夏・花園神社野外劇「花火、舞い散る」7/13~22○花園神社境内特設ステージ○ONEOR8第21回公演「セプラ」10/30~11/11○新宿THEATER/TOPS

横島裕

【もぎい人間】



①ほどよく追い詰められると出てきます。基本が男なんです。

②吉本興業の島田珠代さん。インスパイアと言うかこれは恋です。

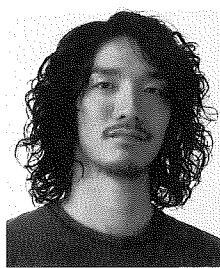
③ひどい癖毛なんですけど、それを愛してもらえます。

よこしまゆう○84年生まれ、東京都出身。もぎい人間の立ち上げに参加。突っ込みの効いているのか分からない表情を武器に、多団体への客演も多数。

次回予定○もぎい人間「アメリカ相模(仮)」12月公演予定

山川ありそ

【少年社中】



①電車の中で何気なく乗客をながめていると「あ?」って感じてひらめきます。他の俳優さんの真似をしてみ、気づいたり思いついたりする事も多いです。

②無縁の作品よりも、身近な劇団員や知り合いが参加している作品の方を見た時に多く感じる気がします。ですが、自分は何も持っていないのですべての人やモノと言いたいです。

③脚本家さん・制作スタッフさんが下準備をしてくれてくれたので、作品に参加して欲しいと言われた時に喜びを感じます。

やまかわありそ○85年7月12日生まれ、東京都出身。05年少年社中リバイバルvol.1にて、小劇場初舞台を踏む。06年少年社中に入団。

次回公演○少年社中リバイバルvol.2「slow」5/30~6/3○中野サウナ

宮部純子



①寝る前、ふとんに入った時。電車の中。芝居の一部分が頭に浮かんで、頭がぐるぐる回り始める時。

②直接的ではないかもしれませんが、木の枝振りと、あと、雑誌のモデルの格好とか、あと、フリマで50円くらいで売られている今まで大事にされてたであろうぬいぐるみとか。

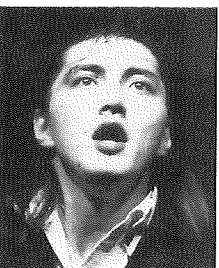
③観客がいれば喜びというか幸せは感じます。また特に、なんとなく雰囲気とか空気で観客が楽しんでいるのがわかる時。

みやべじゅんこ○78年生まれ、大阪府出身。京都府在住。趣味はバスケットボールと編物と片付け。好物は鮎とラム。

次回予定○関干スタイル「(タイトル未定)」8/1~4○スペースイン○演劇計画2007「ノーパディ」10/17~21○京都芸術センター、11/3~13○こまばアゴラ劇場

丸山厚人

【唐組】



①映画を観ている時。映画音楽がかかる喫茶店でコーヒーを飲みながら台本を読んでいる時。

②当然唐十郎だが、長瀬剛の歌にもとても影響される。

③紅テントに打ちつける雨・風をしのぎ、平然と芝居を続けつらぬき通すメンバーの中に自分が入っている事を実感できた時。

まるやまあつと○80年生まれ、大阪府出身。小学生の頃に始めて観た唐組に憧れ、大学中退後入団。

次回予定○唐組「行商人ネモ」5/12~13○新宿・花園神社、5/26~27、6/2~3○難波ヶ谷・鬼子母神、6/9~10、16~17○三鷹の森ジブリ美術館 木もれ日原っぱ

堀江洋一

【ベトナムからの笑い声】



①追い詰められた時。仕事で疲労過多の時。一線を越えた深夜帯。朝方に夢を見ながら声出して笑っている時。

②やたらめったに影響を受けやすい。子供の頃「ごっつええ感じ」を見ていた時の感覚は、今となれば計り知れない影響。

③気持ち悪くうろた、ズルろろうが、観客が爆発的に笑った時。

ほりえよういち○77年生まれ、鳥取県出身。餃子好き。相模好き。大学時代にマンドリンの才能が認められるも芝居を志す。その後就職。会社ではソノコソノ偉い。

次回予定○ベトナムからの笑い声「ヘンダーソンVSアンダーソン」8/10~13○スペースイザン

池

田

特集
エキサイティングな俳優たち

LONG
INTERVIEW

鉄

(猫のホテル)

洋

いろいろな人たちと知り合って肩の力が抜けた。

猫のホテルでは、濃い俳優たちのなかでも、特濃のキャラクターを受け持つ。自ら主宰する「表現・さわやか」では、作・演出・出演を担当し、明るく親しみやすい、けれどもナンセンスで希有な笑いを創り出す。映像の世界でも『医龍』『ヒミツの花園』などの人気ドラマに出演。まさにクリエイティブなこの俳優の底知れぬエネルギーにご注目あれ！

居酒屋でおっさんたちと飯を食う少年時代。

——東京生まれですよ。
練馬の大泉学園で生まれて、畑が残る田園地帯で育ちました。実際に生まれたのは大久保病院という歌舞伎町のすぐ横にある病院で、母親は「あなたは歌舞伎町で生まれた」って言っています。

——子供の頃のお話をしてください。

うちの母親は仕事をしていたので家にあまりなくて、私は居酒屋でおっさんたちの会話を聞きながら飯を食うという少年時代でした。そこでいろんな人生経験を聞きました。失踪してきたおっさんがいたりとか、酔っ払いの会話ですね。今、それが猫のホテルで役に立ってる感じがすごいですね。ダメな大人たちを見ながら毎日飯を食っていた。それがもう10年ちかく続いていた。ダメな人を拒否反応せずに演じられるのはそのおかげじゃないかな(笑)。そこで飯食って母の帰りをずっと待つ。母はいま千葉(雅子※)さんが猫のホテル(※)で演じているような女性をほうふつとさせるような人で

すね。猫のホテルに出てくる登場人物が昔周りにいたなあと感じますね。
——子供心に混乱しませんでしたか？

子供時代に、飲み屋で飯食うことなんて、拒否反応示す子もいると思うんですよ。でも、いろんなおっさん達の話聞けるのが楽しくて。不倫も嫉妬も喧嘩もあったし。楽しかった。やはり何か素質があったんじゃないかと思うんです。当時「芸の肥やし」なんて言葉知りませんでしたけど、これおもしろいなあ、と思った。事態を純粹に楽しんで。そういう奇妙な出来事を楽しめる才能はすごくあったと思います。小学校、中学校の頃ですね。高校ぐらいになるともうちょっと自分の人生を自覚できるようになりますから。自分の選択ができるようになる前の話ですね。

応援団で恥をかく快感を覚える。

——特別な活動はしてましたか。
すごく人見知りだったし、目立ちたくない人間だったはずなんです。でもね、それは裏返しで、高校時代は剣

道部にいながら応援団長(※)も兼ねてやりました。新設校でまだ三年生がいなかった学校でした。1コ上の応援団長が剣道部の先輩だったんです。それでお前やれと言われて。やったのはいいんですが、入ってくる人がジャンケンに負ける運の悪いやつか、ジャンケンに負けた不良からお前やれよと言われたダメなやつで。一番ひどい部で。声出ないし(笑)。昼休み、校庭の真ん中で応援の練習をするんです。バルコニーが全部中庭に面している四角い校舎で、みんなが昼休みで見てるんです。そこで恥をかく快感みたいなものを覚えてしまったんですよ。責任感みたいなものは昔からけっこう強くて、「応援団長やれよ」と言われて引き受けてしまったのが運のツキで、恥をかくことにも免疫がつくような経験をしちゃったんです。

高校時代に演劇部の悲惨さを目の当たりにする。

——演劇に興味を持つのはいつ頃ですか。
高校時代の演劇部には女性しかいなくて、強制的に文化祭のオープニン

グセレモニーに彼女たちが駆り出されて、興味のない全校生徒の前で演じなきゃならない。生徒全員が聞いてないんです。かわいそうぐらいでした。聞こうと思っても聞けないぐらいみんな騒ぎ出しちゃって。でも一生懸命演じていて。内容はひどいものでしたけど。全員が学ランを着て、青春物語をやってるんですけど。クライマックスのいいセリフのときに、たまりかねた教師が「お前ら静かにしろー！」ってど

千葉雅子(※1)
62年生まれ、東京都出身。猫のホテル代表。作家・演出家俳優。才能は豊かだが、個性の強い人たちの集団の要として、体は細いが肝っ玉お母的存在で集団を引率でも繊細。方外郎では岡希美らと共に「真心」座身も心もを旗揚げ、作家と主演を務める。
■次回予定：真心座身も心も 第二章 10/5〜21◎
赤坂RED/HEATER
猫のホテル(※2)
90年国学院大学演劇部の千葉雅子、中村まこと、森田カンツ、市川しへい、旗揚げ。社会の底辺あたりに暮らす人々をミミルなタッチで描く作品が多く、俳優たちの個性と、いままで笑いのなかで時々人生の深淵を覗き込ませてしまつた。また、思わぬ細部へのこだわりも大いに魅力的。さまざまな角度から楽しめる濃厚な劇団として注目を集めている。
応援団長(※3)
左が池田鉄洋



なっちゃったんです。なんであと5分なの、あなたこれ山場を迎えてるのをわかってるのか。これは厳しいな。こんなことしたくないよと必然的に思っ。演劇の道なんかまったく考えていなかったですね。

漠然と映画の世界にあこがれるが……

——演劇にかかわっていくのは大学に入ってからですか？

映画が大好きだったので、漠然と映画の世界に行きたいなと思っていました。ちょうど大学に入る前ぐらいに北野武さんとか伊丹十三さん、桑田佳祐さんまで映画を撮っちゃう時代で、異業種監督（※4）が王道になりつつある時で。助監督とかを経験してしまおうとその世界しか知らずにいい脚本を書けないなんて言われる時代があつて。それを鵜呑みにして、じゃあ脚本を書くことをしよう。脚本書けるころと思つて大学に飛び込んで、國學院大学の夜間部の文学部に入りました。そこで劇研に入つて。映研に入ろうと思つたんですが、頭でかちの人が多いので。僕はアメリカン・コメディが好きで、そんな感じのものを撮りたいと思つていました。

上杉祥三さんが深夜TVで演劇ぶっくについて語るのを目撃した。

——演劇の公演とかは観ていたんですか？
当時流行っていたのが夢の遊眠社

らしい、彼らだけで完璧な芝居をつくっているような気がしたんです。そこに入る隙間なんてないなと思つていたんです。いざ一緒にやってみたら、わりと隙間を空けられる人たちが、簡単にポジションを確保できたんですよ。今考えるとそれはスッカスカだっただけなんです（笑）。何のことはない、そんな入り込んでしまいました。——よかったですね。



93年「ヨコワケでいこう」池田鉄洋 中村まこと

エチュードという方法を知り、演劇の世界に光が……

——大学ではどんなことをやっていたんですか？

当時、劇団の先輩がエチュードをやらせてくれたんですよ。脚本を書くよりも自分の言いたいことをあらわすのには一番早い方法だと思つて。書く時間もない、肉体一つでそこでやったことが作品になるという。なんて便利な方法があつたんだろうと思つて、じゃあ演劇の世界にいようと思つたんです。演じたいというより、何か脚本を書いたり作品をつくるという方法として、演じるということもあるというのがわかって。

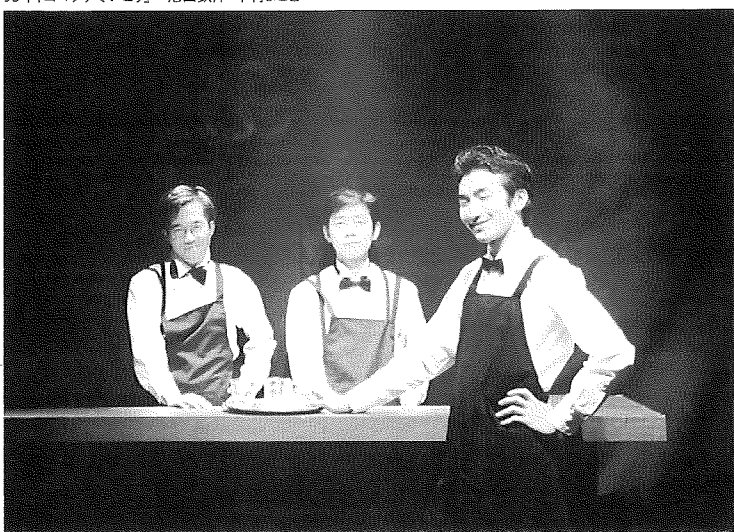
大学に入った初日に森田ガンツさんに出会う。

——少し落ち着いて演劇にかかわってきましたね。

私はそこで続けていって。作品どうのこうのより、つくる過程がすごくしんどくて。知識も技術もなかったからみんな手作り。たたきもやってみました。作品づくりの中核をも担わなきゃいけない、時間も全然ないという効率の悪いことをして、しかも蓋を開けてみたらお客さんが全然いないという状況です。劇団が好きでなければやっつけいけないですね。

エチュードというガチンコ勝負の場で、先輩たちと渡り合う贅沢な時間。

——池田さんは猫のホテルがとても好きだった



96年「怒鳴られ派」森田ガンツ 中村まこと 池田鉄洋



98年「かまてくれよ」池田鉄洋 千葉雅子 いけだしん

夜間の劇団娘夢というところで、俺らが夜間部の授業の始まる前にちよつと走るんですよ。ちよつとそのとき屋間の授業を終えた劇研の人たちが屋上で練習をしていて。そこに佐藤真弓（※9）がいて。なぜか卒業したはずの森田ガンツ（※10）や留年している中村まこと（※11）なんかもいる。なぜか私が大学入って初日に会った劇研の人は森田ガンツさんなんです。初日から森田ガンツに会っちゃった（笑）。昼間部の劇研はテントで公演してましたね。かなり唐十郎さん（※12）の影響を受けていたと思いますよ。もちろん全然違うんですけど。それを観に行ったらすごい世界だ。声枯らしてなんぼでものすごい寒い劇場なんです。そんなところで汗をかくて体から水蒸気が上がるような、初めて観る芝居で「これが演劇か」って思っちゃったんです。

キラキラしていた猫のホテルの俳優たち。

——なかなかうまくいきませんか。

ただ、猫のホテルの連中だけは違つたんですよ。猫のホテルはそういうところからあふれた人たちがつくつた劇団で。森田ガンツに手伝いに来ないかと言われて行つたのが千葉雅子第一回作・演出の『プレシャス・ロード』（※13）。アートシアター新宿という劇場で、キャパ100人ないぐらいで。出演者は佐藤真弓、千葉雅子、森田ガンツ、中村まこと、市川しんぺー（※14）と創立メンバーすべてがそろつていて、ひどくおもしろかつたんです。すごく乱

暴でしたけど。うわーおもしろいなど思つて。こんなおもしろい人たちがなんでこんな狭いところでやってるんだろ。う。後々その理由はわかりました。客を呼ぶ作業をしていなかったんです。友達にすら宣伝をしてなかったんです（笑）。ダメな方々でした。でも、非常に……変な言葉ですけど、あいつらキラキラしてましたね（笑）。

入団、初出演作品は『ズビビ先生のニュー人生ゲーム』。

——それをみて猫のホテルに入つたんです。

93年に正式に猫のホテルに参加したんです。よりによってひびき名前の『ズビビ先生のニュー人生ゲーム』（※15）という公演から入つてしまつたんで、プロフィールにずっとその名前が載つてしまつて。勘弁してくれよ（笑）。中村まことが初の作・演出をするという作品に出ちゃつたんです。中村まことがなかなか書けなくて、千葉や森田ガンツも書いたりしてオムニバスチックなエチュード色の強い作品で。有名な漫画をそのままパクつたようなシーンがあつたりして。私は車椅子に乗つて頭にパトラップを乗つけている「車椅子刑事」という役でした。ひどい作品に出たもんです（笑）。

初めは怖かったが、わりと簡単に居場所を確保する。

——入つてみて猫のホテルはかがでしたか？

初めはすごく怖かつたんですけどね。彼らの中に居場所があるのかと思うぐ

——当時のエチュードでのつくり方というのは、どういうものだったんですか？

一カ月半稽古期間がありまして、最後の一週間を除いて全部エチュードです。本がでなかつたんで。遅筆な連中ばかりだったんですよ。一週間をつくる。それまではエチュードなんです。それが楽しかつたですね。心底笑つてました。うまくできなくて、ものすごく敗北感を味わつて帰る日々も多かつたんですが、同時に自分の発信したエチュードがおもしろかつたりすると、「勝つたな」という充実感があつて。濃かつたですね。毎日勝つた負けたという日々で。そんなに勝負の毎日が続くことなんて滅多にないと思いますから。

異業種監督（※4）

・84年 伊丹十三 御膳 山崎賢太 宮本信子

・日本アカリ賞受賞（大出）

・89年 北野武 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

・89年 池田鉄洋 野村浩将 山崎賢太（出演：ビートたけし）

—他の人たちもそう思っていたんですか？

彼らにもその意識はあったはずですよ、じやなかったらあんなに濃いエチュードはできなかったと思いますね。

ある意味芸人さんがステージの先輩の芸を見て、自分がこてんぱんにやられて帰ってくるというような経験を。観客と同じぐらい「お前はどんな演技をするんだ」という厳しい目をもった連中とやってこれたというのは修行期間でしたね。ちょっと気を抜いたらつかみかかってくる勢いですよ。油断すると空回りです。完璧に無視されます。芸人の世界みたいな厳しい感じとはまた違うんですけど。あれだけおもしろい連中の審美眼というのはすごい暴力だったの恐ろしいのですよ。それを感じることができるとかどうかまた変わってくるんですけど。怖い、自分を客観的に見て、これは寒いことだとか、タブーだ、ということがわからないと、そこにはいられませんでしたね。

動員3000人の時代から一緒に戦ってきたという実感。

—一方で猫のホテルの皆さんは、仲がよいように見えますが。

アゴラ劇場で3000人、千葉が30代前半でノリに乗って書いているときに。書くほうも乱暴でしたけどおもしろかったし。そこからずっとやってきたという戦友たちみたいな気持ちがあるんで。単純に長い年月を一緒にやってきたメンバーという意味では、別な絆もできましたけどね。もう芝居辞めたいんだと言ったらさよならとすぐ言えるけど、やり続けるなら助け合って行くという気持ちはありますね。

—猫のホテルは、ひとりひとり、劇団に対するこだわりが強い集団だと思います。それが上手にサンプルになっていますね。

かつよく言っちゃうと、闘ってきたんだよね。まったく相手にされてない、でもおもしろいことやってるんだと。それは自分たちがおもしろいと思ってることなんで、マスメディアに向けたおもしろさではない、そういう自覚はあるんですけど。もうちょっとお客さんが入ったらみたいな。それでも毎日充実した日々がありました。

—ちょっと風変わりな集団だとも思っています。

甘いわけではないですよ。誰かがくじけているときに、助けてほしいなら助けるんですよ。だけどみんなで「大丈夫か」なんて絶対言わないし。「どーすんの？」と冷たい目で見ながら助ける、という。今こんなにもみんなが第一線でがんばってられるのも、逃げ出したくなるような厳しい場があったからだと思います。

バラシの時、暗幕をはずしながら「チクショー」と。

—当時は、かなり貧乏な生活をなさっていたとか。

みんな貧乏でしたよ。俺は全然甘ちゃんでしたよ。親がそんなに貧乏じゃなかったんで、大学卒業するまでは普通に風呂付のアパートに住んでました。自立することになって、演劇にどっぷりはまってる年に客演5本、自分

の劇団が2本、1年間で7、8本芝居

してたらバイトする暇なんてないですからね。しょうがなく貧乏暮らし、みたいなものでしたけど。ありがたいことに友人の家が下宿を営んでいたんで、そこに転がり込んで、いまもお世話になっています(笑)。俺はボーイスカウトやってたんで(※17)、野宿もいっぱいしたし、どこでも暮らしているんだという変な自信はあって、貧乏でつらいということはなかったです。そういうハングリー精神はなかったです。ただ、どうしてもっと多くのお客さんに見てもらえないんだらう、というハングリー精神はあって。毎回バラシのときに怒ってました。池田はバラシのときはものすごく不機嫌なんで近づかないほうがいいと言われてました。暗幕をはずしながら「チクショー」と。なんであんなに1ヶ月間かけてつくって、3日間の公演で終わるんだらうと思ってました。

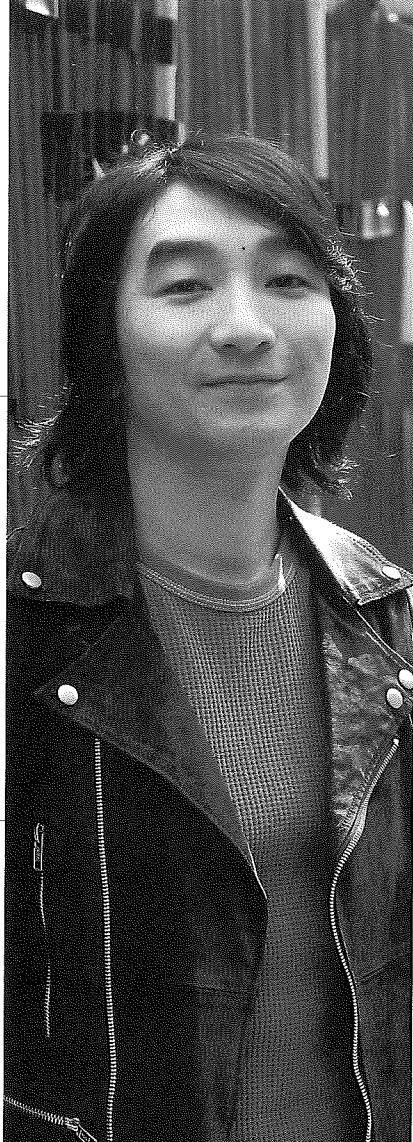
男子中学生のようなガラガラした印象が、大人の色気に変った。

—ある時期に池田さんの印象が変わりました。初めてお会いした頃は男子中学生のようなガラガラした印象があつて、その後久しぶりに会ったら変わっていて。大人の色気が出てきたような感じがしたんですよ。変わりを意識したことはありませんか。

自覚はないですね。ただそのときに今林(久弥※18)さんという人や拙者ムニエル(※19)と出会って、横のつながりがバツとできて。猫のホテル以外で客演して評価が出て、狭い世界にいたんだ

テレビは濃いことを一気に出せる、面白い場所。

—映像の話を少し。朝のドラマ(NHK朝



池田鉄洋

70年生まれ。東京都出身。作家・演出家・俳優。93年より猫のホテルに参加。初出演作品は「ズビ先生のニュー人生ゲーム」というもので、以降の池田の演劇人生を暗示しているようにも見える。参加後は劇団の全作品に出演。04年には猫のホテル内でコントユニット「表現・さわやか」を立ち上げ、作・演出・出演として活動。CM(明治製菓「カカオスタイル」東京ガス「読み合わせ・篇」)、テレビドラマ(「ヒミツの花園」、『医龍』など映像でも幅広く活躍中。弊誌協力の携帯サイト「演劇モバイル」で「アナタとワタシのお悩みジマン」を連載中。

次回予定◎中野堂子×藤里一郎×池田鉄洋 写真展「愛子と一郎のイケテルンバ」5/22〜28◎原宿・LAPNET SHIP ◎阿佐ヶ谷スパイダース「少女とガソリン」東京6/9〜7/4◎サ・スズナリ、大阪7/7〜7/9◎OBP円形シアター、北海道7/12〜7/14◎道新ホール◎表現・さわやか公演は11月に予定。

など自覚したんでしょうね。猫のホテルだけでなんとかしようというおこがましきから、あらためてもっと楽しいことができるはずだと思える余裕ができたんでしょうね。自信というか。拙者ムニエルに出られたというのが大きいですがね。猫のホテルと笑いの質が違って、また本当に笑いをやりたいなと思ったんです。それまでは猫のホテルをなんとかしなきゃとばかり考えていたんですが、拙者ムニエルや宇宙①コード(※20)のような肩の力を抜いたおもしろさをもった連中はたくさんいて。俺はそこで通用するんだとわかって。それで肩の力が抜けたのかもしれないですね。

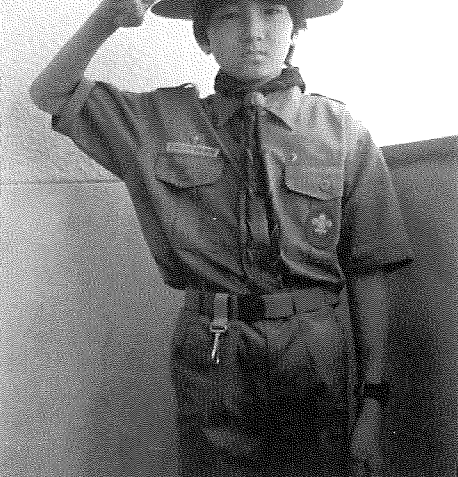
30代中盤からメリットのない、「表現・さわやか」を立ち上げる。

—その中でまたご自分のユニットをつくられますね。

猫のホテルに入ると同時期に学生劇団から引退して、周りにいた連中とミトデバスポートというユニットをつくったんです。そこで俺が作・演出をするようになって、急にコント色が強くなったんです。ものすごくゆるい作品をやっている。『賭けポエム師伝』生き様ポエム」という芝居があるんですけど、詩を朗読して泣かした者が勝ちという賭け事をしているポエムギャンブラーの話とか。スカスカの台本でしたけど。

とができるような役をもらえませんでしたから。通行人とか。しょうがねえなあ、顔も悪いしと思ってました。モニターチェックをして、俺がちっちゃく映ってるのを見ながら、「俺の顔はこんなか」とか思ったり。でもテレビの世界も昔より演劇に対して拒否反応がないじゃないですか。むしろ芝居やりたいという人も増えてるし。全然その垣根がなくなっているような気がします。もっと前だったらしんどかったんじゃないですかね。古田(新太)さんと

か生瀬(勝久)さんが小劇場ティストを発揮して開拓してくれたんじゃないかなと。ありがたいですね。道はもう拓けているし(笑)。『ヒミツの花園』とか「医龍」とかは芝居以上に濃いことをやらせてもらってました。出番が増えたから。テレビは芝居ほど観続けなくてもいい長さだから、一気に濃いことをバツと出して。これはおもしろい場所だなと思いました。演劇を見続けている人に、「何やってんだよ、あんな寒いこと」と言われないように、真摯に取り組んでいるつもりです。



アゴラ※16
94年、村上大樹らが早大生を中心に結成。笑いをベースに様々なスタイルの演劇を展開する。主宰の村上は作家・演出家・俳優として多岐にわたって活動。また、加藤啓・澤田育子など実力のある俳優たちが在籍し、外部での活躍にもめざましいものがある。

今林久弥※18
72年生まれ。福岡県出身。双数姉妹の看板俳優。外部の客演も多く、舞台での存在感はあいもかわらず出色。猫のホテルには96年「ヨコケ」で、00年「苦勞人」まで、ほぼ毎回客演している。在籍中、毎回の公演では「唯一」の公演と予定表に書かれていた。毎回の公演で「唯一」の役を演じ、夜中も稽古していた。平田オリザさんには「どうも良きしてもらいました」。

拙者ムニエル※19
94年、村上大樹らが早大生を中心に結成。笑いをベースに様々なスタイルの演劇を展開する。主宰の村上は作家・演出家・俳優として多岐にわたって活動。また、加藤啓・澤田育子など実力のある俳優たちが在籍し、外部での活躍にもめざましいものがある。

宇田(コト)※20
96年、小林龍作・西村たけお・中村たけしの3人で結成した「フジヤン」おもしろアクト集団(公演あいつ文より引用)。ちょっと古い話なのですが、森繁茂(Shigenori)「チキリ」の歌と芝居を演じた土曜日の午後というタイトルでとても素敵な文章が載っています。検索してみてください。

①アイデアを思いつく瞬間は？
お酒をみんな飲んでるときですね。やっぱり話しながらつくっていくことが多いので。お酒は強いです。

②何にインスパイアを受けやすいですか？
猫のホテルのメンバーはアイデアをものすごく膨らませてくれるので、彼らの実力でもって増幅されます。もともとは映画からですかね。

③俳優として喜びを感じるのどんな時？
舞台でもドラマもそうですが、今まで芝居で磨いてきたものが結実した瞬間がものすごくうれしいですね。

近松賞

第4回

正式名
近松門左衛門賞

戯曲募集



主 催 尼崎市 イラストレーション：今駒環子

応募資格 一切問わす。

募集作品 現代演劇の戯曲。

作品内容 近松作品が発揮した演劇の力強さ、深さ、それを生んだ人間把握の新鮮さとの現代的連関を感じさせる作品。

応募内容 日本語によるオリジナルの未発表、未上演の作品(関色不可)。400字詰め原稿用紙(縦書、A4サイズ)または、パソコン原稿(縦書、A4サイズ20字×20行)で150枚以内。『作品の概要、あらすじ』(800字以内)を添付。引用した場合、作品名を明記。

応募方法 作品原稿1部のみに「作品名、枚数、氏名(ペンネームはカッコ書き)、住所、電話番号、年齢」を明記し、そのコピー2部には、作品名のみ記入。(計3部)

賞 正賞 プロンス像 副賞 300万円(出版権料、上演権料、税を含む)

発 表 平成19年11月

応募締切 平成19年6月30日(平成19年5月1日より受付)

選考委員 太田省吾、栗山民也、別役 実、水落 潔、宮田慶子(50音順、敬称略)

出版と上演 受賞作品は冊子にして発行。平成23年3月までに上演予定。なお出版権、上演権、放送権は平成23年3月31日まで尼崎市に帰属。

お問い合わせ先
〒660-8501
兵庫県尼崎市東七松町1丁目2番1号
尼崎市役所ちかまつ・文化・まち情報課「近松賞」係
TEL06-6489-6385 FAX06-6489-6393
http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/



シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しております。面白い作品を読んだ感動を色んな人に伝えたい!と思っている演劇好きのあなた、ご応募お待ちしております! 尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

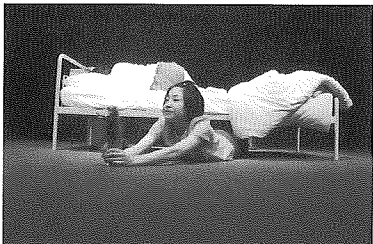
※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(200字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・お電話番号をご記入の上、封書またはメールにて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶▶ 応募先
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001Bldg.4F
南演劇ぶっく社 シバイのミカタ投稿レポート係
E-mail: info@enbu.co.jp



『いやむしろわすれて草』

五反田団



撮影◇前田司郎

いやむしろどうしたら草

タイトルだけでご飯3杯いけるような、そんな趣深いタイトルだと思います。それに加えて「家族との死別」という、死と直接向き合った作品だということを考えると、3杯どころか釜ごと持ってきてくれ!という気分になったりして(自分だけ?)。重い病気で入院を強いられる三女。姉妹達や父親はそれぞれの距離感を信念とし、三女に接する——。見舞いに来た家族が帰宅し、病室の寒々しさが痛いほど劇場に充滿した時、タイトルに込められた複雑さを改めて実感した。(園田)

作・演出◇前田司郎 出演◇大竹直(青年団) 後藤飛鳥 志賀廣太郎(青年団) 難田新菜(青年団) 兵藤公美(青年団) 望月志津子 山本由佳(むっちゃんえっぴー) [ダブルキャスト]黒田大輔(THE SHAMPOO HAT)/前田司郎
3/15~25のこまばアゴラ劇場
次回予定◇五反田団「タイトル未定」10月○京都公演、11月○東京公演

『ヒッキー・カンクントルネード』

おねがい放課後

ハイバイ



撮影◇岩井泉

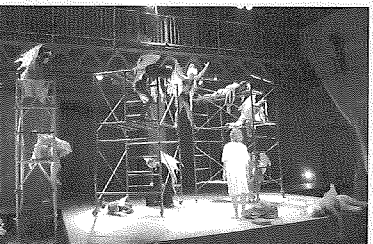
「志賀くん」大活躍!

二本立て公演。再演「ヒッキー・カンクントルネード」では、ひきこもりの主人公とそれをとりまく家族、そこに入り込む他者との関係性を、ときに「物語」から逸脱しそうになりながら、滑稽味を交えて描く。プレビュー公演「おねがい放課後」は、1年に4歳年をとってしまう奇病にかかっている「志賀くん」が主人公。17歳なのに肉体的には68歳の志賀くんが、同級生の女の子に恋したり、やたらと厳しい演劇講師に怒られまくったり。本公演では青年団の志賀廣太郎さんがこの役をやるという。志賀くんがあんなことやこんなことを!?と考えただけで、なんとも愉快になるのです。(渡辺)

作・演出◇岩井泉 出演◇「ヒッキー」渡邊 村田牧子 中川幸子 平原テツ 松本裕亮 「おねがい」古館寛治 石橋蓮希子 市子娘しのぶ 内田睦 岡田昌也 飯岡広明 三浦俊輔 永井寛美 3/14~18のアリエ ヘリコプター
次回予定◇ハイバイ本公演「おねがい放課後」5/24~6/3のこまばアゴラ劇場

『エンジェルス・イン・アメリカ』

TPT



撮影◇島田麻未

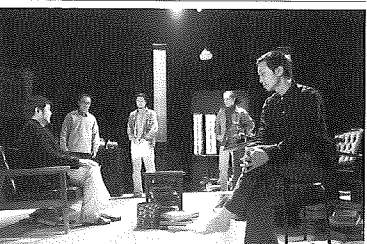
現代という困難と悲慘を生きる

2年前の初演で受けた目の眩むような衝撃と感動は、今回も変わらなかった。1部と2部で7時間以上、その長さが苦痛ではなく、終わることに寂しさを感じるほど物語世界は美しい。副題に「国家的テーマについてのゲイ・ファンタジア」とあるように、エイズとアメリカの混沌という2つの病があまり出すのは、究極の愛そして死。その困難と悲慘を生きる人々は卑小で滑稽で、だがそれゆえに愛しく、それゆえに限りなく崇高である。(榎原)

作・演出◇ニクシュエー 演出◇ロバート・アララン・アッカーマン
出演◇山本亨 パウ・ヒ 宮光真理子 池下重夫 青藤直樹 松浦佐知子 矢内文章 チョウリンハ 小谷真一 アンソニラム 深見真樹 穂野葉子
3/20~4/8のこまばアゴラ劇場

『Adam:ski(アダム・スキー)』

スロウライダー



撮影◇西田航

怖さがエンターテインメントになる瞬間

“怪物”と称されたある民俗学者が死んだ。弟子達は嫉妬と猜疑にまみれた混乱の中、師の自伝出版を企てるのだが……。実在した民俗学者・折口信夫の逸話をモチーフにした、スロウライダー流サイコ・ホラー演劇。ラストの台詞を聞いた瞬間、背筋にゾクゾクと悪寒が走った。語り手が妻の名前をただ呼んだだけで、それまでの狂気が一気に恐怖へと転じ、物語が収斂する——。劇中で描かれなかった“過程”を想像するのって怖いんだよ。終演後に感じたこの悪寒、やはり本物です。(園田)

作・演出◇山中隆太郎 出演◇飯間保一 日下部そら(ガリナ・記徳倉) 夏目優也(東京デスロック) 渡辺いつか 金子岳恵(ハイバイ) 板倉チヒロ(クロム・セリブ) 村上勘一(中野成樹+フランク) 山口泰雄(明日回廊) 竹井亮介(観劇代官)
3/16~25の三鷹市芸術文化センター 星のホール
次回予定◇スロウライダー「手ノ音をもって集まれ(仮)」08年1月○THEATER/TOPS

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。
全部観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金の許す限り、
面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、
本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

『奥州安達原』

ク・ナウカ



撮影◇内田琢麻

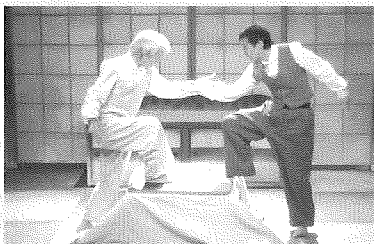
恐ろしいのに美しい

『奥州安達原』の四段目は、鬼女となる岩手を巡る物語。全編を異国語のような方言が飛び交い、言葉の意味が理解しづらい。しかし美加理演じる岩手が立ち上がった後、物語が力強く展開していく。岩手と恋網のぶつかり合いは激しく、息詰まるような緊張感。俳優による打楽器の演奏とコーラスも最高潮に達する。恋網が岩手に殺され、さらに岩手も自害した後、重勢たちが一気になだれ込む。演奏が激しくなるなか、皆で言葉を含めて唱えるラストシーンに躍動感に溢れていた。(渡辺)

台本・演出◇宮城隆 出演◇美加理 吉植狂一郎 大高浩一 野原有未 萩原はるか 寺内亜矢子 本多麻紀 大内米治 片岡佐知子 鈴木陽代 板内結 星村美絵子 加藤幸夫 牧野隆二 赤松直美 奥島敦子 大道無門俊也 山本智美 池田真紀子 石川正義 本城典子 塩谷典義 高澤理恵 2/19~27のこまばアゴラ劇場 特設舞台

『美藝公』

Kudan Project



映画と演劇のマジカルな競演

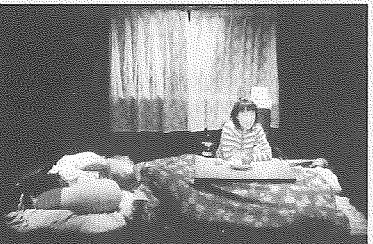
映画が産業の中心にあるパラレル・ニッポンを舞台にした筒井康隆の短編を、あざやかに換骨奪胎した新作。ある事情で演劇界に「落ちぶれた」美藝公と脚本家が、映画と演劇、過去と現在、妄想と現実の狭間を縦横無尽に奔走する。映画をめぐる話だけあり、映像効果の妙がいつもにも増して冴えていたけど、それでも一番印象に残るのは、実は小熊&寺十による打タ発止のやりとりの方。生身の身体を通して物語を伝える演劇ならではのパワーが、映像を多用することで逆に際立ったわけだ。それを狙ってやってたんなら、やっぱすげえわ、この人たち。(吉永)

原作◇筒井康隆 脚本・演出◇天野天街(少年王者館) 出演◇小堀じでん(てんぷくプロ) 寺十吉(tsumazuki no ishi) 3/8~12のこまばアゴラ劇場 特設舞台

『麒麟の夢』

コタツのある風景

劇団棧敷童子



撮影◇梶原慎一

棧敷童子 is 棧敷童子

30分程度の短編2本立てで行われている劇団棧敷童子の番外公演。『麒麟の夢』は、死んだ友への贖罪の為、巨大な麒麟の像を作り続ける女性の物語。そして『コタツのある風景』は、生真面目故に貧乏くじを引いてしまう女性の、ある一夜を描いた物語。狭い劇場だろうが短編だろうが、とにかく劇団のカラーを全面に出してくるこの個性はさすがです。不器用で、泥臭く、そして何よりも、力強い。やみくもに元気を分けてくれる劇団だと思っています。強い。(園田)

作・演出◇サジウジ 演出◇東憲司 美術◇藤芥 出演◇「麒麟の夢」新井結音 中井理恵 「コタツのある風景」山本あさみ 松本しやこ もりちえ 桑原勝行 川原洋子 鈴木めぐみ
2/15~18の西新宿成子坂劇場
次回予定◇劇団棧敷童子「軍鶏307……戦う隣通ノ物語……」5/17~27の鈴木興産株式会社 2号倉庫内特設劇場

シバイのミカタ

『真冬の同窓会』

弘前劇場



撮影◇agetayagetA

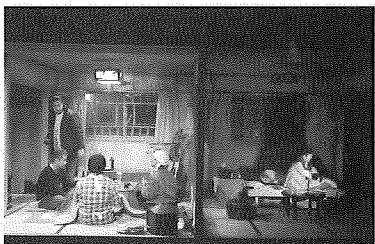
改めて、分かったこと

そのホテルでは、ある同窓会が開かれようとしていた。適度に変わり適度に変わらぬ高校時代の級友達は、その10年ぶりの再会を喜ぶのだが……。一見するとスタンダードなシチュエーションコメディのようだが、とても最先端な印象を受けた。そこにあるのは、“今”存在するリアリティ。可笑しさと切なさ、もっと言えばその他モロモロが混在する日常は、僕らにとってむしろスタンダードなのかも。多忙に任せ、日々やり過ぎ現象を再認識出来る楽しさがそこにあった。(園田)

作・演出◇長谷川孝治 出演◇堀土誠治 永井浩二 山田百枝 演野有希 斎藤 勇海衣央里 平塚真似子 工藤早希子 榎庭由依子 林久志 平岡宏志 高橋 淳 鈴木貴 長谷川博
2/3~4のスタジオオネガ 2/10~11の青森県立美術館シアター、2/17~18の相模本多劇場、2/23~25のササナリ
次回予定◇弘前劇場「冬の入り口」6/9~10のシアター・200、6/16~17のスタジオオネガ、6/22~24のシアター・グリーン BIG TREE THEATER

『笑顔の砦』

庭劇団ベニノ



撮影◇田中重紀

濃密な空気感を醸し出す

古アパートの隣接する二部屋の様子を同時に描いた本作。独身の中年漁師・タケの部屋には、タケを慕う若い漁師が毎晩集まり、賑やか。一方、認知症の老人・キクは、若い女性・護士・多喜子に面倒を見てもらいながらひとり暮らしを暮らしている。タケと多喜子はあるとき小さな接点を持ち、様々な人間模様が展開される。タケ役の久保井研は、舞台上で本物の魚をさばって料理する。若い漁師たちが料理をうまそうに食べる様子は生命力に溢れ、観る者の気分をも高揚させた。だからこそその後にくる静寂が恐ろしく、平穏な日々の裏側にある孤独がじわじわと込み出ている。(渡辺)

作・演出◇タノクワ 出演◇久保井研 飯田 潤 山田 影 山田伊久雄 矢島健 五十嵐 潤子エコ マル山田 2/22~3/4の下北沢駅前劇場
次回予定◇庭劇団ベニノ「笑顔の砦」7/6~8の精華小劇場

第7回AAF戯曲賞

～愛知県文化振興事業団戯曲コンクール～

募集案内

愛知からの文化の発信と演劇界の振興・活性化を目的に、上演戯曲(既発表及び既上演作品も可)を募集する第7回の*AAF戯曲賞を実施します。受賞作は平成20年度に、愛知県文化振興事業団のプロデュース公演として、愛知県芸術劇場小ホールで上演予定です。多数のご応募をお待ちしております。
※AAF=AICHI ARTS FOUNDATION(愛知県文化振興事業団)の略称です。

◎応募資格

国籍、居住地、年齢の制限はありません。

◎応募作品の条件

- 1.日本語による戯曲であること。
- 2.既発表、既上演の作品についても応募できますが、他の戯曲賞への応募歴がある作品は応募できません。
- 3.応募作品は、著作権(上演権、出版権など)が応募者において処理されているものに限りします。
- 4.応募作品が脚色、翻案の場合は、原作者及び原作品名を必ず明記し、また、他の戯曲、小説、映画などから引用した場合は、その作品名及び引用箇所を必ず明記してください。
- 5.応募作品は、400字詰め原稿用紙縦書き200枚程度までのものとします。ワープロ原稿の場合はA4サイズの白紙に縦書きにて、400字詰め換算枚数を明記してください。
- 6.応募点数は、一人一点に限りします。
- 7.応募作品が受賞候補作品となった場合、愛知芸術文化センター内アートライブラリー(1F)アートプラザ(B2F)にて戯曲を閲覧に供するものとします。さらに、Web上でも閲覧に供するものとします。なお、その際は応募作品のテキストデータを提出していただきます。

◎募集期間

平成19年4月19日(木)から6月27日(水)午後5時(必着)

◎審査、受賞作の決定・発表

平成19年10月9日(火)愛知県芸術劇場小ホールで公開にて審査の上、発表(予定)

◎賞の内容

- 1.優秀賞1作品
賞金50万円(上演料・源泉税込み)
- 2.佳作(優秀賞に次ぐ作品と認められるもの)1作品以内
賞金10万円(源泉税込み)

※ふさわしい作品がない場合は該当なしとします。

◎審査員(50音順・敬称略)

鐘下 辰男(劇作家・演出家、演劇企画集団THE・ガジラ代表)
木村 繁(劇作家・演出家、人形劇団むすび座)
鈴江 俊郎(劇作家・演出家、劇団八時半代表)
佃 典彦(劇作家・俳優、劇団B級遊撃隊主宰)
深津 篤史(劇作家・演出家、桃園会主宰)

愛知県文化振興事業団

〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号
TEL:052-971-5609 FAX:052-971-5646
http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/

応募方法等、詳細はお問い合わせください。

チケットプレゼントを希望される方は巻末ハガキに必要事項を記入の上ご応募下さい。
②～③公演の締切は5/18、①・④公演の締切は6/1、⑤～⑥公演の締切は6/22(全日とも消印有効)です。チケットプレゼントは、プレゼント広場に掲載されているプレゼントと併せての応募も可能です。シバイとの出会いは一期一会。是非とも劇場に足を運んでみて下さい! 尚、発表は当選チケットの発送をもってかえさせていただきます。ご応募お待ちしております!



シバイはきっかけがないと
つい観るタイミングを逃しがちになるもの。
「観に行きたいなあ」と思いながらも、
気がついたら公演日を過ぎていた……。
演劇好きのアナタなら1度はこういう経験ありますよね。
そこで「シバイのミカタ」では、その「きっかけ」をご提供!
前から興味のあったあの劇団の公演、
面白いと評判のこの劇団の公演などなど、
色んな公演のチケットをどんと一気にプレゼントします!

シバイ
の
ミカタ

チケプレ情報

6/19～24◎こまばアゴラ劇場
作・演出◇明神慈
6/19・20・22=19:30/2123=14:30
/19:30、6/24=13:30/18:30
(19・20・21夜は、終演後ポストバ
フォーマンストーク開催)

〈料金〉前売◇一般¥3000 平日マ
チネ¥2500 学生・和服¥2500(劇
場のみ取扱) 当日◇一般¥3500
平日マチネ¥3000
〈お問い合わせ〉フラボン
info@pocarine.org
http://www.pocarine.org
こまばアゴラ劇場 03-3467-2743



明神慈
(ボカリン記憶舎 作・演出・舎長)
五月雨の午後。写真の一日体験
教室に集まった人々たち。密室で、
とっておきの一枚を撮るための作
業に没頭してゆく。もうひとつの眼
を待て、野獣と化す男女。その美
しさと愚かさ。それから……。劇
場で体感されたし。

チケプレ情報

6/19・20=19:30、23=14:30
各回2名様

4 博カリン記憶舎#14 「息・秘そめて」

5/5・6・12・13◎新宿 花園神社、5/18
～20◎水戸芸術館広場 特設紅テン
ト、5/26・27・6/2・3◎維新ヶ谷 鬼子
母神、6/9・10・16・17◎吉祥寺 井の
頭恩賜公園内 三鷹の森ジブリ美術館
横 木もれ日原っぱ
作・演出・出演◇唐十郎
18:30開場、19:00開演

〈料金〉前売◇¥3500 当日◇¥3600
〈チケット取扱〉
○チケットぴあ 0570-02-9999-9998
○イープラス http://eplus.jp/
karagumi/
○唐組
〈お問い合わせ〉
唐組 03-3330-8118



06年「透明人間」
撮影◇増尾久仁美

唐十郎
(唐組/劇作家・演出家・俳優)
きりたつ岩礁の間を抜けて、深
い海底からネモが、屋台をひ
きつけてくる。そいつが行商をは
じめたら、俺達はイキツク暇もな
い。来てくれ、そいつに会いに
紅テンへ!

チケプレ情報

6/10=10名様

1 唐組第39回公演 「行商人ネモ」

7/6～8◎ワッハ上方ワッハ
ホール、7/27～29◎全労災ス
ペースゼロ、8/4・5◎西鉄ホー
ル
作・演出・出演◇わかぎあふ

〈料金〉前売◇¥4000 当日◇
¥4300(全席指定)
〈お問い合わせ〉玉造小劇場
06-6944-3380
http://w3sanetlaputacom/
~tama-sho



わかぎあふ
(リリパットアーミーII・ラックスシステム/
主宰・役者・作家・演出家)
リリパットアーミーIIの大きな軸ともいえる
作品群のひとつ「男女完全入替劇」は、男
女の役者を全て入替ることで俳優の中の
女性観、女優の中の男性観を際立たせ
るという演出で過去4回上演いたしました。
2006年の「夜の姉妹」は大阪城ホール
の下に位置する、室内でありながら、野外
のような空間、ウルトラマーケットでの公演
でした。今回はその劇場版です。大阪・東京・
九州で濃厚なストーリーと奇妙で美しいゴ
シックホラーの舞台をお届けします!

チケプレ情報

大阪公演
7/8=18:00 4名様
九州公演
8/5=14:00 4名様

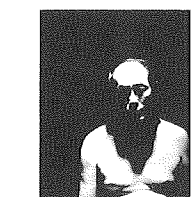
5 リリパットアーミーII男女完全入替劇 「夜の姉妹」

5/24～6/3◎こまばアゴラ劇場
作・演出◇岩井秀人 出演◇志賀
廣太郎(青年団) 猪股利明 古館寛
治(青年団) 金子岳恵 石橋亜希子
(青年団) 島林愛(蛸蛸玉) 星野
秀介(田上バル) 永井若葉
5/24・28・30～6/1=19:30、
5/25=15:00/19:30、5/26・27・
6/2=14:00/19:00、6/3=14:00、
29=休演
(※終演後にアフターイベント開催日
あり。詳細・日程は劇団HPにて)

〈お問い合わせ〉
hi_bye_2003@yahoo.co.jp
http://hi-bye.hp.infoseek.co.jp/

チケプレ情報

全公演日程=各回2名様



岩井秀人
(ハイバイ/主宰・作家・演出家)
人の傷つく様を見るのが好きです。
弱い人間だと言われるかも知れな
いけど、人の傷つく様を見て、自分
は救われたと感じる。これは「笑い」
のことを言ってます。ハイバイは大
抵、そういった「傷を見て笑い、傷
ついて笑う」方にフラフラと進んで
ます。今回は笑いがあるかどうか分
からないけど、傷はついていきます。
見に来て下さい。

2 ハイバイ 「おねがい放課後」

7/21～8/6◎下北沢 駅前劇
場
作・演出・出演◇村上大樹
出演◇加藤啓 千代田信一
澤田育子 伊藤修子 成田さほ
子 山岸拓生 寺部智英 石川
ユリコ 林屋聖子 溜川佑太郎

〈お問い合わせ〉ナイロビ
03-3260-0427
http://www.sessya.com



村上大樹
(拙者ムニエル主宰・作家・演出家・俳優)
3年ぶりのシモキタ! 5年ぶりの駅前劇
場! 限界ギリギリ、真夏のロングラン!
2007年夏、拙者ムニエル最初で最後
の本公演は、全席指定、クーラー完備で
お贈りする、それでも、どこより一番ア
ツい、密室大作戦!

チケプレ情報

7/24・25=19:30
各回2名様

6 拙者ムニエル 「ヤバロさんちのツトム君!」

5/26～6/3◎池袋シアターグリーン
BIG TREE THEATER
作・演出◇土屋亮一
出演◇前畑陽平 篠塚茜 加藤雅人
(ラブリーヨーヨー) 吉原朱美(ベ
ターボーズ) 浜口綾子 石松太一/他

〈料金〉前売◇¥3500 若者割引
(25歳以下) ¥2800(ぴあ店頭の
み) 当日◇¥3800(全席指定)
詳しい公演スケジュールは http://
www.siberia.jp/ でご確認ください。
〈お問い合わせ〉
シベリア少女鉄道 090-4417-3803
info@siberia.jp



土屋亮一
(シベリア少女鉄道/作家・演出家)
「心配になるくらいのことよ、起こ
れ!」そう願って止まない僕たちの
ファンタスティックシアター開幕。
公演見終わって聞こえてくるであ
ろ全ての「あそこがあの時あった
です」的な意見、その全てに対して
「あそこ超好きなんです」って答
えられる感じが目標です。頑張ります。

チケプレ情報

6/1=19:30 4名様

3 シベリア少女鉄道VOL.17 「永遠かもしれない」

貴方の
戯曲が
舞台に
なる!

インディ高橋の

Patchy小道具研究所[®]

第27回 | 『これは、はたして小道具なのか?と私』

いんていかはし○68年生まれ、大阪府出身。大阪芸大在学中より劇団☆新感線に参加、現在は役者兼小道具チーフとして様々な物を生み出し続ける“現代の匠”。

次回予定◎劇団☆新感線『犬顔家の一族の陰謀』7月
◎イオン化粧品シアターBRAVA!、8月◎サンシャイン劇場

↑タイトルロゴシャツと私

秘密基地(仕事場)が気が狂いそうなくらいとっちらかっておりました。汚いとなーんもしたくなるのですよ。ホント。いっそ部屋ごと全て燃やしてしまいたい、という気持ちをおさつつ大掃除です。資料、材料、完成品等々、モノが多すぎる。なので、捨てるものはする。心を鬼にして廃棄しておりました。で、今まで作ってきた写真の整理なんかもしておりましたです。色々つくってきたなあと思ひながら、で、ふと冷静に、「これって……」。

と、いうわけで「これは、はたして小道具なのか?と私」

小道具…こまごました道具とか役者が携行できる程度の小さい道具とか書いてあります。僕んちの電子辞書には。新感線には「中道具」という恐ろしい言葉がある。いつ、その言葉が生まれたのかはもう忘れてしまいましたが、15年ぐらい前だったと思います。

それは小道具でもなく大道具でもないモノ。大きい小道具。大きい小道具ってなんですかい。

「大道具」…建物、書割、樹木、岩石など役者が手にとることのないモノとか書いてあります。僕んちの電子辞書には。ちなみに新感線に中道具班と言う班は無い。

僕んちの電子辞書にも「中道具」そんな言葉は無かった。

何故、恐ろしいかといいますと、「中道具」と呼ばれるモノは私の所、すなわち小道具班にやってくる。で、ゆうか、それは大道具なのでは、というモノも小道具班の所にやってくる時もちらばら。

『轟天1』のマードラゴン(マーライオンの竜版)とか。

『轟天2』の[X-1]というデカイ電飾のパネルとか。

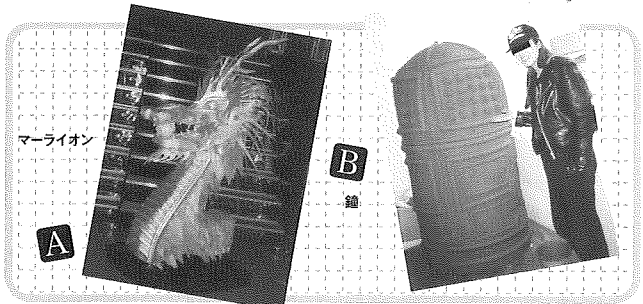
半立体の巨大なキングギドラの足とか。

半立体の巨大なヒョウタンとか。

半分に割れて中から人が出てくる巨大なウンコとか

半分に割れて中から人が出てくる巨大な鏡餅とか。

半分に割れて中から人が出てくる巨大な鏡餅とか。



質問 「小道具と大道具の境界線は何処にあるのかしら」

カンパニーによっても違うし。舞台監督によっても違う。

演出家によってもちがいますし。美術家によっても違います。

回答 というわけで
「いちがいにはいえない」

大きいものは場所も必要だしやっぱ大変なのでイヤです。今でこそ、ヘアメイクさんや床山さんがいるのが当たり前になっていますが…。昔はかつらも結構、作ったりしておりました。っても、なんちゃってなツラですが。剣轟天、ホーム○スのツラとかセーラー○ンっぽいものとか。サンベルカで原型つくって毛を貼付けたりとか。東急ハ○ズでパーティーグッズのかつらを買ってきてカットしたり、ダイエースプレーで形、整えたり。つけ毛とりつけたり、改造したりとかしてました。その当時「バンクセミロング」という商品名のかつらをよく使ってました。価格もお手頃でした。ちなみに当時の私のバイト先は谷町九丁目の某焼き肉屋さん。担当はホール。とても理解の有る店長さんで、金髪もOKでした。が、さすがに「モヒカン刈りはちょっとなー」といわれた時にも「バンクセミロング」のつければ、ほらもう大丈夫。大丈夫なはず。た、たぶん大丈夫だと思ひ……。大丈夫じゃなかった。お手頃価格ということは不自然だということではへんてご頭で「いらしゃいませー」とやっておりました。「兄ちゃん、それカツラやる、とつたらどんな、頭やねん」とか客に言われながら労働していたあの頃。

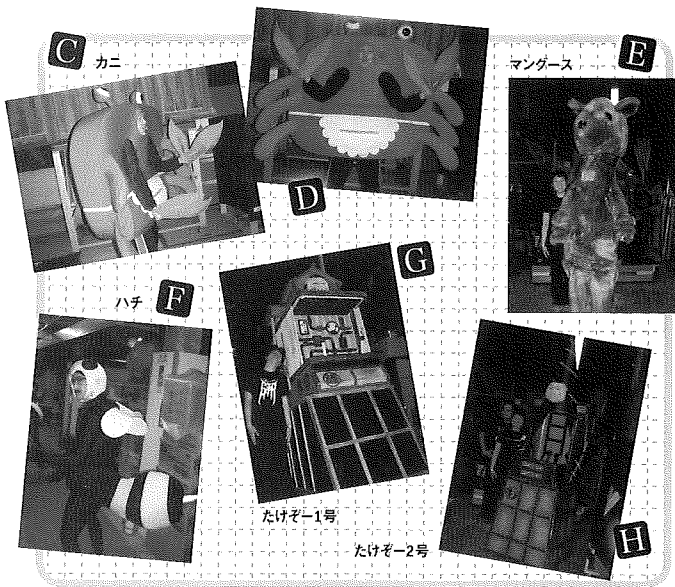
働いていたあの頃。でも、まあとにかく「バンクセミロング」はバイト先でも大活躍。いや、しかし、ヘアメイクさんや床山さんが来るようになって涙がでるほど嬉しかった。

質問 「ヘアと小道具の境界線は何処にあるのかしら」

ヘア(かつら)として考えるのか、かぶりものとして考えるのか。

そこがポイントの様な気がします。

回答 電飾がピカピカ光る、ウンコみたいになかつらや、アイスラッガーが、しこんである轟天のかつら、頭に刀が刺さるかつら等、仕掛けのあるかつらは小道具でしょう、たぶん。ちなみに「メタル マクベス」の「リンスは〜」のPVの不良のかつらは小道具班でこさえたものです。



着ぐるみも沢山作ってきました。犬、猫、ウサギ、クマ、猪、カニ、マンダース、ハチ、ヒョウタン、桜の木、地藏、柱、日本橋、グ○コの看板、等々。生き物から建築物まで。着ぐるみは、まあ小道具ですな。衣装ではないぞと。でもこれは着ぐるみなのかしら。『秋味R』のじゃんばまじんだえもん。『レッツゴー! 忍法帖』のたけぞー1号、たけぞー2号。これらの共通点はロボット、乗り物ですな。乗り物といえば「スサノオ3」の戦車、山鯨。戦車といえば『SHIROH』のラストに出てくる、戦車。

●そろそろまとめ●

というわけで、他のセクションとの明確な境界線というものはその時その時によって違ったりするわけで、「中道具」とか「特殊小道具」とか言われてたりとかするわけでして。あとはコラボといいますが、合作といいますが、例えば、着ぐるみのタイツ部分は衣装さんの方で用意していただいたりとか。演出部の方で木でベースをたいたいて、表面処理はこっちでとか。

要は臨機応変でいこう。コレで。

でわでわ次回「倉庫と私」でお会いいたしましょう。たぶん。

| 本日のPatchyと私 |

ブードルバッグ、犬バッグです。1〜3名様様にプレゼントの予定でございます。

●Patchy商品取扱店●

POTUMAYO ラフォーレ原宿BF1.5

POTUMAYO 原宿路面店

VISIBLE 大阪市中央区西心斎橋2-8-33 アメ村スクエア2F

patchyHP ▶▶ http://www5.ocn.ne.jp/~patchy/ptop.htm



坂口修一

さかぐちしゅんいち○75年生まれ、大阪府出身。97年に劇団「TVNT RYTHM(タンドリスム)」を旗揚げ。98年には一人芝居ユニット「土の会」を立ちあげている。劇団解散後はフリーの役者として活動。ほぼ毎月どこかの舞台に顔を出している。関西小劇場界の人気役者の1人である。

次回予定◎「火曜日のシェイク」2008/3/25までの毎週火曜日上演(7/3&08/1/1は休演)◎in→dependent theatre 1st
http://tuchi.secret.jp/

赤星マサノリ

あかほしまさのり○74年生まれ、大阪府出身。99年「劇団☆世界一団」(現sunday)に入団し、同集団の全作品に出演。「ピースピット」「石原正一ショー」など、関西内の著名なプロデュース公演の常連役者でもある。「焼酎亭ジャック」の名で、落語家としての活動も開始した。

次回予定◎GLOBAL MAP「ナイスチョイス」5/25〜27、「アフリカの自動車」6/22〜24◎in→dependent theatre 1st(両公演とも)
http://blog.livedoor.jp/aka15/

毎週火曜に一人芝居を、しかも1年間ほぼ休みなで全100ステージ上演するという、向こう見ずな企画に挑戦中の坂口修一。1年間この舞台に拘束されるから、当然他の舞台に出演しにくくなる。フリーの役者としてそれはどうなのか? 状況に自分を追い込んでまでこの舞台に賭けた理由を、フリーだと依頼される役しかなかったもので、時に自分自身を見失いそうになる。もう自分の持ち味を、自分で表現できる場が欲しかつたんですと、坂口は言う。「僕が芝居を始めた頃は、演劇に関してもろんな無茶な逸話を聞いたけど、今の自分たちが当時の演劇人などのエネルギがあるのかどうか。自分自身身動勇健的な話が好きなので、あの時代の人たちに負けなはいと無謀なことをしてみたい、という意気込みもあります(坂口)」。そして、4月に第一回目の舞台が行われたわけだけ、これが「坂口修一パラダイス」ことと呼ばれたら、内容でんこ盛りらしい。一人芝居を3本も上演するだけでなく、うち1本は全50話からなる、連続漫画ならぬ連続芝居。作品の合間も様々なコーナーでつないでいく。当然そのMCも坂口自身。芝居というよりも、まるで

「笑っていいとも!」のようなTVショーを見るのに近い気分だ。「せっかくだから芝居だけでなく、その間も僕が舞台に立つてお客さんを楽しませる構成にしたかったと坂口。しかしこの渡り内容を1日2ステージで、相当体にきついのは……? と聞くと「無茶苦茶ですわ!」と笑って返してきた。「実際にやってみると、キチンと芝居を見せる部分と、そうでない部分の境界が曖昧になってしまった。次からはちゃんとメリハリを付けて、芝居を観たい人にも単に楽しみたいという人も、両方満足できる100分の1とかが終わったのは、とはいえ舞台はまだ100分の1とかが終わったばかり。回を重ねるにつれ、新しい発見や楽しみが見えてくるだろう。そして平日の演劇公演が極めて少ない関西において、少なくとも毎週火曜日は彼の舞台があるということに、何となく安心感を覚えるのだから皆さんも心にとめておいて欲しい。来年3月まではシェイクが週で芝居をやつてよ!」と。

赤星へ応援メッセージ

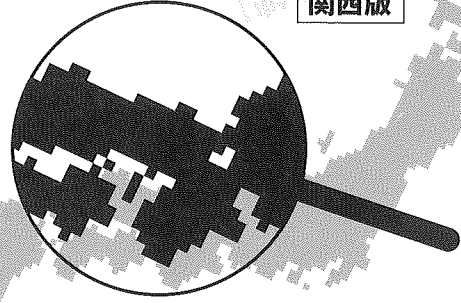
最初に赤星君の一人芝居を見た時は「ようやるなあ」と。エネルギーや集中力を維持するのが大変だけど、それをできるのがすごいと思う。ただあまり先にいろんなネタをやらさないで! 僕がやるまで、取っおいてほしいです(笑)。



「火曜日のシェイク」(4月分)
作・演出◎サシユタカ こまのはえ(ニットキャップシアター/月代わりゲスト)
出演◎坂口修一
4/3・10・17・24◎in→dependent theatre 1st

特搜! エンブスコープ!

関西版

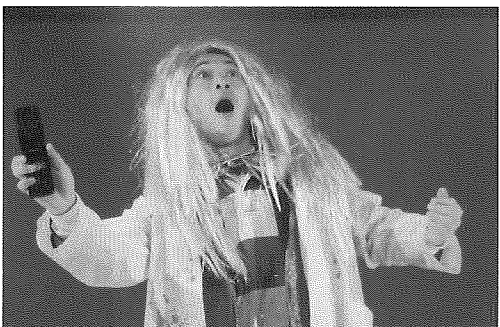


「なぜうかつ連続で、しかも1人で芝居をやるのかと聞かれたら、結局自分をいじめるのが好きなのかも笑」と、この企画を始める前に赤星は言っていた。小動物の愛らしさ、ルックスながら、パレエやタツなど各種ダンスをこなすくらい、の身体能力の高さを誇る役者だけあり、ちよびり体育会系? な動物ではある。赤星が初めて一人芝居の演出にチャレンジしたのは2年前の「フルーニー」から来た馬車馬。それ以前にウォーリー木下構成演出の一人芝居「シガ」を行ったことはあったが、「フルーニー」から来た馬車馬では自ら演出を担当した。だが、「自分の感情の方向のおもむくままに作ってしまった」(赤星)と、反省が多かつたそう。そこで今回は関西で活躍する4人の演出家の新作を月代わりで上演する。そして最終日には、作演出出演まですべて1人で、完全セルフ形式の舞台に挑戦するという。現時点で「sunday」のウォーリー木下作「線平地」(化石オートの山浦徹作「全球凍結」を上演した。線平地はストロボを使ったダンスシーンやベイトイングを挟むなど、身体性で魅せる作品に。それに対し「全球凍結」は台

詞中心で、赤星が様々な役柄をコロコロ演じ分けるのが見ものだ。ウォーリー木下さんは人の中の感情を巧みに形にできるし、山浦さんはシチュエーションや言葉の流れで笑わせるのがうまい。最初の2本が全く対照的な作品になったのは、結果的に面白かつたんじゃないかなと赤星。「自分をいじめたい」とは思ったけど、実際にやってみたら涙は出るし吐きそうになるしで(笑)。でもだんだん自分の体が一人芝居のリズムになつていく感じがする。『全球凍結』では、「線平地」のボナートークでお客さんからリクエストされたシーンや役柄を、実際に作品に反映してみたい。その仕掛けは、残りの舞台でもやってみよう(赤星)。

坂口へ応援メッセージ

さかぐちさんは役者バカというか、役者バカ凄すぎる人。普段からしゃべってもエンターテインメントしてるから、きっと楽しいステージになると思う。でも舞台上で食べる物は選んだ方がいいよ。下手な物を選ぶと、後がしんどいから(笑)。



GLOBAL MAP
「線平地」作・演出◎ウォーリー木下(sunday)
出演◎赤星マサノリ 2/23〜25◎in→dependent theatre 1st
「全球凍結」作・演出◎山浦徹(化石オートの山浦)
出演◎赤星マサノリ 3/30〜4/1◎in→dependent theatre 1st

依頼

赤星マサノリさんと坂口修一さんが、一人芝居連続公演を同じ時期に、しかも同じ劇場でやっているそうですね。それぞれどんな様子なのか、レポートお願いします!

【NEWS!】

「特搜! エンブスコープ」関西版では、皆さまからの依頼をお待ちしています。「あの公演が見えなかったのレポート欲しい!」というのから「役者の**さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある○○という店が気になるので調べて下さい!」というもので、ミーハーなネタ、くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 巻末ハガキにて「エンブスコープ」係まで。

蠅男

赤堀雅秋

第三章 田口のいない朝

第三章 田口のいない朝

大抵朝は憂鬱なものだが、それでも今日の朝はいつも以上に増して憂鬱だった。バイトのシフトが田口と一緒なのだ。田口は四日前にここに来た新人で、しかも今春中学校を卒業したばかりのまだ子供なのだ。なので必然的に僕が朝の膨大な仕事をほぼ99パーセントひとりでこなさなければならぬ。スーパーマーケットの朝は戦争なのだ。10時の開店までやる事は腐るほどある。つり銭の準備。新聞。雑誌を並べる。廃棄するものはチェックシートに記述し、梱包する。牛乳を並べる。ただ並べるのではない。賞味期限が古いものは前に、新しいものは後ろに。これが手間なのだ。そしてガチャガチャの機械を外に出す。お菓子。調味料。乾物などの商品。並べる。店が小さいが故に陳列棚が狭く、並べるスペースは限られている。この店長の気まぐれで次々と新商品が入荷されるものだから陳列する場所がない。それでも陳列しなければ店長はオカマみたいに怒鳴り散らすので試行錯誤の上、ようやくスペースを発掘する。特売品を店外に陳列する。ポップを作る。ただ数字を表示すればいいのではない。あくまで魅惑的に値段を綴る。これが意外と難しい。唯一店長を尊敬出来るのはこのポップ作り。さすが社長の息子だけの事はある。彼が綴る数字に躍動感が出る。僕が綴ると数字にトゲが出る。さておき。だいたいこれが朝やるべき仕事。テランの真輪さんと二人で分担作業ならスムーズなのだが、何しろ田口である。これならよほど一人きりでやった方が気が楽だ。何しろ奴は子供なのだ。合理的という言葉を知らない子供なのだ。真輪さんと二人

でやつて10時ぎりぎりに準備が終わるというのに、田口と二人ではどうやって間に合うはずもない。何故店長はこんなシフトを組むのだ。考えれば誰だってわかるじゃないか。それは開店に間に合うはずがないという事を。で、自分は開店ぎりぎりに現れ、まだ準備が整っていないとオカマみたいに怒鳴り散らすのだ。それなら自分が1時間早く来て、この子供に手取り足取り教えるのが筋というものでないか。僕は所詮アルバイトなのだ。更に頭にくるのはこの子供と僕が同じ時給という事だ。2年間ここで身を粉にして働いてきた僕である。常連のおばちゃんに「未来の店長」と囁き立てられた事もある。嬉しくも何ともないが。当たり前。前の話だが、僕はこんなしよばくれたスーパーマーケットに背を埋める気はさらさらない。しかもこの店は血族の世襲制なのだ。他人の僕が店長に成り得るわけがない。さておき。時給の話。不条理にも程がある。改めて言わせていただく。99パーセント、僕一人が働いているのだ。これは間違いではない。厳然たる事実である。一度だけ僕は店長に交渉した事がある。40分の昼休みに、珍しく店長が機嫌が良かったので、極めて謙虚に、極めて建設的に、朝の現状から説明する。ヤングジャンプのページをめくりながら店長は頷く。妥協案も提示する。市場が休めで比較的準備の楽な水曜日と日曜日に彼をシフトに組み入れて、そこで丁寧に教えてみてはどうかなのだろう。ヤングジャンプのページをめくりながら店長は頷く。もしくは彼が成長するまでは、もう一人、例えば真輪さんに加えシフトにし、僕は指導係に徹底

しますよ。ヤングジャンプのページをめくりながら店長は嘲笑する。指導係って……。僕は毅然とした態度で切り返す。ならば50円時給をアップしてくれませんか。納得いきません。彼と同じ時給なのは納得いきません。そして店長はヤングジャンプを閉じて、目を吊り上げる。じや、お前辞めていいよ。

生臭い朝は来る。いつものように自転車にまたがり、店に向かう。店まで自転車で約20分。自宅から歩いて1分の所にスーパーはあるにはあるのだが、何故そこで働かないかといえば、そこでは面が割れすぎている。近所のおばちゃん連中はもちろん、同級生の輩も当然訪れる。別に僕はいいめられた経験があるわけではなく、一言でいえば、面倒臭いからである。何が面倒臭いかって、具体的にどうこうではなく、ただ、もう、面倒臭いのである。さておき。店に着く。雨は降っていないが、それでも午後から降り出すのが空気が重たく、風が妙に生暖かくて、どうにも潮れてしまいそうになる。新鮮な空気を求めて、軽くジャンプしてみたら、虚しい徒労に終わる。トタン板でつぎはぎだらけの事務所兼ロッカールーム兼休憩所の小屋に入る。当然田口はまだ来ない。あの小屋は良くてきりぎりすに訪れるのだ。タイムカードをがちゃんやて、店の緑色のエプロンを身につけ、パイプ椅子に腰を下ろす。足元に大きなゴミブリがいたので思わずおかしな叫び声を漏らしたが、よく見たら、死んでいた。裏返っていたのだ。それでも不安だから靴のつま先でちゃんと突いてみたら、死んでいると思っていたゴミブリの

足がわずかに動いた。何という生命力。それでももう表になる気力はないう。僕は中村俊介のサイードキックでその瀕死のゴミブリを事務機の奥へ消し去る。キビンマイルドに火をつける。田口の事を想う。あいつはいじめられっ子だったのかしら。一度も僕の目を見た事がないような気がする。もちろん笑顔など見たことがない。いや一度だけ。あれが笑顔ならば。彼から初めて僕に話しかけてきた時の事。「真輪さんってどんな漢字ですかの間に僕は「い」を見た目はちよと無愛想だけど、話すとき意外と声とか高くて、優しかったりするよと答えると、彼は顔を真赤にして「いやその『感じ』じゃなくて……」と黄色い前歯を2ミリほどぞかせた。あれは多分笑顔なのだと思う。そして天然パーマ。うなじの渦巻きが更に子供であることを助長している。そう、子供なんだ。彼は僕は今年の秋に26歳になる。ムキになってどうする。腹がたつというのと同様という事。それでは僕までもが子供に成り下がってしまう。よし、今日は作業をしながら他愛のない話に興じてみようじゃないか。ケータイの機種について語ろうじゃないか。ちよとケータイ見て、お、auか。淡いじゃん。あ、薄いねこれ。でもあんまり薄いと逆に不安じゃないか。ポケットとかに入れていてやんざなさすぎていいやこれ。薄いね。スゴイゴイ。いいねこのケータイ。俺も機種変しようかな。いや、これ薄いねえ。薄いよ。これ。薄い薄い。ガラッて扉が開く。店長だった。おはようございます。早く店行けよ。いや、まだ田口が来てないんですよ。田口？ あいつどこに。え、何ですか。あいつレジンから五千円かっぱらいやがつてき。

あかはりまさあき〇71年生まれ、千葉県出身。作・演出家・俳優。96年劇団THE SHAMPOO HATを旗揚げし、以降全ての作品の作・演出を担当。今もっとも注目を集める演出家の一人。

束から1枚！

— チラシ束の、気になる1枚！ —

0 1 0

久住昌之

くすまき昌之(京島之(京島紀との合称ペンネーム)、G.R.R. (実弟・京也との合称)で知られる漫画家。幼児向け教育雑誌「いっただきます」(ポプラ社)が出身。『新・中学生日記7』(青林工芸社)は6月中旬発売です！久住昌之&BLUE HIP「自由の苦」Giant Robot Recordより¥2300で好評発売中！このアルバムの特典(解説付き)はこちらから→ <http://www.qusumi.com/cinfo.html>

今回の1枚 五反田回「いやむしろわすれて草」

ボクは昔から一ルヤングが好きだ。

彼のアルバムジャケットや歌詞カードには、よくヤング自身が書いた手書きの文字が使われていて、この字が汚いんだけど味があって、すこしい。

最近のアルバムを買ったら、アルバムのほとんどの文字が、例の手書き文字なんだけど、どうも違和感がある。よく見たら、一ルヤングの文字を、フォント化して組んであるのだ。やられた。さて、今月の五反田回「いやむしろわすれて草」だが、チラシの多くの文字が手書きで、これがやはり汚いながら、味のある字で、チラシ全体を生々しいにしている。イラストの不思議な「描きかけ感」も新鮮な印象。

近年のチラシのほとんどはパソコンでデザインされているが、パソコンの中で完結すると、どうしても「まとまる感」が出てしまい、どれも同じようににそれらしく見えて、結果チラシ束の中では埋没してしまう。そんな中で、この「今テーブルの上で、有り合わせの筆記用具でささっと描きました」みたいな、このチラシは演劇的な感じがする。

もちろん文字や絵を手描きにすれば、すべてそうなるわけではない。このチラシは、そこどころのデザインのバランス感覚がすぐれている。

この公演ではアンケートや劇場内で配るパンフもすべて手書きで、これがまた、実にキタナイ字で、曲がたり平仮名が多かったり、へ口ヘ口なのが、妙に読みたくなる。このあたり、演出家の前田司郎のセンスなのだろう。次点はプリセタの「ロス」。なんきんのシガになつてるチラシ。絵の力もあって、思わず見入ってしまう。だが読んでみると、最近の奴らチラシの裏見ないよね……とか、読んだ自分が見逃かされてるよ、と思わず笑ってしまった。さすがなんきん、力技。

五反田

『いやむしろわすれて草』

3/15～25〇こまばアゴラ劇場
宣伝美術・藤原未央子



今号のチラシ

もらった場所

五反田回

『いやむしろわすれて草』

3月19日(月) 19:30の回

〇こまばアゴラ劇場

チラシ枚数〇89枚

(内訳: 本チラシ59枚、

仮チラシ17枚、

公演外チラシ13枚)

重さ〇620g

人気劇団の実力のある演出家がそれぞれの特徴をいかしたカリキュラムであなたの個性、実力を引き出します。初心者大歓迎。無料体験も開催中！

マルチタレントを目指す！

華麗なる殺陣師

堀口達哉 クラス

(XYZ代表)

毎週火曜日

19:00～

7月開講!!

表現力・対話力向上!

台詞のマスター

西森英行 クラス

(InnocentSphere 主宰)

毎週水曜日

19:00～

5月第3期スタート!

役者は声が大事!

ボイスマスター

玉井聡 クラス

(元劇団四季)

毎週土曜日

19:00～

随時募集中!

間と表情と雰囲気学ぶ

雰囲気と自然な演技の匠

川口俊和 クラス

(音速かつむり 主宰)

毎週土曜日

12:00～

途中参加者募集中!

演技の基礎を一から!

演技と役者基礎のソムリエ

野坂実 クラス

(クロカシヨウネン18 主宰)

毎週月曜日

19:00～

5月第2期スタート!

キャラクターを活かす!

キャラクターの王様

笹木彰人 クラス

(絶対王様 主宰)

毎週日曜日

15:30～/19:00～

6月第7期スタート!

●パソコンや携帯からも情報をご覧頂けます!

<http://gakuya.ws/>



お芝居を始めたい!もっとうまくなりたい!

楽屋

ワークショップ

◆受講期間:6ヶ月～9ヶ月◆場所:末広町スタジオ(秋葉原)
◆料金:1ヶ月 ¥15,000 ◆公演実習費:¥15,000

無料体験有!!

★末広町スタジオ

千代田区外神田5-3-3 岩田ビル9F

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

千代田線通車駅

演劇ぶっく 定期購読料 値下げ敢行

演劇ぶっく社では、日頃ご愛読頂いている皆様に感謝を込めまして、2007年1月より演劇ぶっくの年間定期購読料金を値下げ致しました。

新料金は**本体価格のみ!**
税込み価格**4,500円**(年間6冊)です!

勿論送料込みでこのお値段。

定期購読なら売り切れの心配もなく、発売日に皆様のお手元に届きます。

皆様の観劇ライフを応援する演劇ぶっくの年間定期購読サービス、是非ともこの機会にお申し込み下さい!

年間定期購読お申し込みは
演劇ぶっく社楽天ショップ
【演劇と映画の本屋さん】
にて受付中!!

(PC)
<http://www.rakuten.co.jp/enbu/>

(携帯)
<http://m.rakuten.co.jp/enbu>



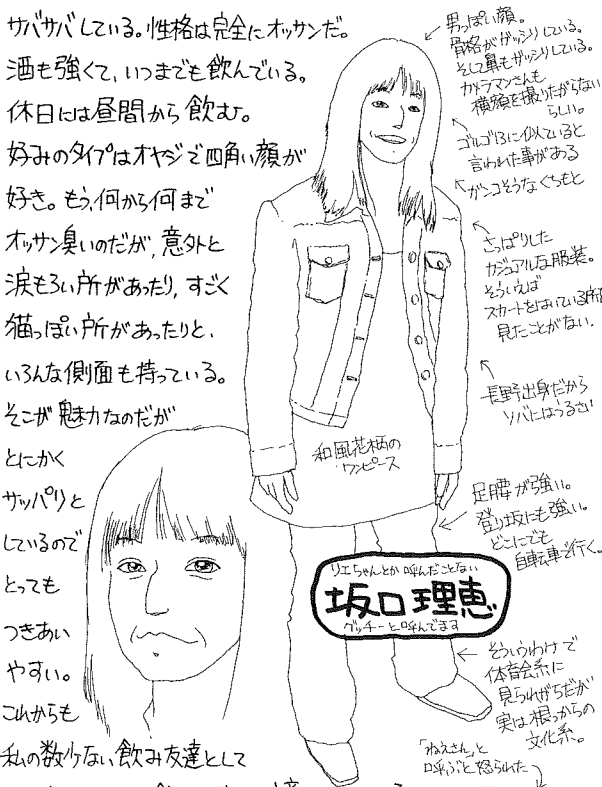
栗根まことの

人物 ウォッチング

.....

坂口理恵

⑤ ヤマハボックス「まつさをな」で夫婦役をさせていただいております
坂口理恵さん。結構長い付き合いですが、今最も信頼している女優さん
かもしくは。芯の強さと生来のガンコさの上に、力の抜けた所や、良い
意味でデパートな所があって、結果として粘り強いしなやかさを持っている
ように感じます。若い頃に旅廻りの劇団に居たり、イラストレータをやっていたり
と、そんな苦勞多き経歴も関係あるのでしょう。割り切りが良いとか
かバババしている。性格は完全にオッサンだ。
酒も強くて、いつまでも飲んでいる。
休日には昼間から飲む。
好みのタイプはオヤジで四角い顔が
好き。もう何から何まで
オッサン臭いのだが、意外と
涙もろい所があったり、スズ
猫っぽい所があったりと、
いろんな側面も持っている。
そこが「鬼力な」だか
とにかく
サバサバと
しているの
ととも
つきあい
やすい。
これから
私の敬愛する飲み友達として
ガンバってほしいが、飲みすぎには注意してほしい。頼りにしてるぜ、だいさん!



次号予告

演劇ぶっく

8月号

no. 128

7月9日発売!

※内容は変更になることがあります、ご了承ください。

【連載】

インディ高橋の小道具研究所／栗根まことの人物ウォッチング／

西川浩幸「素晴らしきギャグ人生」／久住昌之「束から一枚!」／赤堀雅秋・小説「娼男」 ほか

公演

大人計画
『ドブの輝き』
NYLON100℃
『犬は鎖につながべからず』
Bunkamuraシアターコクーン
『薮原検校』
演劇集団キャラメルボックス
『まつさをな』
シス・カンパニー
『写楽考』
猫のホテル
『苦勞人』
演劇キック
『天国と地獄』『レミゼラブル』

西川浩幸の

素晴らしき2007 ギャグ人生

第47回

『「サボテンの花」の思い出。』

皆さん、ご機嫌いかがですか? 新緑の季節です。目にも心にも優しい緑を眺めたいですね。僕は今、キャラメルボックス「サボテンの花」が終わって、次のお芝居「錦織」に備えてボヤボヤしています。キャラメルボックスは、時代劇「まつさをな」の真・真中です。幕末の世界で必死に戦っているみんなとは正反対に、ひたすらボケボケしている。さて今回は、キャラメルボックス音楽劇「サボテンの花」の時、僕が劇場でどのように過ごしていたか、話そう。

マイクチェック中は、僕の筋トレタイムでもありました。「ナシングベンチ」ナシングウイ、「こいつの曲の時に腹筋運動をするんです。メニューは「ミラクルシェイプ」という番組でF.U.J.I.W.A.R.A.の原西さんやつていたものを真似しました。クイック腹筋が三種、スロー腹筋が三種、身体も温まるし、ウエストも締まるし、二石二鳥でした。お陰で、稽古初日から比べてウエストが6センチ細くなりました。……まあ、それまでの不摂生を取り戻したくらいですが、歌の後には、お弁当タイムです。体重を減らしたかった僕は、大阪公演の時初日前まで、お弁当をちよとしか食っていませんでした。疲れて取れなくてしんどい日々を送っていました。そのことに気がついてからは、自分のお腹と相談するようにしました。「今はどれだけ食べたい?」と自分と会話するのです。ある日、雑誌で女性が書いていました。「瘦せたかったら、ちゃんと食べなさい」。理由は分かりませんが、僕もそんな気がします。食事の後は、ウォーキングタイムにしてみました。腹ごなししながら、頭の中で自分の台詞を全部順番に思い浮かべます。これも公演が始まった頃は、台詞を口に出していたのですが、途中からはイメージだけにしました。喉の心配もあつたので、口に出さずに台詞に対する自由さがなくなっているように感じたからです。最初は40分はかかっていた時間も、本番を重ねるにしたがつて短くなりました。何度も繰り返すことで脳の速度が上がったのかも知れません。ウォーキングの後は、ランニングです。これは15分まで決めていました。稽古の時から決意したことがありました。「来年フルマラソンを走ろう」そのために、長い時間ではなくて毎日必ず走る

うと決めたのです。でも、自分一人では掛けそうな気がしたので、仲間を探しました。それは青山千洋ちゃんです。彼女とは稽古場の近所を走りながら「来年走ろう」「そうしなよ」と話していたのです。劇場のロビーと客席を走るのですが、黙って走っていても飽きちゃう気がして、「二人で古今東西〇〇なもの」をやりたいと走ったので。例えば「古今東西、カタカナの入る劇団名」なら、キャラメルボックス、ナイロン100℃、阿佐ヶ谷スパイダース、ラッパ屋、自転車キンクリート、リリパットアーミーII、などと言いかけて、これ、結構頭を使います。走りながらだと、一層脳が活性化します。走った後は、ギターでチューニングです。僕は今回生まれて初めてギターを弾いたのですが、一人で練習していたらきつと途中で挫折したことでしょう。毎日練習すること本当に大切ですが、一緒に合奏できる仲間がいることで、やる気もなくならないし、回りの人の弾き方を見ていると自分では気がつかないことがたくさんありました。12月半ばから練習を始めたのですが、2月7日に菅野良くんで披露することができたことでした。その日は「ふなの日」として僕の心に記憶されることでした。チューニングの後は、みんなで気合入れて。みんなが持ち回り選曲して、その音楽の中で思い思いに走ったり身体を動かしたりするのです。これも、それぞれの個性が出ていて楽しい時間でした。選曲担当の人は、その後に訓示を述べます。僕が印象的だった訓示は、後田剛くんがC.C.B.の曲をかけて「ロマンチックは止まらないのです」と言った日です。ちなみに僕は、ウルフルズの「パンザイ」と小田和正さんの「キラキラ」をかけました。



にしかわひろゆき〇64年生まれ、埼玉県出身。85年に演劇集団キャラメルボックスに入団。以来看板俳優として活躍。次回予定〇天洲演劇場オープン1周年記念公演「錦織」17/21〜8/12〇天洲演劇場

気合入れが終わると、すぐに開場です。メイクして、衣装を着て、その間にくだらない馬鹿話をして、開演です。だいたい、開演15分くらい前から二人、二人とよろしくお話しします。と舞台袖に向かっていきます。キャラメルボックスの俳優たちは、他の劇団の方と比べて楽屋を出るのがとても早いと思います。僕も開演の7分前には袖に向かってようようになっています。えっ、やけに半端だなんて? 前説が、それくらいから始まるからです。おっと、ここまでで予定文字数を超えてしまいました。続きは、またどこかで。☆☆☆☆優勝しようぜ浦和レッズ! ☆☆☆☆

演劇ぶっく 広告料金表

演劇ぶっくでは、各種広告スペースをご用意させて頂いております。これまでも「演劇公演のご案内」、「劇団員の募集広告」、「学校・スクールの生徒募集広告」、「稽古スペースのご案内」など効果的な宣伝媒体としてご利用いただいております。

広告料金表(税込)

掲載面	スペース	色数	料金	サイズ
表4	1P	4	577,500	275×195
表2	1P	4	420,000	276×187
本文	1P	4	315,000	276×187
本文	1P	1	210,000	276×187
本文	タテ1/3P	4	105,000	276×55
本文	タテ1/3P	1	84,000	276×55
本文	タテ1/6P	1	52,500	130×61

etc.....

この他にも用途・目的等に合わせた各種スペースがございます。広告掲載のご検討や詳しい入稿方法など、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

演劇ぶっく

■創刊／1986年4月25日

■発行形態／隔月刊／

奇数月9日発売

■定価／750円(税込み)

■判型／A4判・平綴じ

演劇ぶっくは、小劇場や新しい演劇の流れを中心に幅広く舞台をとりあげるエンタテインメント・フォト・マガジンです。

■お問合せ

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-3

DH2001Bldg.4F

演劇ぶっく編集部

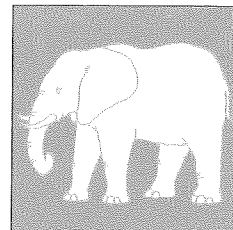
tel:03-5282-1340

fax:03-5282-0170



おひとつ情報
いかがです？

まだまだあります
こんなレポート！



◇ケラ&ザ・シンセサイザーズ
『15 ELEPHANTS』
発売中 ¥3,045 (税込)
◇有頂天
『The Very Worst Of 有頂天』
『The Very Best Of 有頂天』
発売中 各¥2940 (税込)

“ケラ&ザ・シンセサイザーズ”
新譜&有頂天ベスト盤が発売
ナイロン100℃の主宰、ケラリーノ・サンドロ
ヴィッチに関するCDを3枚ご紹介。まずは自
身が率いる“ケラ&ザ・シンセサイザーズ”が
初のフルアルバム『15 ELEPHANTS』を
リリースしました！有頂天（氏が過去に率い
ていたバンド。91年に解散）が好きな人はマ
ストアイテムになること間違いなし！なアルバ
ムです。このヒネリ具合、たまりません。更に、
有頂天のベスト盤が二枚同時発売！有
頂天の歌詞はナイロンの世界観にかなり通
じるものがあるので、ナイロン好きの方には
是非オススメですよ。

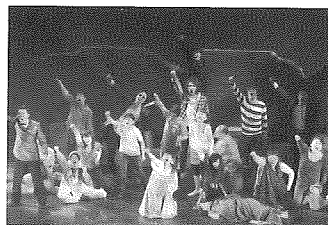
もうすぐ開催！
世界最大の舞台美術展覧会
舞台美術に“オリンピック”があることをご
存じでしょうか？それが、チェコ共和国で4年
に1度開催される世界最大の美術展覧会
ブラハ・カドリエンナーレです。1967年から
始まったこの展覧会、日本は第二回大会
から参加し続け、団体賞やデザイナー賞の
受賞歴もあるのだとか。世界中の舞台美術
が一同に集う展覧会、想像しただけでもワ
クワクシやいますよね。隣町のジャスコ
に行くような感覚では行けませんが、興味
のある方は思い切ってチェコ旅行なんての
はいかがでしょうか？お芝居との出会いが一
期一会であるように、会場でしか体験し得な
いような貴重な“出会い”があるのでは！

◇ブラハ・カドリエンナーレ'07
期間：07年6月14日～24日（オープニングセ
レモニー 14日、ジャパンデー 15日、授賞式
18日）会場：チェコ共和国ブラハ 産業宮
殿内 Exhibitions Grounds
詳細はこちら日本舞台美術家協会
<http://www.jatdt.com/>

6月、『レミゼラブル』
『天国と地獄』が
シアター・テレビジョンに登場！

07年4月、新宿シアターアプルにて上演さ
れた演劇キックプロデュース作品『レミゼ
ラブル』『天国と地獄』が、早くもシア
ター・テレビジョンにて放映が決定しまし
た！ユーゴの原作を独自のナンセンスに
描き直したブルースカイ。オフペンバックの
原作を大胆に脚色した江本純子。演出家
のオリジナリティが炸裂し、もう二度と観られ
ないような傑作に仕上がったこの2作品。惜
しくも見逃してしまった方はこちらどうぞ！
◇お問い合わせ：シアター・テレビジョン
03-5549-2435（平日 10:00～18:00）

演劇キックプロデュース『レミゼラブル』
4/5～9日シアターアプル



◇“NINAGAWA VS COCOON”
DVD-BOX
発売：Bunkamura/WOWOW
販売：ポニーキャニオン
¥25,410 (税込)

“NINAGAWA VS COCOON”
がDVD-BOXに

05年、Bunkamuraシアターコクーンに
て上演され話題を集めた、蜷川 幸雄演出
“NINAGAWA VS COCOON”の4作品がDVD-
BOXになりました。『幻に心もそぞろ狂おし
のわれら将門』『KITCHEN キッチン』『メ
ディア』『天保十二年のシェイクスピア』
の4作品のDVDに加えて、蜷川幸雄ロングイ
ンタビューなどを含んだ特典ディスク『ドキュメンタ
リー番組“蜷川幸雄2005～疾走する70歳～”
』が付いています。シアターコクーンが蜷川幸雄
に闘いを挑んだと称されるこのシリーズ。自宅で
そのチャレンジ精神と戦ってみたい方は是非。

オーディション ニュース

演劇界で活躍したい人の情報ページ

◆【団体名】宇宙堂

【募集内容】出演者募集
【締切など】6月15日（金）必着／郵送
【PR】宇宙堂では、音楽劇『リばん』の再演に伴い、渡辺
えり子による出演者オーディションを兼ねたワークショッ
プを開催します。7月1日（日）にオーディションを受けて頂
き、ワークショップの受講生を募集します。ワークショッ
プの日程は7/22～29、場所は都内スタジオを予定。18
歳～25歳の心身共に健康な男女でオーディションを
希望される方は、履歴書（経歴等は基歴も明記）、写真
（3ヶ月以内に撮影されたバストアップ1枚）、返信用封筒
（80円切手を貼って、自分の名前と住所を記入）、オー
ディション料5000円の4点を現金書留にて下記住所ま
でお送り下さい。尚、オーディション及びワークショップの
詳細は宇宙堂ホームページ <http://uchiyudou.moo.jp>
からご確認ください。
【連絡先】
〒150-0044 東京都渋谷区円山町5-6 キングビル8F
御あいふ 300 渡辺えり子ワークショップ係
ワークショップ専用TEL:090-9953-1036
FAX:03-3476-6686
E-mail:uchiyudou@tuck.ocn.ne.jp

◆【団体名】キラリ☆ふじみで創る芝居

【募集内容】出演者募集
【締切など】7月5日（木）必着／郵送
【PR】出演機会を求める俳優のみなさんと演出家との
出会いの場を創る、それが“キラリ☆ふじみで創る
芝居”です。キラリ☆ふじみで立てた稽古及び公演スケ
ジュールに全面的に参加出来る方で、高校生以上な
年齢・国籍・経歴など一切不問。オーディションの詳細
等、詳しい情報はHPにてご確認ください。専用の申
込用紙（HPよりダウンロード出来ます）に必要事項を記

入し、90円切手を貼った返信用の封筒（ご自身の住所、
氏名を明記）を同封の上、下記住所までお送り下さい。
【連絡先】
〒354-0021 埼玉県富士見市大字錦島1803-1 富士
見市民文化会館キラリ☆ふじみ「キラリ☆ふじみで創る
芝居出演者募集」係
TEL:049-268-7788 FAX:049-268-7780

◆【団体名】乞局

【募集内容】メンバー募集&ワークショップ
【締切など】5月31日（木）必着／メール
【PR】07年10月公演に向けて局員（メンバー）ならびに
出演者オーディション・ワークショップを行います。18歳
以上30代前半までの男女で、乞局の公演・WEB動画・
脚本を覗くことがある方。詳細、応募方法等は乞局ホーム
ページをご参照下さい。
【連絡先】
TEL:090-8174-1065
E-mail:kotubone@aol.com
<http://kotubone.hp.infoseek.co.jp/>

◆【団体名】劇団鹿鹿し

【募集内容】出演者ワークショップオーディション
【締切など】5月25日（金）必着／郵送
【PR】オスカーワイルドの『サロメ』をロックにアレンジした
『殺・ROCK ME!』を07年9月、新宿スペース・ゼロに
て上演。豪華ゲストを加えての意欲作となる本公演に
参加して頂けるキャストオーディションをワークショップ形
式で行います。高校卒業以上の心身共に健康な男女
で、9/6～13の公演及び8/8からの稽古に全日程（週5
～7）参加出来ること条件です。参加希望の方は、身
分・体重・3サイズ・今まで観劇した劇団鹿鹿しの作品名
を明記した履歴書、写真2枚（全身、バストアップ）、作文

当コーナーに情報掲載を希望する方は、①～⑥の項目を記入し、郵送・FAX・メールのいずれかにて弊社までお
送り下さい。
①団体名②募集内容③募集の締切とその手段（郵送、FAX、電話、メール等）④PR文（100字以内）⑤連絡先
⑥情報担当者の名前、住所、連絡先（編集部での管理用ですので、電話番号は必須です）
受付は随時行いますが、基本的に寄附月末日までにご応募頂いた内、先着順にて次号に掲載させていただきます。
掲載は無料ですが、同一集団の連続掲載、有料の研究生募集、有料ワークショップ等は掲載致します。掲
載についてのお問い合わせはご遠慮下さい。尚、編集部から担当者様へのご連絡先電話番号が明記されてい
ない場合や、同一集団の連続掲載依頼などが続いた場合は、今後の掲載をお断りする場合がございます。何卒
御了承下さいませ。

▶〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001Bldg.4F 演劇部ぶっく社
「オーディションニュース」係
▶FAX:03-5282-0170 ▶E-mail:info@enbu.co.jp

※当コーナーで募集する個人情報は、掲載を希望される団体の担当者様へ本誌掲載に関するご連絡を差し上げる以外の目的には使用致しません。

「衝撃を受けた舞台について」を800字程度、返信用
封筒（住所氏名を明記し80円切手を貼付）を下記住所
まで郵送して下さい。
【連絡先】
〒203-0003 東京都東久留米市金山町2-7-5 オフィ
ス産 出演者ワークショップオーディション係
E-mail:info@shika564.com

◆【団体名】白井劇団（近日改名予定）

【募集内容】劇団員募集
【締切など】5月31日（木）／メール
【PR】白井劇団（改名予定）では一緒に芝居をやってしま
う劇団員を大募集しています。未経験者大歓迎。年齢、
性別不問。とりえずHPと見てその気になったらプロ
フィールとか添えてメールでご連絡下さい。
【連絡先】
E-mail:info@shirageki.com
HP:www.shirageki.com

◆【団体名】シアターウィーザード

【募集内容】キャスト募集
【締切など】5月31日（木）／TEL
【PR】良質な脚本を使用し好評を得ている当劇団が8月
に上演する小公演の出演者を募集。18歳以上の男女。
経験不問。ヤル気があり、真剣に舞台に立ちたい方。6
月からの週1回の江戸川区での稽古に参加出来る方。
詳細はTELにて。

【連絡先】TEL:090-3437-2952

◆【団体名】演劇集団M企画

【募集内容】女優募集
【締切など】随時
【PR】9月の第12回公演に向けて、女優を募集します。
経験者で芝居に対して真剣に取り組める方。今回はシ
リアスな愛憎劇。役者1人1人の個性を活かした芝居作
りと演出。稽古は毎週日曜中心に北区内にて。
【連絡先】
〒114-0021 北区岸町2-9-2 内海誠
TEL:090-5427-2306
E-mail:m-kikaku1995@rio.odn.ne.jp
http://mypage.odn.ne.jp/home/m_kikaku

◆【団体名】劇団らくりん座

【募集内容】劇団員募集
【締切など】随時
【PR】栃木県的那須野が原のどんぐり林の中で、自然の
気にかまれながら演劇創造を行っています。全国の小、
中学校の巡回公演を中心とし、地元栃木県にも根付い
た劇団です。給料は月給制、敷地内に寮完備。興味
のある方は電話連絡の後、写真貼付の履歴書を送付して
下さい。こちらから面接日をご連絡致します。
【連絡先】
〒329-2815 栃木県那須塩原市下大賀1246
TEL:0287-36-2488 FAX:0287-36-4843

演劇モバイル 1周年!!

4月、新しいコラムニスト登場!

金曜日

ブルースカイ

ブルースカイの「日記フルーツ」

映像・ラジオ・CDドラマ等において
フリーの作家活動を精力的に行うブルースカイさん。
「日記フルーツ」、このタイトルの由来は？

この新しく始まる
連載のタイトルも
2分考えた末ちよと
わけがわからないものにな
ってしまったことを
まずお詫びしておきます。
基本的に僕は何故だか
果物全般が嫌いであ
るから勝手に日記だけ
でもフルーツを…
（連載第一回目より）

水曜日

池田鉄洋

**池田鉄洋の
「アタナとワタシのお悩みジマン」**

ご存知、「キモ素敵」俳優のイケテツこと池田鉄洋さん。
壮大な、くだらない、深刻なアナタのお悩み、募集してます。

私は悩みを相談される
のが苦手です。
人の話を聞くのも
大の苦手です。自分の事
だけ話していたい。
なのに…けつこう悩みを
告白されます。
（中略）
池田鉄洋の悩みは蜜の味。
わたしの業の深い悩みを
聞いて頂き、少し楽にな
ってくださいます。
（連載第一回目より）

そのほか、おなじみの連載陣はますますパワーアップして見逃がせない!!

火曜日

**栗根まことの
「貧弱ユビキタス」**

木曜日

**StudioLife
によるリレーコラム
「Weekly LIFE」**

土曜日

**富岡晃一郎の
「トミーの演劇気になリズム」**

演劇モバイル

お手持ちの携帯電話から
カンタンアクセス!

iMenu→メニューリスト→音楽/映画/芸能
→タレント/芸能→演劇モバイル

EZトップメニュー→エンターテインメント
→芸能・アイドル→演劇モバイル

Yahoo!ケータイ→メニューリスト→芸能・映画・音楽→芸能・タレント→プロダクション・総合
→演劇モバイル

株式会社 ケイブ
cave <http://www.cave.co.jp>

ロサービスのご利用には、利用料が含まれます。ロサービス利用料の他に別途パケット通信料がかかります。通信料に
関しては、契約回線業者にお問い合わせください。ロサービス・情報内容・料金・お申し込み方法は、平金なく変更する
場合があります。ロサービスの掲載された企業・団体・サービス名およびそのロゴマークは、関係各社・団体の商標
または登録商標です。ロ本広告掲載の写真、イラストおよび記事・情報内容の無断転載・掲載・二次使用を禁止します。

3キャリア対応！
演劇モバイル用QRコード



カメラで読み取るだけで
簡単アクセス！
<http://engeki.cave.co.jp>

フロム・ハーダース

すっかり暖かくなってまいりました。しかし毎日の温度差の激しさには泣かれます。前号はチャートの号だからか、臆効果かNACS効果か、早々と品切れになってしまいました。買えなかった……という皆様、申し訳ありませんでした。そしてたくさんのおハガキをくださった皆様、ありがとうございます。今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

◆毎年楽しみにしている「えんぶチャート」。特にデータ編は1票まで掲載されているので、見応えがあり、時間をかけて見入ってしまいます。「この俳優さんは、もっと上にいても良いんじゃない?」とか、ぶつぶつと怪しくツッコミを入れて……(笑)。自分が投票した俳優さんや作品が、思っていた以上に上位にいると、とても嬉しい気分になります。こんなにたくさんの作品や俳優さんがいることにビックリですが、「えんぶチャート」のお陰で知らない劇団なども目に入るので、「皆さん、いろんな作品を観てるんだな」と感心しきりです。来年も楽しみに待ってます!!

(東京都 無職 オバボ魚)
◆阿部サダヲさんの大ファンです。今回、サダヲさんがチャートで一位になり、とても嬉しいです。そしてなにより、ずっと昔から彼を応援しているファンがホントに多いということも実感し、ファンのコメントに感動してしまいました。こういう応援こそ「ファン」といえるのだと感じました。私もこれ

からもずっとサダヲさんを応援していきます!! サダヲさんの「強くがんばります!!」を見た時、嬉しくて涙しました!!

(神奈川県 会社員 ボーダー)
◇ほかに阿部さんへの応援メッセージをたくさんいただきました。大人計画の「ドブの輝き」も楽しみです!!

◆今回、「『臆の森に棲む鬼』大特集」の見出しを見て、初めて購入しました。買って良かった～! こんなに舞台写真が載っていることに驚きました。これを見ながら、5回の観劇の記憶が蘇ってきました。また、メディアに露出の少ない役者さんたちのインタビューが、凝縮されたものになっていて、観に行った作品の第二の感想が生まれました。お芝居を1つで2度楽しめるスペース的な雑誌だと思いました。

(千葉県 フリーター luvina)
◆『臆の森に棲む鬼』は、観に行ったので、大特集嬉しかったです! 舞台美術や衣装もすご

いと思ったので、そのお話も面白かったです。『臆～』は、ライはそりゃあもちろんですが、キンタの存在感が物凄くて、「純粋さゆえの哀しみ」っていう言葉が本当合っていて、観てて泣いてました。

(兵庫県 会社員 きの)
◇『臆の森に棲む鬼』大特集、楽しんでいたように良かったです。役者さんや作・演出家の方のお話はもちろんですが、舞台を支えるスタッフさんのお話も、伺っていると「なるほど」と思われます。今号ではキャラメルボックスの「サボテンの花」を大特集しています。そちらもお楽しみください。

◆ページをめくった瞬間、雪を投げるNACS! やっぱりNACSは雪が似合いますね! 投げる姿も5者5様。性格出てるな～と思いました(笑)。インタビュー記事も、今回の公演がすごく楽しみにする内容で、早く観に行きたくなりました。(千葉県 高校生 湯けむり殺人)
◇北海道で撮影したあの5人の写真、素敵で

すよね。「HONOR 守り続けた痛みと共に」も、笑いあり涙ありで面白く、5人も生き生きして見応えがありました。

◆チャート発表号だから買う気満々で本屋さんに行ったのですが、表紙に撃ち抜かれました。かかかっこのいい顕作さん!! このアウトローな、ダウタウンな感じにメロメロです。中の写真は打って変わって笑顔で、さらにメロメロです。加藤啓さんがどれだけダメなのかも気になります(笑)。(神奈川県 会社員 ののちゃ)
◇加藤啓さんのモッカモッカ、かなり面白いです。加藤さんはかっこいいのにちょっと天然キャラで、素敵ですね。

今号は「クワイエットする俳優たち」大特集! 皆様の好きな俳優さんは出ていましたか? おハガキお待ちしております。

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに、希望するプレゼントをお書きの上お申し込みください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってかえさせていただきます。締切は5月31日消印有効。どしどし応募ください!!

TEAM NACS 『HONOR 守り続けた痛みと共に』 サイン入りTシャツ / 1名

取材日は東京公演千秋楽。普通なら一息きたい所ですが、それでもTEAM NACSの5人は大忙し。取材は楽屋で敢行。ナックスの素の表情が見れるかも……と緊張していたら、やっぱりこの5人、普段と全然変わりません(笑)。本番直後の疲労も見せず、明るく丁寧にお話してくれた5人に感謝です! 全員サインが入ったTシャツ。争奪戦に勝つのは果たして誰でしょうか? 色はグレー、サイズはSです。



演劇集団キャラメルボックス 『サボテンの花』 サイン入りフォトブック / 1名

真面目で実直な西川浩幸、包み込むような優しい存在感があるコング桑田、そして爽やかな明るさを持った渡邊安理……。この3人は、ホント「サボテンの花」のキャラによく似たオーラを持っています。インタビュー中のやりとりも、何となく劇中のそれを思わせました。そんな3人のサインが入った「サボテンの花」フォトブックを1名に。



宝塚歌劇宙組「A/L—怪盗ルパンの青春—」 パンフレット / 1名

アルセーヌ・ルパンの生い立ちから怪盗へと至るまでを描いた冒険活劇「A/L—怪盗ルパンの青春—」。宙組新主演コンビとなった大和悠河と陽月華が、「大人のファンタジー」に取り組んだ。同公演のパンフレットを1名に。



コンドルズ『太陽にくちづけ』 サイン入りTシャツ / 1名

とにかく大盛況だったこのインタビュー。同行したスタッフは「学級崩壊」と称しておりました。うーん、言い得て妙。ここで一句。コンドルズ、嗚呼これこそが、コンドルズ。未読の方はP.16～のインタビューをcheck!! インタビューにご登場頂いた6名のサインが入ったTシャツを1名に。色はピンク、サイズはYOUTH Mです。



成宮寛貴×小栗旬サインポラ / 2名

撮影場所は某ビル屋上。良いお天気に恵まれて快調に撮影出来ました! 撮影の間に交わす雑談さへも、何だか息がびったりのお2人。3年ぶりの再演となる「お気に召すまま」では、どんな掛け合いを見せてくれるのでしょうか? 成宮寛貴と小栗旬のツーショットポラにサインを入れて2名に。

『橋を渡ったら泣け』 サイン入りパンフ / 1名

取材時にお2人が着ていたTシャツは色違いのお揃い。実はこれ、公演グッズTシャツなんです。こんな所からもキャストの皆さんの仲良し具合が窺えます。P.43の戸田さんの発言通り、この8人ならやっていけるのかも……。劇中で夫婦役を演じた小松和重と戸田恵子のサインが入った公演パンフを1名に。



Editor
菊野令子
園田衛
渡辺敬恵

Art Direction
釣巻敏敏
Design
内山絵美
諸橋藍

OFFICIAL HOME PAGE
<http://www.enbu.co.jp>

次号8月号は7月9日発売

演劇ぶっく 第22巻 第3号 通巻127号
2007年5月9日発売
定価750円(本体価格714円)
編集人 坂口真人
発行人 市橋浩治
発行 有限会社演劇ぶっく社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3
DH2001Bldg.4階
TEL: 03-5282-1340
FAX: 03-5282-0170
E-mail: info@enbu.co.jp
印刷 株式会社マルス

お詫びと訂正
弊誌4月号(3/9発売号、126号)52ページの「俳優チャート」データ編におきまして、21～26の順位に誤りがございました。26位の池田鉄洋さんが21位に入り、以下一つずつ繰り下がります。15ページに掲載された順位が正しい順位となります。この場をお借りして訂正し、お詫び申し上げます。

演劇がインターネットで見放題!

エンターテインメントに新しい風を。

ドラマ★コミカル★シリアス★ラブロマンス

ミステリー／ホラー★ミュージカル★エンタメ

語り★アクション★ファンタジー★クラシック

演劇空間



演劇空間

検索

みょう しばい
0120-340-481

<http://www.340481.com>

月額525円
(税込み)

こまつ座 & シス・カンパニー公演

ロマンス

作 井上ひさし
演出 栗山民也

《出演》

大竹しのぶ
松たか子
段田安則
生瀬勝久
井上芳雄
木場勝己

一般前売開始日 2007年6月16日(土)

2007年8月3日(金)〜9月30日(日) 世田谷パブリックシアター

料金(全席指定・税込) S席8,400円 A席6,300円

企画・製作 こまつ座 & シス・カンパニー

こまつ座 SIS company

【前売チケット取扱い】*発売日翌日(6/17)以降は、残席がある場合のみお取り扱いいたします。

●電子チケットぴあ……………0570-02-9940 (発売初日特電 Pコード不要)
0570-02-9999 (6/17以降 音声認識予約 Pコード376-632)
0570-02-9988 (6/17以降 演劇専用オペレーター予約)
<http://pia.jp/t>

●ローソンチケット……………0570-08-4625 (発売初日特電 Lコード不要)
0570-08-4647 (発売初日特電 オペレーター予約)
0570-08-4003 (6/17以降 Lコード33300)
0570-00-0407 (6/17以降 オペレーター予約)
<http://www2.lawsonticket.com/>

【当日券】全ステージ販売いたします。詳細はお問合せください。

【公演日程表】世田谷パブリックシアター 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー3F (開場は開演の30分前)

2007年	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
8月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
13:30		●	●	休	演	●				●	●		●	●		●	●	休	演	●	●		●	●	●	●	●	●		
18:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	休	演	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

【お願い】●小学生未満のお子様のご入場はお断りさせていただきます。●車イスでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のために、公演日前日までにご購入席番をシス・カンパニーまでお知らせください。

【車イススペースのご案内】劇場チケットセンター(03-5432-1515)にお申込みください。(予定枚数終了次第締切)

【託児サービス】全公演ご利用いただけます。お申込み:03-5432-1530(世田谷パブリックシアター) 申込みメ:切:ご利用希望日3日前の正午まで。定員制・要予約・料金¥2,000 対象:生後6ヶ月以上9歳未満(障害のあるお子様についてはご相談ください。)

【お問合せ】こまつ座:Tel.03-3862-5941 <http://www.komatsuza.co.jp/> シス・カンパニー:Tel.03-5423-5906 <http://www.siscompany.com/>

雑誌02063-06

定価750円 本体714円



4910020630674
00714